

教 育 要 覧

平成 2 9 年 度



(市原市いじめ『ゼロ』宣言 市長報告 平成 28 年 10 月 12 日)

市原市教育委員会

市原市いじめ「ゼロ」宣言

私たちは、いじめをゼロにするために、
次の3つの心を大切にすることを宣言します。

せいぎ こころ
1. 私たちは「**正義の心**」を大切にします。

勇気を持ち、いじめを絶対に見逃しません。
自分の行動を見直し、相手の良さを見つけます。

すなお こころ
2. 私たちは「**素直な心**」を大切にします。

相手の個性を認め、自分の心に嘘はつきません。
挨拶を交わし、感謝の気持ちを伝え合います。

やさ こころ
3. 私たちは「**優しい心**」を大切にします。

相手をしっかり受け止め、寄り添う気持ちを持ちます。
相手を思いやり、傷つける行為をしません。

この3つの心を持ち続け、「友達の輪を大切にし、いじめや差別を許さない学校」そして「かけがえのない命を大切にし、お互いに支え合う学校」づくりを目指すために、私たちの強い意志を表明し、努力することをここに誓います。



平成28年9月

市原市小中学校児童会・生徒会

目 次

	ページ
I 市原市の概要	
1 市原市の概要	3
2 市内教育施設位置図	4
3 市内スポーツ施設位置図	5
II 教育行財政	
1 教育委員会	9
2 教育委員会組織図	10
3 教育委員会職員数	11
4 市原市教育大綱	12
5 財政	13～21
III 学校教育	
1 幼児教育	25
2 学校教育	26～34
(1) 研究	
(2) 学校施設	
3 教育センター	35～36
4 学事	37～43
(1) 児童・生徒・園児数	
(2) 学級数・児童生徒推移	
(3) 教職員数	
(4) 平成28年度卒業生進路状況	
5 学校保健	44～49
(1) 学校給食	
(2) 学校保健	
IV 生涯学習	
1 生涯学習	53～63
V 青少年の健全育成	
1 青少年の健全育成	67
2 青少年指導	68～70
VI 文化振興と文化財保護	
1 市民文化	73～74
2 文化財保護	75～80
3 文化振興	81～84

VII	社会体育	
1	スポーツ・レクリエーション	87
2	社会体育	88～93
VIII	資料	
1	歴代教育委員	97～98
2	学校教育諸団体	99～105
	(1) 市原市教育支援委員会	
	(2) 市原市特別な教育的支援を必要とする児童生徒に係る支援会議委員	
	(3) 市原市通学区域調整委員会委員	
	(4) 市原市通学通園路事故防止対策協議会委員	
	(5) 市原市学校規模適正化検討委員会委員	
	(6) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師	
	(7) 市原市学校給食共同調理場運営委員会委員	
3	社会教育諸団体	106～115
	(1) 市原市社会教育委員	
	(2) 市原市公民館運営審議会委員	
	(3) 市原市立中央図書館協議会委員	
	(4) 市原市青少年問題協議会委員	
	(5) 市原市青少年指導センター運営協議会委員	
	(6) 市原市文化財審議会委員	
	(7) 市原市美術資料収集選定委員会委員	
	(8) 市原市スポーツ推進委員	
	(9) 市原市スポーツ推進審議会委員	
	(10) 市原市体育協会役員	
	(11) 市原市社会体育振興会会員	
4	市原市学校一覧	116～117

I 市原市の概要

1 市原市の概要

①市制施行（昭和38年5月1日～）

（平成29年8月1日現在）

面 積	368.17 k m ²
人 口	279,307 人
世 帯 数	123,908 世帯

②教育関係施設

(市立)幼稚園	6	(私立)小学校	1
(〃)小学校	41	(〃)高等学校	2
(〃)中学校	22	(〃)大 学	1
(県立)高等学校	6	給食共同調理場	6
(〃)特別支援学校	1	青少年指導センター	1
(市立)公民館	11	中央武道館	1
教育センター	1	中央図書館	1
埋蔵文化財調査センター	1	生涯学習センター	1
(私立)幼稚園	23		

（※私立幼稚園数は認定こども園3園を含む）

③市原市の沿革

市原市は、千葉県（房総半島）の中央部にあり、南北に細長い広大な市域を形づくっています。北部の臨海部は平坦地ですが、西部は標高 200mから 300mの丘陵地帯となっています。市の中央部には、清澄山系を水源とする養老川が流れ、この流域に広がる水田地帯を潤しています。

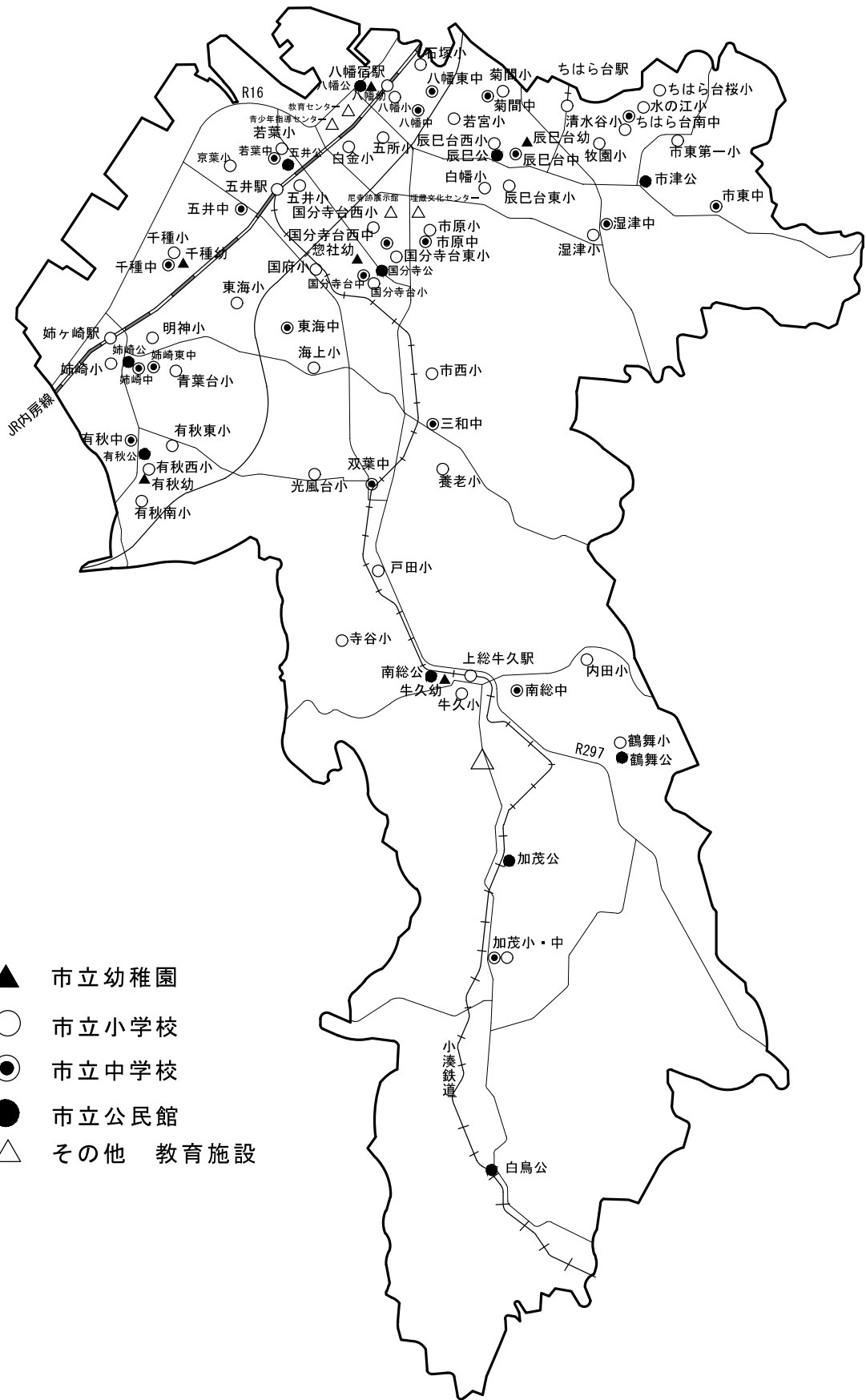
古代にあっては、上総国の国府の所在地であり、政治・経済・文化の中心地として栄えました。国分寺跡にある壮大な七重塔の礎石は、当時の盛んな様子を伝えています。しかし、時代の変動による国府の衰退が一つの契機となり、近代に至るまで房総の一農漁村の域にとどまりました。

昭和32年、海岸の埋立造成が行われ、それまで北部海岸地帯の主要産業であった海苔養殖は、終わりを告げました。この造成地への石油関連産業を中心とした企業の進出、操業が転機となり、本市の産業構造は大きく変わりました。とりわけ、市内就業人口の第二次産業への比重が増加しました。それに伴い市民の生活環境も急速に都市化したため、行政の一元化・近代化が、必要になってきました。こうして市制施行への機運が熟し昭和38年5月市原・五井・姉崎・市津・三和の5町が合併し、つづいて、昭和42年10月には、南総町・加茂村の合併により、ここに一郡一市の広域市である「市原市」の誕生をみました。

現在、本市の人口は市制施行当初の約3倍に増加し、この間、市では学校や公民館をはじめとする教育施設の整備や、地域社会の教育・文化の向上や住民相互の交流の場づくりを進めてきました。

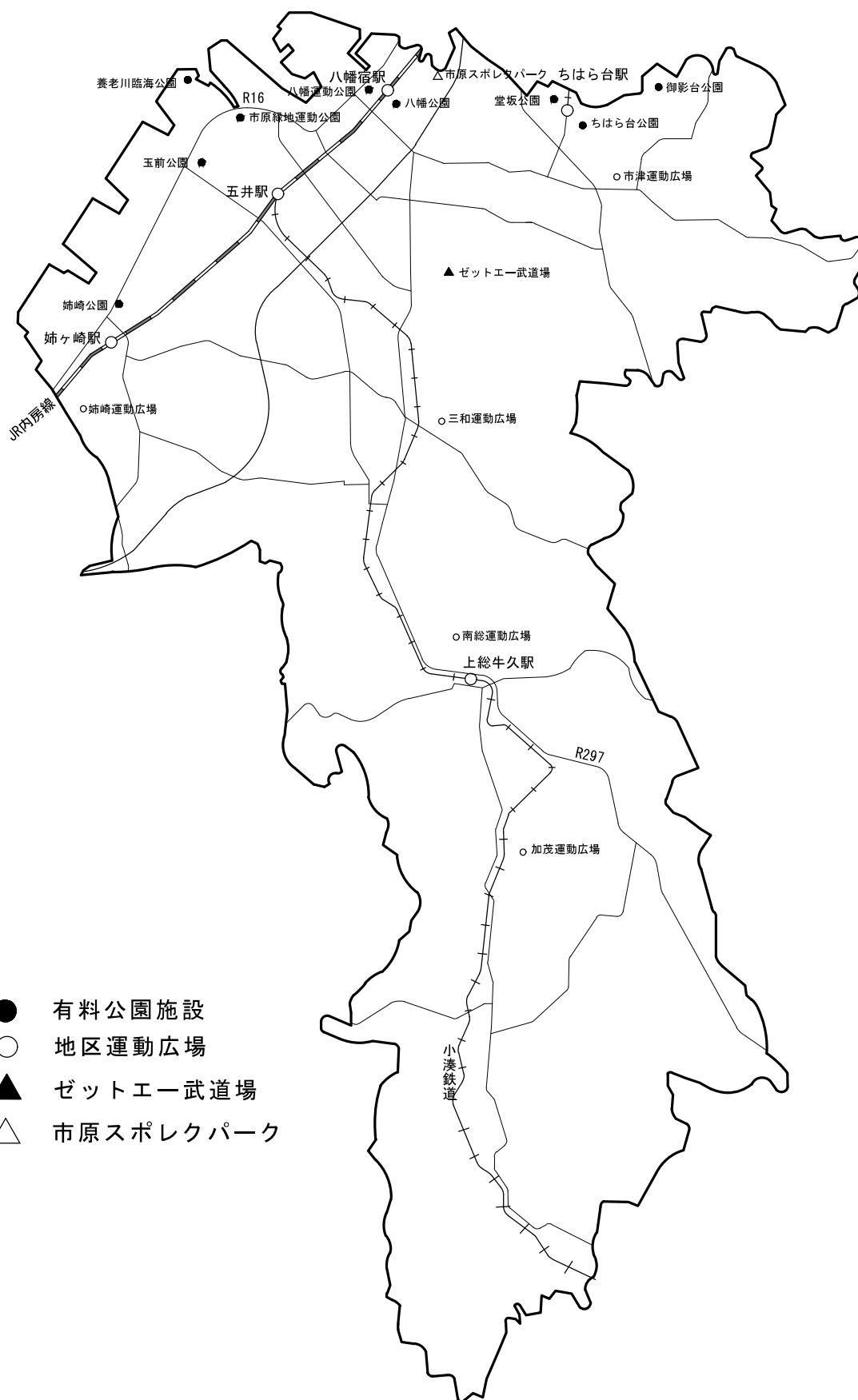


市内教育施設 位置図



- ▲ 市立幼稚園
- 市立小学校
- 市立中学校
- 市立公民館
- △ その他 教育施設

市内スポーツ施設 位置図



- 有料公園施設
- 地区運動広場
- ▲ ゼットエー武道場
- △ 市原スポレクパーク

II 教育行財政

1 教 育 委 員 会

① 教育長・教育委員



教 育 長
前 田 周 一



教育長職務代理者
伊 藤 均



委 員
洞 厚 子



委 員
船 山 慶 子



委 員
秋 田 秀 博

(平成29年 9月 1日現在)

役 職 名	氏 名	就 任 日	任 期
教 育 長	前 田 周 一	H27. 7. 17	H27. 7. 17～H30. 7. 16
教育長職務代理者	伊 藤 均	H18. 7. 17	H26. 7. 17～H30. 7. 16
委 員	洞 厚 子	H24. 7. 17	H27. 7. 17～H31. 7. 16
委 員	船 山 慶 子	H25. 7. 17	H29. 7. 17～H33. 7. 16
委 員	秋 田 秀 博	H28. 7. 17	H28. 7. 17～H32. 7. 16

2 教育委員会組織図

(平成29年7月1日現在)



3 教育委員会職員数

(1) 事務局

(平成29年7月1日現在)

所 属	職 名														合 計		
	部 長	次 長	課 長	主 幹	主任指導主事	課長補佐	副主幹	係 長	指導主事	主 査	副主査	社会教育主事	主 任	主 事		技 師	学 芸 員
教 育 総 務 部	1	1															2
教 育 総 務 課			1	1	(1)		3			2		3	3				13
教 育 施 設 課			1			1	3		1			2	1	1			10
学 校 保 健 課			1			1	2		1			1	3				9
学 校 教 育 部	1	1															2
学 校 教 育 課			1	1	(1)	1	1 (1)		1			2	3				10
指 導 課			1		1	(1)	(2)	9		1							12
生 涯 学 習 部	1	1															2
生 涯 学 習 課			1	1	(1)		2			1	1	2	2				10
ス ポ ー ツ 振 興 課			1			1	2		1	1				5			11
ふ る さ と 文 化 課			1			1	2			2		1	4			2	13
合 計	3	3	8	3	1	4	1	15	9	4	7	1	11	21	1	2	94

(2) 教育機関

(平成29年7月1日現在)

所 属	職 名														合 計					
	所長・館長	主 幹	所長補佐・館長補佐	場長・所長・館長	副主幹	係 長	指導主事	主 査	園 長	教 頭	副所長	副主査	主 任	主任教諭		主 事	教 諭	業務主任	主任技労員	学 芸 員
共 同 調 理 場	南 総 調 理 場				1							1								2
	第 一 調 理 場				1							1						1		3
	第 二 調 理 場				(1)								1							1
	岩 崎 調 理 場				1							1						1		3
	姉 崎 調 理 場				1				1									1		3
	ち は ら 台 調 理 場				1								1					1		3
幼 稚 園									6	6			2		16				30	
教 育 セ ン タ ー	1		1				8					1							11	
生 涯 学 習 セ ン タ ー				1							1	2	1	1					6	
青 少 年 指 導 セ ン タ ー		1		(1)	1			2				1	2						7	
中 央 図 書 館	1		1			3		2				9	1						17	
埋 蔵 文 化 財 調 査 セ ン タ ー				1				1				5						1	8	
史 跡 上 総 国 分 尼 寺 跡 展 示 館				嘱															-	
合 計	2	1	2	7	1	3	8	6	6	6	1	21	6	2	1	16	1	3	1	94

4 市原市教育大綱

(1) 策定の経緯

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正（平成 27 年 4 月 1 日施行）に伴い、地方公共団体の長は、地域の実情に応じ、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされました。これを受け、本市では、市長と教育委員会の調整の場である総合教育会議の中で 3 回にわたり協議を行い、平成 28 年 8 月に、本市の教育行政の根本となる方針を定める「市原市教育大綱」を策定しました。

(2) 位置づけ

大綱は、国の教育振興基本計画を参酌し、市の総合計画と整合を図るものとします。

(3) 基本理念

「未来へつなぐ いちはらの教育」

～ 幼児教育から学校教育、生涯学習へとつなぐ確かな教育の実践と、市民・地域の力「市原力」を教育に活用することにより、一人一人の資質と能力を最大限に伸ばし、地域への誇りと愛着を持ち社会の中で活躍する人材を育む教育 ～

(4) 基本目標と施策の基本的な方針

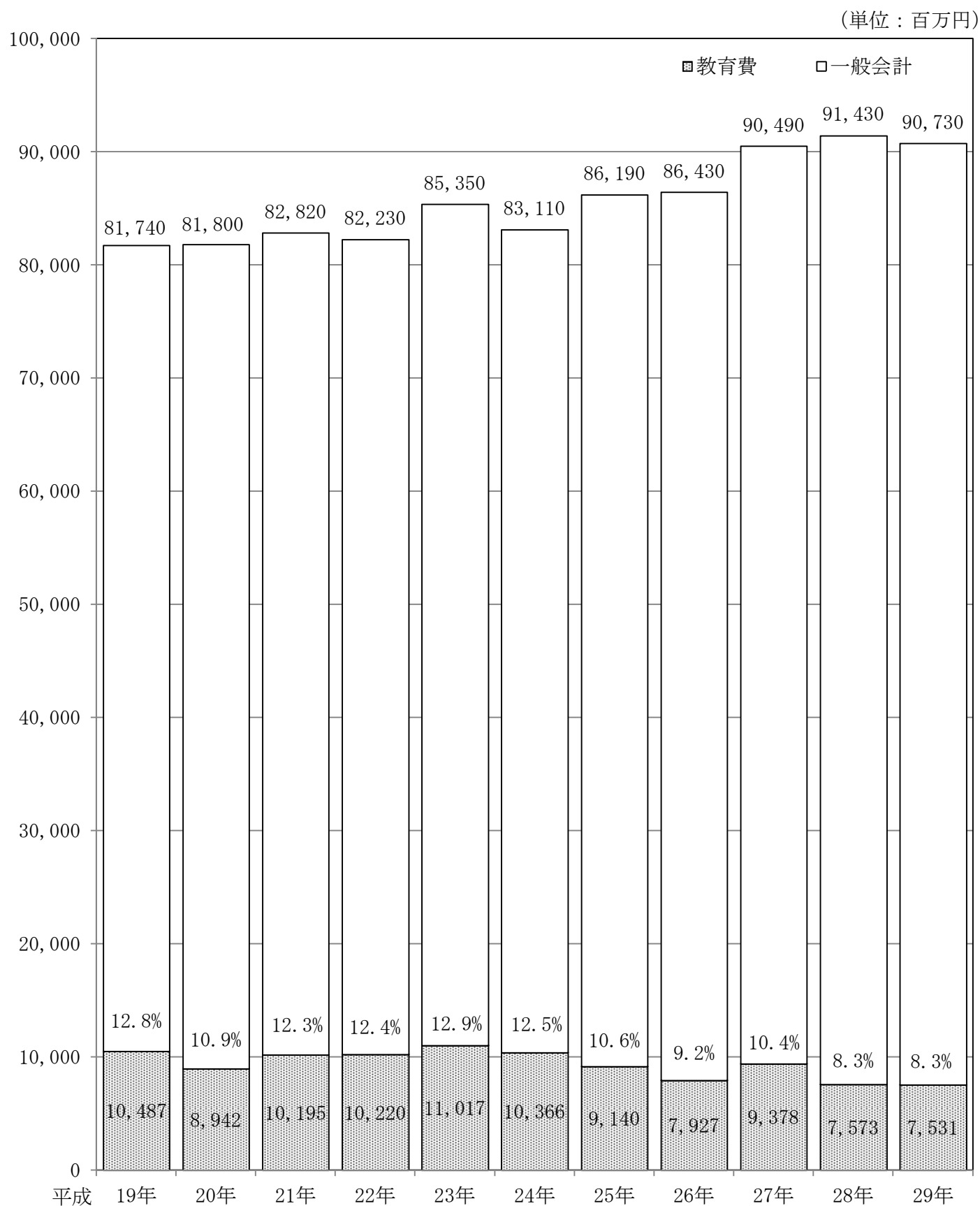
- ◇ 未来へ飛躍する力の基礎となる確かな学力の養成と幼児教育の充実
 - ① 未来を担う子どもたちの「確かな学び」の推進
 - ② 質の高い幼児教育の推進
- ◇ 一人一人の個性を生かした、感性豊かな心と健やかな体の育成
 - ① 豊かな心と健康でたくましい子の育成
 - ② 青少年の健全育成
- ◇ いじめを許さない体制づくり
 - ① いじめの未然防止と早期対応
- ◇ 思い切り学べる教育環境づくりと支援体制の充実
 - ① 子どもたちが思い切り力を伸ばせる教育環境づくり
 - ② 学校の安心・安全対策の充実
 - ③ あらゆる子どもへの支援体制の充実
- ◇ 生涯学習の機会充実と学習成果を生かせる仕組みづくり
 - ① 生涯学習の機会・情報提供の充実とその成果の活用
- ◇ 多彩な地域資源を活用したスポーツの推進、歴史・文化・芸術の振興
 - ① 生涯を通じたスポーツの推進
 - ② ふるさとへの誇りと愛着を育む歴史・文化・芸術の継承と創造

(5) 具現化に向けて

本大綱の基本理念の実現に向けて、市の総合計画に大綱の施策等を反映させるとともに、各部門計画や実行計画等を通じて、具体的な施策や事業の推進を図ることとします。

5 財 政

(1) 一般会計及び教育費の構成比の推移（当初予算）



(2) 教育費項別決算額の推移

(単位：千円)

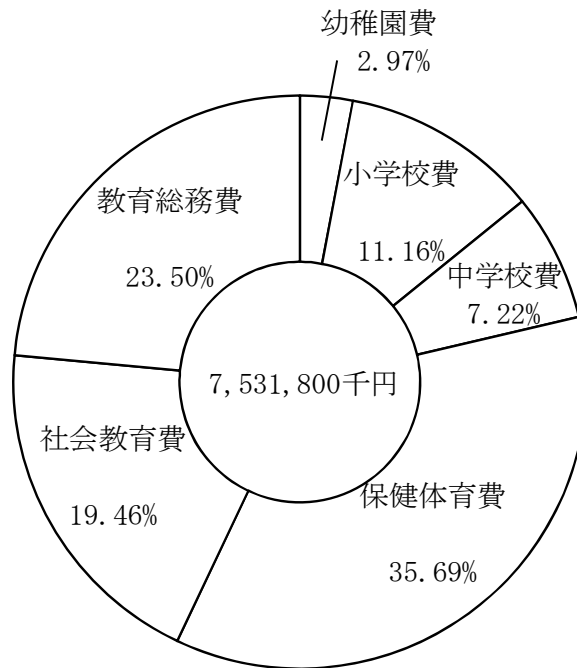
項 年度	教育費総額			教育総務費			小学校費			中学校費		
	支出額	構成比	指数	支出額	構成比	指数	支出額	構成比	指数	支出額	構成比	指数
24年度	10,256,730	100	100	2,199,751	22	100	2,687,170	26	100	787,816	8	100
25年度	9,506,808	100	93	1,654,322	17	75	2,184,682	23	81	817,116	9	104
26年度	8,770,852	100	86	1,669,440	19	76	1,778,209	20	66	924,900	11	117
27年度	8,740,355	100	85	1,653,989	19	75	1,718,460	20	64	756,039	9	96
28年度	7,500,447	100	73	1,693,102	23	77	1,062,779	14	40	495,924	7	63
29年度	7,531,800	100	73	1,769,561	24	80	840,865	11	31	543,943	7	69

項 年度	幼稚園費			社会教育費			保健体育費		
	支出額	構成比	指数	支出額	構成比	指数	支出額	構成比	指数
24年度	654,485	6	100	1,258,488	12	100	2,669,020	26	100
25年度	673,317	7	103	1,533,506	16	122	2,643,865	28	99
26年度	231,487	3	35	1,302,173	15	103	2,864,643	32	107
27年度	214,605	2	33	1,771,437	20	141	2,625,824	30	98
28年度	201,830	3	31	1,462,227	19	116	2,584,585	34	97
29年度	223,427	3	34	1,465,712	19	116	2,688,292	36	101

(注) 平成29年度は当初予算額である。

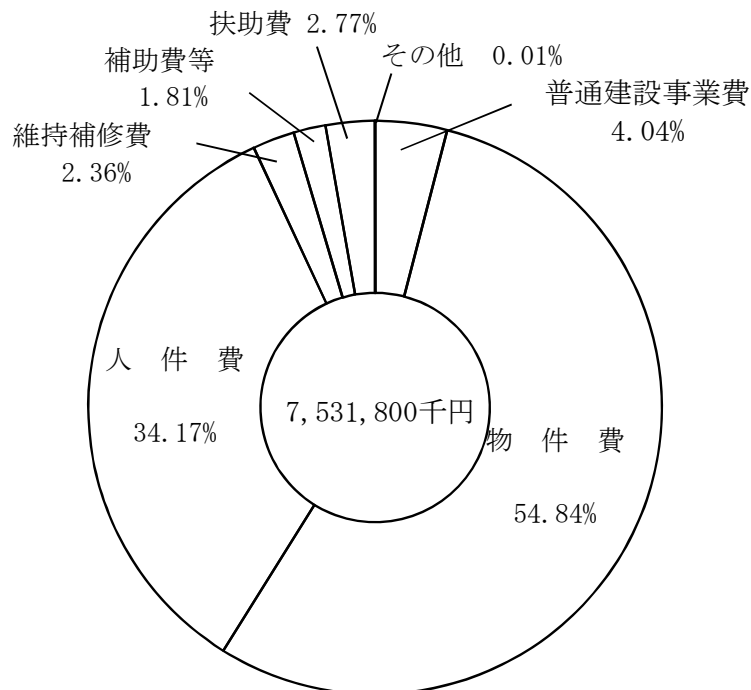
(3) 教育費項別構成表

(平成29年度当初予算)



(4) 教育費性質別構成表

(平成29年度当初予算)



(5) 学校建設費の推移

(単位：千円)

項目 年度	教育費総額	小学校建設費	割合 %	中学校建設費	割合 %	学校建設費の 占める割合 %
20年度	8,941,700	42,986	0.5	5,000	—	0.5
21年度	9,809,053	43,918	0.4	1,135,705	11.6	12.0
22年度	9,647,085	344,564	3.6	698,351	7.2	10.8
23年度	11,016,800	389,535	3.5	1,986,916	18.0	21.5
24年度	10,256,730	1,451,961	14.2	—	—	14.2
25年度	9,506,808	688,221	7.2	—	—	7.2
26年度	8,770,852	66,402	0.8	—	—	0.8
27年度	8,740,355	1,641	0.0	—	—	0.0
28年度	7,500,447	156,703	2.1	—	—	2.1
29年度	7,531,800	—	—	—	—	—

※平成29年度は当初予算額である。

(6) 平成29年度の主要事業

(新：新規事業 拡：拡充事業 ○：市原市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業)

(単位：千円)

13. 教育総務部

事業名	予算科目	事業内容	事業費	担当課
学校規模適正化推進事業	教育費	学校規模の適正化を図るため、統廃合後の通学手段の確保と今後の方向性の検討等を行う。 ・学校規模適正化検討委員報酬ほか ・市東地区スクールバス運行委託及びタクシー送迎委託	7,141	教育総務課
小中学校運営費	教育費	小中学校を運営する経費 ・消耗品の購入等の事務経費 ・スクールバス運行委託及びタクシー送迎委託	204,545	教育総務課
児童生徒費	教育費	小中学校における教育活動を推進する。 ・文具等の消耗品の購入 ・学校図書館の図書や指導書、教科書の整備 ・教材購入についての保護者負担の助成	190,329	教育総務課
拡 小中学校コンピュータ活用教育推進事業	教育費	小中学校におけるコンピュータ活用教育を推進する。 ・教育用パーソナルコンピュータ、タブレット端末及び周辺機器等の整備	146,656	教育総務課
小中学校教育振興費	教育費	小中学校の教材備品購入に要する経費	69,067	教育総務課
小中学校非構造部材耐震対策事業	教育費	小中学校施設の非構造部材の耐震化事業 ・牧園小学校多目的ホール天井等耐震化工事(実施設計委託) ・青葉台小学校屋内運動場非構造部材耐震化工事(実施設計委託) ・辰巳台中学校他3校武道場天井等耐震化工事(実施設計委託)	19,582	教育施設課
中学校施設環境整備事業	教育費	中学校施設の環境整備事業 ・国分寺台中学校1号棟多目的便所設置工事	16,946	教育施設課
新 小中学校トイレ洋式化事業	教育費	小中学校トイレの洋式化を促進する。 ・小学校26箇所、中学校14箇所	16,700	教育施設課
小中学校学校施設管理費	教育費	小中学校の校舎等施設の維持管理費	109,189	教育施設課
小中学校環境整備事業	教育費	小中学校の校舎等施設の小規模修繕工事費	243,074	教育施設課
学校保健管理費(感染症対策)	教育費	インフルエンザやノロウイルス等の感染予防のための医薬品を小中学校及び幼稚園に配備する。	1,599	学校保健課
食物アレルギー研修会事業	教育費	食物アレルギー疾患について、研修未受講の学校職員を対象とした研修会を実施する。	71	学校保健課
放射能対策事業(学校給食食材)	教育費	学校給食の安心・安全を確保するため、食材の放射性物質検査を実施する。	1,121	学校保健課
学校給食共同調理場施設・備品整備事業	教育費	・学校給食共同調理場等の施設整備費 学校給食用小型昇降機修繕工事 地下タンクFRP内面ライニング工事 ほか ・学校給食共同調理場の備品整備費 食器洗浄機購入	42,897	学校保健課

事業名	予算科目	事業内容	事業費	担当課
給食費収納管理事業	教育費	学校給食費を適正かつ効率的に収納管理する。 ・印字封入封かん委託(22,000人分) ・納入通知書等郵送代ほか	2,941	学校保健課
14. 学校教育部				
小規模学級特認校推進事業	教育費	特認校を指定し、少人数指導によるきめ細かな教育、学校独自の特色ある教育を行う。 ・募集ポスター・リーフレット等の経費 ＜実施モデル校＞国府小学校・海上小学校	100	学校教育課
小学校少人数学級推進事業	教育費	きめ細かな指導等を行うため、小学校1～6学年を35人学級編制とする。(1年生分は国負担、2～3年生は加配の県費負担教職員で対応) ・臨時教員19名(4～6年生分)	52,235	学校教育課
学級支援推進事業	教育費	特別な支援を必要とする児童等が在籍している普通学級や、特別支援学級において、学級運営の補助員を配置 ・小学校25人(普通学級13人、特別支援学級12人) ・中学校9人(普通学級5人、特別支援学級4人) ・幼稚園2人	51,663	学校教育課
小中学校就学援助費	教育費	経済的理由によって、就学困難な児童生徒の保護者及び、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減する。 ・学用品費 ・修学旅行費ほか	84,830	学校教育課
特別支援教育推進事業	教育費	幼稚園、小中学校に在籍する障がいのある幼児児童生徒のニーズに応じた支援 ・特別支援教育相談員3名 障がいのある児童・生徒や保護者の不安や悩みに対する電話相談だけでなく幼稚園・小中学校等への訪問も行い、助言等の支援を行う。 ・特別支援教育指導員1名 各学校からの要請により訪問を行い、児童・生徒の様子を把握し教職員への指導をするほか、教職員に対する研修会等を行い、校内支援体制を充実させるための指導助言を行う。 ・特別支援教育研究連盟補助金 ・特別支援学級の増設経費 ほか	5,208	学校教育課 教育センター
新 市原力で輝く学校地域連携事業	教育費	各中学校区での学校・地域連携事業に対する補助金	2,200	指導課
拡 英語教育推進事業	教育費	英語教育の充実と向上のため、学校教育において生きた英語に接する機会を提供する。 【拡充】小中学校への外国人講師の配置 20名(4名増) 【新規】市原アクティブイングリッシュ事業	90,874	指導課
学校・家庭・地域を結ぶ集会事業	教育費	地域に開かれた学校を目指し、市内小中学校を核として学校、家庭、地域が抱える教育問題について語り合う場を設ける。 ・小学校 41校 ・中学校 22校	504	指導課

事業名	予算科目	事業内容	事業費	担当課
学校運営アドバイザー事業	教育費	学校運営上の諸課題に対して指導・助言を行うアドバイザーを設置し、学校経営全般を支援する。 ・学校運営アドバイザー2名	3,569	指導課
スクールカウンセラー事業	教育費	長期欠席や不登校になりがちな生徒やその家庭に対して、きめ細やかな対応をとるため、中学校にスクールカウンセラー及びアシスタントを配置する。 ・スクールカウンセラー(県派遣) ・スクールカウンセラーアシスタント 22名 延2,310日 配置校:全中学校	23,337	指導課
心のサポーター事業	教育費	長期欠席や不登校になりがちな児童やその家庭に対して、きめ細やかな対応をとるため、小学校2校に専属の相談員を配置する。 ・相談員:2名 延210日 ・配置校:五井小学校、菊間小学校	2,134	指導課
拡 いじめ対策事業	教育費	いじめ防止のための各種対策を行う。 ・hyper-QUアンケート(小学校3年生以上の児童生徒) ・いじめ防止等対策協議会開催(年3回) ・「いじめゼロ宣言」イエローフラッグ、ポスター作成	7,682	指導課
読書教育推進事業	教育費	読書活動の習慣化、充実を図り子どもの心を育むため、学校司書を派遣する。 ・学校司書:28名 ・配置校:全小中学校	31,836	指導課
○ 基礎学力定着推進事業	教育費	児童の学力向上に資するために授業支援や放課後学習支援を行う。 ・基礎学力定着特別講師 10名 延2,120日 ・いちほら学習サポーター 47名 延4,512日 (担当教科 算数) ・言語ワーク、音読朗読集、算数スキルアップドリル作成	30,185	指導課
新 いちほらアート×ミックス連携事業	教育費	小中学校のいちほらアート×ミックスへの参加と小学校が見学する際のバス使用料負担	2,430	指導課
教職員研究研修費	教育費	教職員の資質向上のための研修事業 ・研修会 ・研修用コンピュータリース	5,849	指導課 教育センター
教育相談事業	教育費	不登校児童生徒への指導・支援を行うため、適応指導教室指導員を配置 ・適応指導教室指導員6名	7,965	教育センター
タブレット端末導入事業	教育費	小中学校の教育においてICTを活用することで、児童生徒の理解を深め、教育の推進を図る。 ・タブレット型PC 230台	9,195	教育センター
15. 生涯学習部				
公民館施設管理事業	教育費	地域における社会教育の拠点である公民館の施設管理費	443,593	生涯学習課
公民館整備事業	教育費	公民館施設の計画的な改修 ・空調設備改修工事(市津公民館)	20,191	生涯学習課

事業名	予算科目	事業内容	事業費	担当課
家庭教育支援事業	教育費	保護者等を対象に、家庭教育のあり方を考える機会や、子育てに関する情報を提供することにより、家族や地域の教育力の向上を図る。	977	生涯学習課 生涯学習センター
拡○ いちはら市民大学推進事業	教育費	市原の魅力を再発見する学習、地域活性化につながる学習など、まちづくりに主眼をおいた学習機会を提供し、市民力の向上と、まちづくりの担い手の育成を図る。 ・基礎講座(全16回) ・【拡充】専門講座(6コース)+1コース※ ・教養講座(12講座) ※2年制のため、受講は翌年度	2,897	生涯学習課 生涯学習センター
子ども・若者育成支援推進事業	教育費	社会生活を営む上での困難を有する子ども・若者やその家族等を対象に、子ども・若者総合相談を実施 ・子ども・若者相談員1名	1,855	生涯学習課 青少年指導センター
新 中央図書館運営事業	教育費	中央図書館の窓口業務等の一部を委託する。	67,512	中央図書館
子ども読書活動推進事業	教育費	市原市新子ども読書活動推進計画に基づき、読書活動の推進を図る。 ・ブックスタート事業 ・読書感想画コンテスト ・子ども読書活動推進フォーラム	1,798	中央図書館
拡○ 「知の情報拠点」推進事業	教育費	図書や雑誌、情報、職員の専門性を活用し、子どもから高齢者まですべての世代が各々の課題を解決するために必要な情報や知識を得る機会を提供する。 ・オンラインデータベース使用料 ・業界新聞等専門紙	1,787	中央図書館
武道館費	教育費	スポーツ振興に寄与するために設置した中央武道館を運営管理するための経費 ・スポーツ教室 40教室 ・スポーツ大会 3大会	97,459	スポーツ振興課
施設管理費(地区運動広場)	教育費	スポーツ振興に寄与するために設置した地区運動広場、ミニ運動広場及び市原スポレクパークを運営管理するための経費	96,231	スポーツ振興課
公園管理費(有料公園)	土木費	スポーツ振興に寄与するために設置した有料公園施設を運営管理するための経費	259,797	スポーツ振興課
総合型地域スポーツクラブ育成事業	教育費	総合型地域スポーツクラブの設立と育成を推進するための事業費等の補助 ・補助団体 1団体	4,104	スポーツ振興課
新 ユニバーサルスポーツの普及事業	教育費	誰もが楽しめるユニバーサルスポーツ教室を開催するなど、その普及を図る。	100	スポーツ振興課
新 大学とのスポーツ連携事業	教育費	大学が有する人材、施設、ノウハウ等を活かし、大学と地域が連携し、地域スポーツの活性化を図ります。	300	スポーツ振興課
拡 いちはらの環境を活かしたスポーツ推進事業	教育費	本市の特徴的なスポーツ環境を活かしたスポーツ教室の実施 ・いきいき市原ワンデーマーチ ・養老溪谷ファミリーハイキング ・ジュニアゴルフ教室	3,394	スポーツ振興課
新 市原スポレクパーク機能向上事業	教育費	キャンプ地誘致等により、交流人口の増加につなげるため、市原スポレクパークにレストハウス等の施設を整備し、機能向上を図る。これにより、大会時の控え室や雷発生時の避難場所としての利用も可能となる。	45,000	スポーツ振興課

事業名	予算科目	事業内容	事業費	担当課
指定文化財保存整備事業	教育費	市内に所在する指定文化財の保存整備を行う。 ・市指定有形文化財胎蔵界大日如来坐像修理ほか	2,206	ふるさと文化課
新 美術作品巡回展示事業	教育費	我が国を代表する著名な版画家や名誉市民・深沢幸雄氏の作品を、市内小学校で巡回展示し、子どもたちに質の高い芸術作品に触れる機会を与え、優れた感性と創造性を育み、未来の文化の担い手の育成へとつなげる。	3,694	ふるさと文化課
美術資料保存整備事業	教育費	所蔵する美術資料に係る台帳整備。データ化を推進するとともに、インターネット上での公開を図る。	1,002	ふるさと文化課
美術資料管理活用事業	教育費	所蔵する美術資料を良好に管理し、展示・活用することにより鑑賞の機会を創出する。	1,592	ふるさと文化課
市民会館費	教育費	市民会館の施設管理費	245,094	ふるさと文化課
市民会館改修事業	教育費	市民会館の計画的な改修 ・ホール棟トイレ改修工事(実施設計委託) ・会議室棟消防用設備修繕工事	4,507	ふるさと文化課
新 ○ いちはら伝統芸能体験事業	教育費	子どもたちに伝統芸能に触れる機会を創出することにより、豊かな感性と創造性を育み、ふるさと意識の醸成を図るとともに、伝統芸能の継承を図る。 ・伝統芸能ワークショップ ・伝統芸能体験教室	946	ふるさと文化課
新 市民会館文化芸術環境整備事業	教育費	美術作品の展示を容易にするために、市民会館3階大会議室及び2階各会議室にピクチャーレールを設置し、有孔パネルを常備する。	4,958	ふるさと文化課
○ いちはら歴史のミュージアム整備事業	教育費	市民との協働による市原市の歴史遺産の活用について、基本計画の策定、施設の基本設計を行う。 ・基本計画の策定 ・建築基本設計委託 ・展示基本設計委託 ・歴史遺産のwebサイト公開	35,725	ふるさと文化課 埋蔵文化財調査センター
埋蔵文化財活用事業	教育費	埋蔵文化財調査の成果に基づく普及活動 ・夏休みものづくり体験講座 ・いちはら埋文講座	273	ふるさと文化課 埋蔵文化財調査センター
国分寺台地区埋蔵文化財調査事業	教育費	国分寺台土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財整理及び報告書刊行	44,351	ふるさと文化課 埋蔵文化財調査センター
民間開発等埋蔵文化財調査事業	教育費	民間による開発事業等に伴う発掘調査事業	29,429	ふるさと文化課 埋蔵文化財調査センター

III 学校教育

1 幼児教育

◇市原市教育大綱における基本目標と施策の基本的な方針

基本目標1 未来へ飛躍する力の基礎となる確かな学力の養成と幼児教育の充実 施策の基本的な方針（2）質の高い幼児教育の推進

- すべての子どもたちが質の高い幼児教育を受けられるよう、教育の機会拡充や質の向上を図ります。
- 自発的な活動としての遊びを通じ、心身の調和のとれた発達を支援する中で、生涯にわたる人格形成の基礎づくりや義務教育へとつながる土台づくりを推進します。

◇平成 29 年度推進事業

（1）保幼小一貫教育の推進

幼児期から義務教育の接続が円滑にいくよう、小学校と幼稚園、保育所（園）、認定こども園の職員が意見交換や合同の研修・研究の機会を設け、連携を通じた質の向上を図ります。

また、すべての子どもに質の高い教育・保育を提供するため、小学校区ごとに連携カリキュラムを作成・展開し、公立のみならず私立へも、普及促進します。

（2）幼保合同交流研修会の推進

市立幼稚園及び市立保育所再編成計画に基づき、すべての子どもに質の高い教育・保育を提供するため、子ども未来部と連携し、市立幼稚園及び市立保育所の職員の交流研修を行い、教育・保育内容の充実を推進します。

（3）市原市保幼小研修会推進

保育所・保育園・幼稚園から小学校教育へのスムーズな橋渡しのため、研修会を実施し、保育所・保育園・幼稚園・小学校の連携を推進します。

（4）家庭・地域社会に開かれた市立幼稚園推進

子育てに対する悩みを抱える保護者を支援するため、「子育て支援講座」や「子育て相談」を実施し、情報提供や助言を行います。

また、未就園児及びその保護者に対して市立幼稚園の「園庭開放」を実施することで、安全な遊び場やふれあいの場を提供し、子育ての支援を行います。

2 学校教育

◇市原市教育大綱における基本目標及び施策の基本的な方針

基本目標1 未来へ飛躍する力の基礎となる確かな学力の養成と幼児教育の充実

施策の基本的な方針（1）未来を担う子どもたちの「確かな学び」の推進

- 基礎的・基本的な知識や思考力・判断力・表現力等の確かな学力を身に付け、主体的に学習に取り組むことができるよう、学校・家庭・地域の連携と、市民の力「市原力」等を活用して、教育活動の充実を図ります。
- 小学校において、確かな学力を身に付けて中学校へと進学できるよう、小中の一貫性を踏まえた、切れ目の無い確かな教育を実践します。
- 子どもたちが、社会を生き抜く力を身に付け、将来社会の中で活躍できるよう、体験活動やキャリア教育の推進、主権者教育等によるシティズンシップ（※1）の醸成を図ります。
- 様々な要因による教育格差の再生産や固定化の解消に向けて、市と教育委員会等が連携して取り組みます。

※1 シティズンシップとは、社会の一員として自立し、権利と義務の行使により、社会に積極的に関わろうとする態度。

基本目標2 一人一人の個性を生かした、感性豊かな心と健やかな体の育成

施策の基本的な方針（1）豊かな心と健康でたくましい子の育成

- 「子育て4か条」、「市原の子どもの4つの約束」の定着や道徳の時間等を通じて、自他を尊重し思いやる心、人間関係を築く力、主体的に判断し行動する力等を醸成し、感性豊かな心を育成します。
- 学校、遊び、地域スポーツ等の様々な機会を通じた体力の向上を推進し、健康でたくましい子を育成します。
- 学校保健、学校給食、食育の充実等により、様々な健康課題等に適切に対応し、健康の保持増進を図ります。

基本目標3 いじめを許さない体制づくり

施策の基本的な方針（1）いじめの未然防止と早期対応

- 道徳教育・体験活動の充実や「市原の子どもの4つの約束」等を通じて、豊かな情操や規範意識、他者への思いやり等を育み、いじめを発生させない風土の醸成を図ります。
- いじめを許さないという強い思いのもと、「市原市いじめ防止等のための基本方針」の理念に基づき、アンケートの実施や市・教育委員会・学校・家庭・地域等の連携、相談体制の充実等により、いじめの未然防止と早期に発見・対応できる体制の充実を図ります。

基本目標4 思い切り学べる教育環境づくりと支援体制の充実

施策の基本的な方針（1）子どもたちが思い切り力を伸ばせる教育環境づくり

- 児童生徒の学力向上や課題探求型の学習、道徳の教科化等の新たな学びにも対応した質の高い学習を実現できるよう、教員の資質能力の総合的な向上を図ります。

- 児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質や能力を伸ばしていけるよう、学校規模の適正化を進めます。
- より効果的に確かな学力を育成するため、さらなる ICT(※2) 環境の整備を進め、協働型・双方向型の授業を推進します。

※2 ICTとは、Information and Communication Technology の略。情報や通信に関する技術の総称。

施策の基本的な方針（2）学校の安心・安全対策の充実

- 児童生徒等の学習・生活の場である学校施設の耐震対策を推進するとともに、通学路等の安全確保に取り組みます。
- 老朽化が進む学校施設や給食施設等の長寿命化や再編、改修等に計画的に取り組みます。
- 近年の異常気象等を起因とする大規模な災害を教訓として、防災に関する教育の充実や危険に際して主体的に行動する能力を育みます。

施策の基本的な方針（3）あらゆる子どもへの支援体制の充実

- 基本的な生活習慣の習得、自立心の育成、心身の調和のとれた発達等の大きな役割を担う家庭教育を支援するため、市・教育委員会・学校・家庭等の連携のもと、家庭教育に関する学習機会や情報の提供等の支援を推進します。
- 児童が放課後を安心・安全に過ごせるよう、学童保育等の放課後対策を推進します。
- 障害者の権利に関する条約に掲げられたインクルーシブ教育システム(※3)の構築に向けて、教育内容や方法の改善充実を図ることで、すべての子どもたちが能力や可能性を最大限に伸ばせる環境づくりを進めます。
- 不登校・貧困問題・発達障がい等の様々な課題に対応するため、各種相談体制の充実を図ります。

※3 インクルーシブ教育システムとは、人間の多様性の尊重等を強化し、障がい者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能にするという目的の下、障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶ仕組み。

◇平成 29 年度推進事業

（1）基礎学力定着推進事業

市原市の児童・生徒の基礎学力定着に向けて、基礎学力定着特別講師及びいちほら学習サポーターを配置し、小学校の算数のつまずきの大きい児童を中心として、基礎学力の定着を推進します。

また、学力の基礎・基本である国語力の向上を図るため「日本の言の葉 音読朗読集」(前期、中期、後期)と「言語能力向上ワークシート」(前期、中期、後期)を作成し、学校や家庭での学習に生かします。

（2）外国人講師活用事業

児童・生徒の英語学習意欲の向上と「聞く・話す」力の伸長を図るため、市内小中

学校に外国人講師（A L T）を配置し、中学校は学級単位で週 1 回程度、小学校は 3 年生以上を対象に学級単位で月 1～2 回程度、A L T と一緒に英語の授業を実施します。

（3）市原アクティブ・イングリッシュ事業

体験的な学習活動を展開することを通して、子どもたちの英語を実用的に活用できる能力の育成を図るため、市内全小学校に、通常の外国語活動の授業とは別に、学校規模に応じて複数の A L T を 1 日派遣し、5 年生を対象とした校内留学体験として、1 日英語のみによる特別活動を少人数グループ単位で実施します。

（4）読書教育の推進

学校図書館の有効活用を図るため、学校司書 28 名を、1 校当たり週 1 日から週 3 日勤務で、全小・中学校に配置し、児童・生徒の読書量の増加や不読者率（1 ヶ月に 1 冊も本を読まなかった児童・生徒の割合）の減少、調べ学習の充実等を推進します。

（5）小学校少人数学級推進

学習・生活習慣の定着、基礎学力の定着・向上及び子どもたちの豊かな人間関係を築くため、すべての小学校の全学年において 35 人以下の学級編制を実施し、一人一人にきめ細かな指導・対応を行います。

（6）職場体験活動を通じたキャリア教育の充実

キャリア教育の充実を図るため、職場体験活動等の体験活動をとおして、人間関係力や、将来社会を主体的に生き抜くことのできる力の育成を図ります。

（7）（仮称）市原市学校教育推進計画策定

「市原市教育大綱」の理念の実現を図り、地域への誇りと愛着を持ち社会の中で活躍する人材を育むことができるよう、学校教育の目指すべき目標や、それに向けた教育施策等を整理し、計画的に実施するための（仮称）市原市学校教育推進計画策定に取り組みます。

（8）「子育て 4 か条」「市原の子どもの 4 つの約束」の定着

全市を挙げて感性豊かな子どもの育成を目指し、「子育て 4 か条」「市原の子どもの 4 つの約束」を市内保幼小中を中心に広く市民に広めます。

（9）道徳教育の充実

自他を尊重し、思いやる心、人間関係を築く力、主体的に判断し行動する力等を醸成するため、感性豊かな心の育成を図ります。

（10）いちほらアート×ミックス連携事業

児童・生徒の豊かな感性を育むことを目的として、いちほらアート×ミックスにおいて、作品の作成、展示、及び見学の支援を行います。

（11）市原力で輝く学校地域連携事業

子どもたちが社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む教育の充実を図るため、各地区において小学校と中学校及び地域が連携し、あいさつ運動や環境美化、防災など地域の特徴を生かした取り組みを通して、市原力の積極的な活用を進め、教育の充実を図ります。

（12）児童・生徒の体力向上推進

児童・生徒の体力を向上させるため、各学校の新体力テストの結果を千葉県体力運動能力と比較・分析して体育授業の改善を図ります。

(13) 部活動の外部指導者活用

児童・生徒の体力・技能の向上を目指し、地域と連携を図りながら学校支援ボランティア及び民間指導者を積極的に活用します。

(14) 地域スポーツの活性化（総合型地域スポーツクラブへの支援）

子どもから高齢者まで身近な地域でスポーツに親しむことができるよう、地域住民や大学が主体となった総合型地域スポーツクラブの設立・運営の支援を行います。

(15) 児童・生徒等の保健管理

児童・生徒等の健康保持のため、学校保健安全法に基づく健康診断及び学校環境衛生基準に基づく環境衛生管理を、感染症予防にも配慮して実施します。

(16) 安心・安全な学校給食の提供

安心・安全な学校給食を提供するため、学校職員・調理場職員に対し、食物アレルギーや衛生管理の研修会等を実施するとともに、「食物アレルギー緊急時対応マニュアル」の考え方を周知徹底します。

(17) 食に関する指導等の推進

児童・生徒が食に関する知識や正しい食習慣を身に付け、健康の増進を図ることができるように、食に関する指導等の食育の推進に取り組みます。

(18) 学校給食における地産地消推進

学校給食という生きた教材を通して、豊かな食文化を継承するため、「市原市民に元気な笑顔を広げる地産地消推進条例」を踏まえ、市原産農産物の学校給食への使用を拡充するとともに、市原産農産物を使用した加工品の導入に努めます。

(19) いじめ対策

いじめの未然防止のため、小学校3年生以上の児童・生徒を対象にハイパーQ Uアンケートを実施し、児童・生徒への理解を一層深め、「いじめのない学校づくり」を目指します。

また、いじめを発生させない風土醸成のため、市内全小中学校児童会・生徒会によって策定した「市原市いじめ『ゼロ』宣言」を基に、子どもたちを中心とした主体的な活動を通して、いじめ撲滅を目指します。

(20) スクールカウンセラーアシスタント設置

不登校、いじめ、問題行動等への対応を図るため、スクールカウンセラーアシスタントを週3回、全中学校に配置し、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーと連携しながら、児童・生徒や保護者・教職員に対するカウンセリングにより早期対応、早期解決を図ります。

(21) 心のサポーター設置

不登校、いじめ、問題行動等の低年齢化に対応するため、心のサポーターを週3回、2校の小学校に拠点配置し、児童・保護者が抱える様々な心の問題に対して、カウンセリングを行い、早期対応、早期解決を図ります。

(22) 教職員研修

教職員の資質・指導力を高めるため、初任者研修、学力向上に向けた研修、コンピュータ活用・情報モラル等情報教育に関する研修、授業力向上のための研修、人権意識の向上と信頼関係づくりを目指す研修等で、取組の充実を図ります。

(23) 学校規模適正化推進

児童・生徒が集団の中で切磋琢磨すること等を通じて、一人一人の資質や能力を伸ばしていけるよう、適正な学校規模を確保するため、今後の学校規模適正化における基本方針について、附属機関により検討を行うとともに、答申に基づき教育委員会の方針を策定します。

(24) 小規模学級特認校推進

小規模学級の特性を生かした教育を実現するため、20名以下の少人数指導によるきめ細かな教育を行うとともに、体験活動の充実や地域との連携を図った学習の深化などを図り、学校独自の特色ある教育を推進します。

(25) 教育の情報化推進

タブレット端末を中心としたICT機器を活用した授業を行うことで、学習の理解度が深まる効果的で魅力ある授業を創造するとともに、グローバル化や情報化などに対応した新たな学びを展開するため、教育の情報化の推進に取り組みます。

(26) 学校職員のメンタルヘルスケア

「うつ」などのメンタル不調の未然防止を図るため、小中学校の学校職員にストレスチェック検査を実施し、自身のストレスの状態を把握させることで、必要に応じ、自己で意識づけるセルフチェックや職場環境の改善、医師との面談等につなげます。

(27) 小・中学校施設非構造部材耐震化

東日本大震災では、吊り天井等の非構造部材が落下する事故が各地で発生したことから、児童・生徒の安全を確保するため、学校施設の非構造部材についても、耐震化設計及び工事を実施します。

(28) 小・中学校施設環境整備

安全で快適な学習環境を確保するため、学校施設の老朽化に対応する改修やバリアフリー化改修を実施します。

(29) 小・中学校トイレ洋式化

誰もが使いやすいトイレとするため、学校トイレの洋式化を進めます。

(30) 学校給食共同調理場整備計画策定

少子化による給食提供数の減少や学校給食共同調理場施設の老朽化等に対応するため、調理場の再整備に係る計画策定に取り組みます。

(31) 防災教育

大規模災害に備えるため、6・11保幼小中一斉防災訓練の実施と学校危機管理マニュアルの整備を行い、主体的に行動する能力を育みます。

(32) 家庭教育支援

子どもの健全な成長や人格の形成にとって、最も大切な場である家庭での教育が適切に行われるよう、保護者や学校、地域、行政が連携し、学習機会や相談体制、情報提供の充実などを図ります。

(33) 学級支援推進

支援、介助を必要とする児童・生徒が在籍する学級の学習環境づくりを推進するため、学級補助員、特別支援学級指導補助員を配置します。

(34) 特別支援教育推進

障がいの有無にかかわらず、特別な支援を必要とするすべての幼児・児童・生徒の自立と社会参加に向けて、一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな支援をするために、適切な指導・助言を行います。

(35) 教育相談

不登校や心因性の問題を抱える児童・生徒の教育相談を行い、適応指導教室に通級する児童・生徒の学校復帰を支援するため、適切な指導・助言を行います。

(1) 研究

平成29年度「研究学校」一覧

千葉県教育施策・学校教育指導の指針及び市原市教育施策・学校教育の指針に則した学校経営の下で、調和のとれた教育課程の実践を図り、指導の質を高めるとともに地域教育研究の核とすることを趣旨として指定している。

NO	主管	研究対象	学校名	校長名	指定年度	備考
第1指定部門						
1	市教委	国語	内田小学校	佐久間義雄	28・29	
2	市教委	算数	国分寺台西小学校	積田 明雄	28・29	
3	市教委	算数	湿津小学校	金本 啓二	28・29	
4	市教委	保健体育	戸田小学校	木嶋 美和	28・29	
5	市教委	外国語活動	白金小学校	平野 剛	29・30	
6	市教委	道徳	鶴舞小学校	井上 久	29・30	
7	市教委	道徳	八幡東中学校	國吉 正彦	29・30	
8	市教委	外国語（英語）	国分寺台中学校	箱石 博昭	29・30	

第2指定部門

9	市教委	読書教育	明神小学校	楠 浩	28・29	
10	市教委	読書教育	南総中学校	齋藤 肇一	28・29	
11	市教委	情報教育	国府小学校	佐久間 幹男	28・29	
12	市教委	土台学力	辰巳台西小学校	長坂 徳敏	28・29	
13	市教委	A L (アクティブ・ラーニング)	姉崎東中学校	宮 郁	29・30	
14	市教委	小中一貫教育(連携型)	三和中学校区 〔三和中・海上小 市西小・養老小〕	北森 功 松本 英一 佐藤 文美 小嶋 邦康	29・30	
15	市教委	保幼小一貫教育	千種小学校	林 善幸	29	

幼児教育部門

16	市教委	保幼小一貫教育	千種幼稚園	三宅 加代子	29	
----	-----	---------	-------	--------	----	--

県指定事業

1	県教委	「学力・学習状況」 検証事業	辰巳台東小学校	閨間 和子	28・29・30	学力向上
2	県教委	特色ある道徳教育推進校に おける研究事業	水の江小学校 ちはら台西中学校	中村 修一 牧田 万里子	29	
3	県教委	学校保健	加茂小学校 加茂中学校	山田 正治	29・30	

(2) 学校施設

①小学校

(平成29年5月1日現在) (単位: m²)

学 校 名	創 立 年 度	建 物 面 積				敷 地 面 積
		校 舎		屋 内 運 動 場		
		木造	非木造	木造	非木造	
八幡	M 6		4,845		1,122	26,430
菊間	// 7	40	6,026		800	21,360
市原	// 40	85	5,219		944	22,261
辰巳台東	S 41	125	5,730		1,133	19,836
辰巳台西	// 36	66	5,448		1,024	19,434
五井	M 7	102	6,326		1,126	31,438
白金	S 45	85	4,950		843	28,961
国府	// 33	41	2,580		823	9,784
京葉	M 7	52	4,835		965	24,717
千種	S 46	92	6,774		960	23,873
東海	T 14	71	3,319		803	22,476
姉崎	M 6	92	4,684		1,133	16,047
有秋東	// 20	40	4,937		804	22,421
海上	// 24	40	2,375	64	601	15,745
市西	// 7	26	3,416		898	18,000
養老	T 5	41	3,024		815	29,375
湿津	M 36	46	4,553		747	19,211
市東第一	// 15	59	3,082		783	17,122
戸田	M 6	72	3,762		888	16,909
牛久	// 6	78	4,284		752	27,532
内田	// 6	20	1,922		716	11,383
鶴舞	// 6	72	2,805		809	17,795
有秋西	S 42	34	4,162		960	26,051
若葉	// 47	93	4,041		816	23,935
明神	// 46	87	4,925		802	26,070
若宮	// 26	26	5,856		917	23,733
石塚	// 49	62	4,425		800	20,115
青葉台	// 50	51	5,271		981	22,974
白幡	// 54	63	4,186		805	25,867
国分寺台	// 54	63	4,575		809	21,000
光風台	// 55	63	5,328		805	26,579
寺谷	// 56	66	3,256		805	30,339
国分寺台西	// 57	52	4,495		802	21,000
有秋南	// 57	78	4,993		811	23,680
国分寺台東	H 元	52	3,974		812	21,000
水の江	// 元	26	4,760		798	22,999
五所	// 4	26	5,005		991	25,041
清水谷	// 6		5,896		1,330	22,994
牧園	// 8		5,742		931	23,039
ちはら台桜	// 22		6,326		985	23,000
加茂	// 25	30	2,655		502	13,609
計		2,217	184,767	64	35,951	905,135

②中学校

(平成29年5月1日現在)(単位: m²)

学 校 名	創 立 年 度	建 物 面 積						敷 地 面 積
		校 舎		屋 内 運 動 場		柔 剣 道 場		
		木 造	非 木 造	木 造	非 木 造	木 造	非 木 造	
八 幡	S 22	153	6,561		1,216		672	32,720
菊 間	〃 22	33	4,479		815		671	31,799
市 原	〃 22	86	4,342		1,004		671	42,878
五 井	〃 22	26	7,113		1,594		674	31,272
東 海	〃 22		2,750	26	725		782	20,667
姉 崎	〃 22	26	6,631		1,357		672	34,555
三 和	〃 37	126	3,882		1,014		670	30,561
湿 津	〃 24	92	3,421		1,009		672	24,273
市 東	〃 22	79	3,037		1,151		782	31,015
辰 巳 台	〃 37	188	5,829		1,922		830	36,618
加 茂	〃 40	20	2,445		503		670	13,611
南 総	〃 46	27	6,088		1,076		673	39,584
若 葉	〃 53	70	4,012		1,006		671	32,609
有 秋	〃 53		7,120		1,007		671	39,863
八 幡 東	〃 56	52	4,455		1,002		671	32,879
国 分 寺 台	〃 58	26	4,682		1,013		671	30,012
姉 崎 東	〃 58	78	4,703		1,013		782	32,286
双 葉	〃 58	26	5,740		1,012		782	26,457
千 種	〃 62	52	4,747		1,012		681	32,649
国 分 寺 台 西	〃 63	26	5,239		1,012		681	29,994
ちはら台南	H 4	26	6,362		1,012		782	32,989
ちはら台西	〃 24		5,153		1,222		836	33,000
計		1,212	108,791	26	23,697		15,667	692,291

③幼稚園

(平成29年5月1日現在)(単位: m²)

幼 稚 園 名	創 立 年 度	建 物 面 積		敷 地 面 積
		園 舎		
		木 造	非 木 造	
八 幡	S 32	1,043		5,230
辰 巳 台	〃 37	616	225	5,081
千 種	〃 32	643	63	6,790
惣 社	〃 35	506	182	2,800
有 秋	〃 43	520	171	3,000
牛 久	〃 44	651	16	3,537
計		3,979	657	26,438

3 教育センター

(1) 運営方針

- ① 市原市教育センターを市内小中学校・幼稚園のサポート機関と位置づけ、関係諸機関及び民間団体・個人との連携をより密接なものにしつつ、学校現場に対しその機能を最大限発揮できるように努める。
- ② 教育に関する諸課題の解決に向けて、所員の英知を結集するとともに、中・長期的な見通しを持って、各事業を推進し子どもの夢実現をサポートする。
- ③ 各業務分掌については、各自が責任を持って業務推進にあたりると共に、センター業務全般にわたりより強固な協働体制が築けるよう、情報の共有化に努める。
- ④ 教育相談活動及び特別支援教育推進の中核的な役割を担う機関として、指導課、学校や諸機関との連携を密にし、各学校・園の特別支援教育のさらなる充実を図る。
- ⑤ 教育の情報化推進のための校務用・学習用パソコンおよびソフトウェア、ネットワーク環境等を整備する。

(2) 主な事業内容

① 調査研究事業

本市のもつ教育課題をふまえ、指導の改善を図るために調査研究を行い、本市教育の充実に資する。

1) 部会別研究 幼・小・中学校の教職員に委嘱し、センター所員と共同研究を行い、現場の教育実践に役立てる。国語、社会科、算数数学、理科、外国語、道徳教育、情報教育、幼小連携の8研究部会で行う。

② 教職員研修事業

本市の持つ教育課題をふまえ、教職員の資質の向上と指導力の向上を図るため、研修会を実施し、本市教育の充実に資する。

1) 校務用パソコンから利用できる「教育センター研修申込」システムにより、研修履歴を自身で管理し、力量形成や課題に応じた計画的な受講を推進する。

2) 授業力アップ研修、教師力アップ研修、ICT利活用研修、特別支援教育、その他の研修の5分野、90講座を実施する。

3) 義務研修（48講座）教職員のニーズに即した希望研修（42講座）を開設する。

4) 研修は教職員の意識改革、指導力、人間関係力など総合的な資質の向上を目指し、より実践的で受講者参加型の内容・形態とする。

③ 教育相談・適応指導教室事業

各学校・園との連携の上に教育相談・適応指導教室事業を実施し、課題解決を図る。

- 1) 面接相談 幼児や児童生徒の学業、行動、性格、進路などの悩みに対し、面接による相談を行う。
- 2) 適応指導教室 不登校児童生徒への積極的な援助活動を進める中で、自己肯定感等の育成を図り、集団生活への適応力を養い、学校への復帰を図る。

④ 教育の情報化推進事業

本市の教育の情報化推進における課題を明らかにし、事業の充実を図る。

- 1) 各学校に研究・研修用としてタブレット端末を、学校規模に応じて2台から3台導入し、教職員のスキルを向上させ、より魅力ある授業の展開を図る。
- 2) 教職員1人1台の校務用パソコンの利用率を高め、校務支援システムの安心・安全な運用を図り、子どもと向き合う時間を確保する。
- 3) 情報管理課と連携しセキュリティの強化に努め、市原市教育情報ネットワークの運営及び管理を行う。
- 4) 学習用パソコンの効果的な利活用のため、全小学校のコンピュータ室にタブレット型パソコンを整備し、全中学校には、3台から10台のタブレット型パソコンを増設する。
- 5) ICT利活用研修会を課題に応じて実施し、各学校に整備されたICT機器の利活用推進を図る。

⑤ 特別支援教育推進事業

障がいのある幼児・児童・生徒及びその保護者や教職員への支援の充実を図る。

- 1) 各学校・園の特別支援教育支援体制の充実に向け支援を行う。
- 2) 特別支援教育の充実を目指し、保護者等との面接及び電話相談を行う。
- 3) 特別支援教育コーディネーター研修会を実施する。
- 4) 特別支援教育等連携協議会の運営を行う。
- 5) 市原市教育支援委員会の業務を行う。

⑥ 普及・サービス事業

- 1) 教科用図書、調査研究資料、学習資料の収集及び整備充実を図る。
- 2) 各学校・園における教育活動振興のため、サービス機能の充実を図る。

⑦ 地方教科書センターとして、その事業を推進する。

⑧ 市原技術教育センターとして、技術・家庭科教育の充実のため実効性のある研修を行う。

4 学 事

(1) 児童・生徒・園児数

(小学校)

		1 年				2 年				3 年				4 年												
		学級	児童数	特別支援児童数				学級	児童数	特別支援児童数				学級	児童数	特別支援児童数										
				知的	情緒	言語	難聴			知的	情緒	言語	難聴			知的	情緒	言語	難聴	知的	情緒	言語	難聴			
1	八幡	3	71			6		3	78			4		3	71	5	1	2		2	63	1	1	5		
2	菊間	2	46					1	35					2	55	2				2	45					
3	市原	2	43	3				2	46		1			1	34	1	2			2	46	4	1			
4	辰巳台東	2	64					2	67	1				2	66					2	45					
5	辰巳台西	2	60	2				2	58	3				2	60	2	2			3	73	1				
6	五井	4	134		3	6		5	146	2		4		4	131	2	3	5		5	165	3	2	7		
7	白金	2	50					2	50	1				2	50	1	1			2	55	3				
8	国府	1	11					1	10		1	2		1	11					1	14				1	
9	京葉	3	101					3	103	1				3	101	2				4	116	1	1			
10	千種	4	122	2	1			4	114		1			5	144	1	1			4	135	2	1			
11	東海	1	28	1				1	30		1			1	35					2	39	2				
12	姉崎	2	39			3		2	45	1	1	5		2	51			4		2	40				2	
13	有秋東	2	38					2	40	1				2	41	1	1			1	34	1				
14	海上	1	8					1	7					1	10					1	11					
15	市西	1	22					1	19		1			1	24					1	19	1				
16	養老	1	18			3		1	14			6		1	18			5		1	12		2	1		
17	湿津	2	64	1	1			2	58					2	45	2	2			1	37					
18	市東第一	1	20		1			1	18	1				1	16					1	15					
19	戸田	1	26					2	41		2			1	30					1	20	3				
20	牛久	2	42	1				1	27	1				2	45		1			1	30	2				
21	内田	1	9					1	5					1	7					1	9					
22	鶴舞	1	20					1	17					1	16					1	19	1				
23	有秋西	2	69	1				2	56	1				2	52	1				2	54	1				
24	若葉	2	62	2				2	48					2	52	1				2	55	3	1			
25	明神	2	57					2	60	1	1			2	50	4				2	61		1			
26	若宮	2	49	1				2	43	1	2			2	40					2	41	1				
27	石塚	2	53					2	62	4				2	51	4				2	63					
28	青葉台	2	49					2	50		3			2	57	2	2			2	58					
29	白幡	1	32					2	41					1	34					2	39		1			
30	国分寺台	3	73		1			2	66		2			3	80	3				3	78	1				
31	光風台	2	45					2	54	1	1			2	45		1			2	56		1			
32	寺谷	1	9					1	13					1	11	1				1	18		1			
33	国分寺台西	3	83	1	1			3	83		1			3	90	1	1			3	95		1			
34	有秋南	1	25					1	15					1	28					1	23	2				
35	国分寺台東	2	45					2	61	1				2	57	1	1			2	58		1			
36	水の江	3	102	1				3	82	2				3	83					2	69	1				
37	五所	2	43	2	1			1	24					2	47					1	38	1				
38	清水谷	4	113	1				3	100		1			4	125	1				4	111	1				
39	牧園	4	118	2				3	106					3	96		1			3	80	1				
40	ちはら台桜	3	105	1	1			4	108	2				4	113	1	4			4	118		3			
41	加茂	1	13					1	18					1	16					1	18					
合	計	83.0	2,181	22	10	18		80.5	2,118	25	19	19	2	82.5	2,188	39	24	16		82.0	2,175	37	18	15	1	

※ 特別支援学級児童数・学級数については、外書き表記となっています。

(平成29年5月1日現在)

		5年				6年				合計														
		学級	児童数	特別支援児童数				学級	児童数	特別支援児童数				学級	児童数	特別支援児童数				特別支援学級数				
				知的	情緒	言語	難聴			知的	情緒	言語	難聴			知的	情緒	言語	難聴	知的	情緒	言語	難聴	
1	八幡	2	50			5		2	57	4		2		15	390	10	2	24		2	1	3		
2	菊間	2	49	1	1			2	58		1			11	288	3	2			1	1			
3	市原	2	36					2	44	1	2			11	249	9	6			2	1			
4	辰巳台東	3	77		1			3	74					14	393	1	1			1	1			
5	辰巳台西	3	81	2	1			3	78	1	3			15	410	11	6			2	1			
6	五井	5	154	1	1	3		5	144	2	4	2		28	874	10	13	27		2	2	3		
7	白金	2	58	2				2	52	3	1			12	315	10	2			2	1			
8	国府	1	11	1	1			1	11	1		3		6	68	2	2		6	1	1		1	
9	京葉	3	104					3	91					19	616	4	1			1	1			
10	千種	5	154	3	1			5	164	2	1			27	833	10	6			2	1			
11	東海	2	43					1	35		1			8	210	3	2			1	1			
12	姉崎	2	66		1	1		2	45		2	1		12	286	1	4	16		1	1		2	
13	有秋東	2	41		1			1	34					10	228	3	2			1	1			
14	海上	1	13					1	8					6	57									
15	市西	1	26	2				1	21	1				6	131	4	1			1	1			
16	養老	1	24		2	3		1	12	1		1		6	98	1	4	19		1	1		2	
17	湿津	2	48	1				2	38					11	290	4	3			1	1			
18	市東第一	1	21					1	24					6	114	1	1			1	1			
20	戸田	1	33	1				2	36	1				8	186	5	2			1	1			
21	牛久	2	43					2	49	1	1			10	236	5	2			1	1			
22	内田	1.0	16					1.0	5					5	51									
23	鶴舞	1	11					1	18	1				6	101	2				1				
24	有秋西	2	54					2	39					12	324	4				1				
25	若葉	2	60	1	1			2	64	1				12	341	8	2			1	1			
26	明神	2	60	1				2	56					12	344	6	2			2	1			
27	若宮	2	43	1				2	48	1				12	264	5	2			1	1			
28	石塚	2	52	1	1			2	49					12	330	9	1			2	1			
29	青葉台	2	58		1			2	52		1			12	324	2	7			1	1			
30	白幡	2	44					2	47					10	237		1					1		
31	国分寺台	3	81	1				3	73					17	451	5	3			1	1			
32	光風台	2	44					2	56	1	1			12	300	2	4			1	1			
33	寺谷	1	22	1	1			1	13					6	86	2	2			1	1			
34	国分寺台西	3	78					3	86	3	1			18	515	5	5			1	1			
35	有秋南	1	28					1	33		1			6	152	2	1			1	1			
36	国分寺台東	2	58	2	1			2	51	1	2			12	330	5	5			1	1			
37	水の江	2	71					2	67					15	474	4				1				
38	五所	2	48		1			2	40					10	240	3	2			1	1			
39	清水谷	3	86	2				2	65	1				20	600	6	1			1	1			
40	牧園	3	107	1	2			3	100					19	607	4	3			1	1			
41	ちはら台桜	4	118	1	2			4	111	2				23	673	7	10			1	2			
42	加茂	1	23					1	24		1			6	112		1					1		
合	計	86.0	2,294	26	20	12		84.0	2,172	29	23	6	3	498	13,128	178	114	86	6	45	38	10	1	

児童数計 13,512

(中学校)

(平成29年5月1日現在)

		1年				2年				3年				合計					
		学級	生徒数	知的	情緒	学級	生徒数	知的	情緒	学級	生徒数	知的	情緒	学級	生徒数	生徒数 知的	生徒数 情緒	学級数 知的	学級数 情緒
1	八幡	5	170	1	1	5	184	4	2	6	214		2	16	568	5	5	1	1
2	菊間	2	36	1		2	47	1		2	37			6	120	2		1	
3	市原	2	48	1	1	2	41	1		2	48		1	6	137	2	2	1	1
4	五井	8	276		2	8	259	1	7	8	269	2	1	24	804	3	10	1	2
5	東海	1	27			1	29		1	1	32			3	88		1		1
6	姉崎	4	121	1		3	100	1		4	112	1	2	11	333	3	2	1	1
7	三和	2	40	1		2	51	1	1	2	61			6	152	2	1	1	1
8	湿津	2	41			2	39			2	39			6	119				
9	市東	1	23			1	25	1		1	15			3	63	1		1	
10	辰巳台	6	209	2		6	209	5		6	217	2	4	18	635	9	4	2	1
11	加茂	1	20			1	25	1		1	31	1	1	3	76	2	1	1	1
12	南総	3	94	2	1	3	93	1		3	106	2	2	9	293	5	3	1	1
13	若葉	4	117	2	1	3	98	3		4	121	1	1	11	336	6	2	1	1
14	有秋	3	105	3	2	3	99	2		3	106	2		9	310	7	2	1	1
15	八幡東	2	41			2	39		1	2	49	2	1	6	129	2	2	1	1
16	国分寺台	4	113			4	134		2	4	127	1	2	12	374	1	4	1	1
17	姉崎東	2	47			3	85		4	3	81	1	1	8	213	1	5	1	1
18	双葉	3	84	1		3	91	1	2	3	71	2		9	246	4	2	1	1
19	千種	5	157	3		5	154	2		4	130		4	14	441	5	4	1	1
20	国分寺台西	4	106	2		4	114		1	4	135	1		12	355	3	1	1	1
21	ちはら台南	7	243	1		7	255		1	7	242	1		21	740	2	1	1	1
22	ちはら台西	4	108			4	124			4	126			12	358				
合計		75	2,226	21	8	74	2,295	25	22	76	2,369	19	22	225	6,890	65	52	20	19

生徒数計 7,007

※ 特別支援学級生徒数・学級数については、外書き表記となっています。

(幼稚園)

(平成29年5月1日現在)

		4歳児			5歳児			合計			
		定数	園児数	学級	定数	園児数	学級	定数	園児数	学級	教諭
1	八幡	35	15	1	35	21	1	70	36	2	4
2	辰巳台	70	42	2	70	38	2	140	80	4	6
3	千種	70	32	1	70	48	2	140	80	3	5
4	惣社	70	28	1	70	48	2	140	76	3	6
5	有秋	35	10	1	35	24	1	70	34	2	4
6	牛久	70	13	1	70	20	1	140	33	2	5
合計		350	140	7	350	199	9	700	339	16	30

(2) 学級数・児童生徒推移

(小学校)

No.	学 校 名	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度						
		学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数					
1	八幡	6	12	373	6	12	380	6	12	390	6	13	401	6	15	426
2	菊間	2	12	371	2	12	348	2	12	332	2	12	310	2	11	293
3	市原	2	12	281	2	12	272	2	11	264	2	12	268	3	11	264
4	辰巳台東	4	17	523	2	16	446	2	15	411	2	15	408	2	14	395
5	辰巳台西	2	18	496	2	18	496	2	16	477	2	15	441	3	15	427
6	五井	5	29	935	5	31	970	6	29	960	7	29	962	7	28	924
7	白金	2	13	374	3	12	365	3	12	356	3	12	351	3	12	327
8	国府	2	6	63	2	6	69	2	6	73	3	6	76	3	6	78
9	京葉	2	21	615	2	20	600	2	20	596	2	19	601	2	19	621
10	千種	3	30	950	3	29	933	3	29	938	3	29	901	3	27	849
11	東海	2	11	237	2	10	227	2	9	219	2	9	221	2	8	215
12	姉崎	4	12	325	4	12	313	4	12	313	4	12	314	4	12	307
13	有秋東	1	9	229	2	7	211	2	8	223	2	9	227	2	10	233
14	海上		6	72		6	66		6	63		6	60		6	57
15	市西	2	6	160	2	6	153	2	6	149	2	6	141	2	6	136
16	養老	3	6	134	3	6	118	3	6	115	4	6	114	4	6	122
17	湿津		11	248		11	248	2	12	251	2	11	273	2	11	297
18	市東第一	1	6	113	2	6	105	2	6	104	1	6	105	2	6	116
19	市東第二		3	30		3	27		3	25		3	20			
20	戸田	1	9	221	1	8	196	1	8	196	2	8	200	2	8	193
21	牛久	2	12	286	2	11	272	1	11	254	2	10	249	2	10	243
22	内田	1	6	68	1	5	62	1	5	59	1	5	53		5	51
23	鶴舞	2	6	92	2	6	100	2	6	97	2	6	100	1	6	103
24	平三		3	14		3	11		3	7						
25	有秋西	1	10	257	1	11	266	1	11	279	1	11	289	1	12	328
26	若葉	2	12	372	2	13	377	2	12	356	2	12	350	2	12	351
27	明神	2	14	408	2	14	407	2	13	378	3	13	376	3	12	352
28	若宮	1	12	302	1	12	284	2	12	273	2	12	267	2	12	271
29	石塚	2	13	366	2	12	362	2	12	361	3	12	352	3	12	340
30	青葉台	2	14	410	2	14	408	2	13	378	2	12	340	2	12	333
31	白幡	2	12	280	2	12	268	2	12	255	1	11	252	1	10	238
32	国分寺台	1	19	564	2	19	546	2	19	523	2	17	479	2	17	459
33	光風台	2	12	342	2	12	340	2	12	336	2	12	327	2	12	306
34	寺谷	2	6	140	2	6	133	2	6	120	2	6	105	2	6	90
35	国分寺台西	1	18	533	2	18	534	2	18	526	2	18	522	2	18	525
36	有秋南	1	8	204		7	192	1	7	185	2	7	176	2	6	155
37	国分寺台東	2	12	377	2	12	359	2	12	353	2	12	355	2	12	340
38	水の江	1	12	314	1	12	329	1	13	366	1	14	402	1	15	478
39	五所	2	12	292	2	11	273	2	11	255	2	10	227	2	10	245
40	清水谷	1	17	476	1	18	511	1	19	560	2	19	577	2	20	607
41	牧園	1	18	582	1	18	555	1	18	577	2	18	580	2	19	614
42	ちはら台桜	2	25	764	2	25	775	2	24	750	2	24	720	3	23	690
43	加茂	2	6	154	2	6	145	2	6	130	1	6	121	1	6	113
合計		77	522	14,193	79	514	13,907	85	513	13,833	92	505	13,613	94	498	13,512

※学級数のうち、左の欄に特別支援学級数を外書きで示す。

※加茂小学校は、平成25年度から開校

(中 学 校)

No.	学校名	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度						
		学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数					
1	八幡	3	16	542	3	16	536	2	16	565	2	17	595	2	16	578
2	菊間		6	184		6	157		6	123	1	6	125	1	6	122
3	市原		6	197	1	6	191	1	6	186	2	6	160	2	6	141
4	五井	2	25	917	2	26	905	2	25	881	2	24	831	3	24	817
5	東海	2	3	87	2	3	85	2	3	93	2	3	94	1	3	89
6	姉崎		9	309	2	10	317	2	10	332	2	10	334	2	11	338
7	三和	2	6	198	2	6	202	2	6	188	2	6	183	2	6	155
8	湿津	1	5	115	1	4	115	1	5	115		5	117		6	119
9	市東		3	76		3	72		3	64		3	67	1	3	64
10	辰巳台	2	19	639	2	19	673	3	20	680	3	19	672	3	18	648
11	加茂	2	4	107	1	4	103	2	3	96	2	3	90	2	3	79
12	南総	2	12	366	3	10	336	3	11	331	3	9	308	2	9	301
13	若葉	1	12	370	2	11	350	2	12	354	2	11	343	2	11	344
14	有秋	2	11	339	2	10	321	2	9	324	2	9	318	2	9	319
15	八幡東		6	166	1	6	168	2	6	171	2	6	149	2	6	133
16	国分寺台	2	12	388	2	12	400	2	12	399	2	12	392	2	12	379
17	姉崎東	1	9	263	1	8	252	1	8	235	2	8	235	2	8	219
18	双葉	1	9	299	1	9	289	1	9	261	1	9	260	2	9	252
19	千種	1	12	374	1	13	401	2	12	403	2	13	433	2	14	450
20	国分寺台西	1	13	428	2	12	411	2	12	415	2	12	377	2	12	359
21	ちはら台南	1	20	668	2	20	693	2	20	692	2	22	732	2	21	743
22	ちはら台西	2	9	309	2	11	350	2	12	362	1	12	367		12	358
合 計		28	227	7,341	35	225	7,327	38	226	7,270	39	225	7,182	39	225	7,007

※学級数のうち、左の欄に特別支援学級数を外書きで示す。

(幼 稚 園)

No.	幼稚園名	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度											
		4歳児		5歳児		4歳児		5歳児		4歳児		5歳児									
		学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数								
1	八幡	1	35	1	35	1	33	1	34	1	32	1	35	1	19	1	33	1	15	1	21
2	辰巳台	2	56	2	61	2	55	2	58	2	59	2	60	2	39	2	61	2	42	2	38
3	千種	2	70	2	70	2	44	2	68	2	50	2	47	2	48	2	46	1	32	2	48
4	惣社	2	54	2	57	2	55	2	51	2	42	2	62	2	48	2	40	1	28	2	48
5	有秋	1	24	1	32	1	20	1	25	1	21	1	21	1	23	1	20	1	10	1	24
6	牛久	1	15	1	14	1	16	1	17	1	18	1	15	1	20	1	20	1	13	1	20
合 計		9	254	9	269	9	223	9	253	9	222	9	240	9	197	9	220	7	140	9	199

(3) 教職員数

<平成29年5月1日現在>

①小学校

No.	学校名	校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭・講師	養護	栄養	事務	合計
1	八幡	1		1		24	1		1	28
2	菊間	1		1		17	1		1	21
3	市原	1		1	1	15	1	1	1	21
4	辰巳台東	1		1		21	1		1	25
5	辰巳台西	1		1		23	1		1	27
6	五井	1		2		43	2		2	50
7	白金	1		1		20	1		1	24
8	国府	1		1		11	1		1	15
9	京葉	1		1		26	1	1	1	31
10	千種	1		1		39	1		1	43
11	東海	1		1		12	1		1	16
12	姉崎	1		1		19	1		1	23
13	有秋東	1		1		16	1	1	1	21
14	海上	1		1		7	1		1	11
15	市西	1		1		9	1		1	13
16	養老	1		1		11	1		1	15
17	湿津	1		1		15	1		1	19
18	市東第一	1		1		10	1		1	14
19	戸田	1		1		12	1		2	17
20	牛久	1		1		13	1		1	17
21	内田	1		1		6	1		1	10
22	鶴舞	1		1		8	1		1	12
23	有秋西	1		1	1	15	1		1	20
24	若葉	1		1		19	1		1	23
25	明神	1		1		18	1		1	22
26	若宮	1		1	1	15	1		1	20
27	石塚	1		1		18	1		1	22
28	青葉台	1		1		16	1		1	20
29	白幡	1		1		14	1		1	18
30	国分寺台	1		1		22	1	1	1	27
31	光風台	1		1		16	1		1	20
32	寺谷	1		1		9	1		1	13
33	国分寺台西	1		1		23	1	1	1	28
34	有秋南	1		1		10	1		1	14
35	国分寺台東	1		1	1	16	1		1	21
36	水の江	1		1		21	1		1	25
37	五所	1		1		15	1		1	19
38	清水谷	1		1		28	1	1	1	33
39	牧園	1		1		26	1		1	30
40	ちはら台桜	1		1		31	1		1	35
合計		40	0	41	4	709	41	6	42	883

②中学校

No.	学校名	校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭・講師	養護	栄養	事務	合計
1	八幡	1		1	1	29	1		1	35
2	菊間	1		1		15	1		1	19
3	市原	1		1		14	1		1	19
4	五井	1	1	1		43	2		3	50
5	東海	1		1		9	1		1	14
6	姉崎	1		1		22	1	1	1	27
7	三和	1		1		15	1		1	20
8	湿津	1		1		10	1		1	14
9	市東	1		1		9	1		1	11
10	辰巳台	1		1		33	1		1	37
11	南総	1		1	1	21	1	1	1	28
12	若葉	1		1		22	1		1	26
13	有秋	1		1		19	1		1	23
14	八幡東	1		1		13	1		1	17
15	国分寺台	1		1		23	1	1	1	28
16	姉崎東	1		1		17	1		1	21
17	双葉	1		1		22	1	1	1	26
18	千種	1		1		28	1	1	1	31
19	国分寺台西	1		1		22	1		1	28
20	ちはら台南	1		1		37	2	1	2	41
21	ちはら台西	1		1		22	1		1	25
合計		21	1	21	2	445	23	6	24	540

③加茂学園(加茂地区小中一貫校)

学校名	校長	副校長	教頭	教主幹	教諭	養護	栄養	事務	合計
加茂学園	1	1	2		20	2		2	28

④幼稚園

No.	幼稚園名	園長	教頭	主任教諭	教諭	合計
1	八幡	1	1			2
2	辰巳台	1	1			4
3	千種	1	1	1		5
4	惣社	1	1			4
5	有秋	1	1	1		4
6	牛久	1	1			3
合計		6	6	2		16

(4) 平成28年度卒業生進路状況

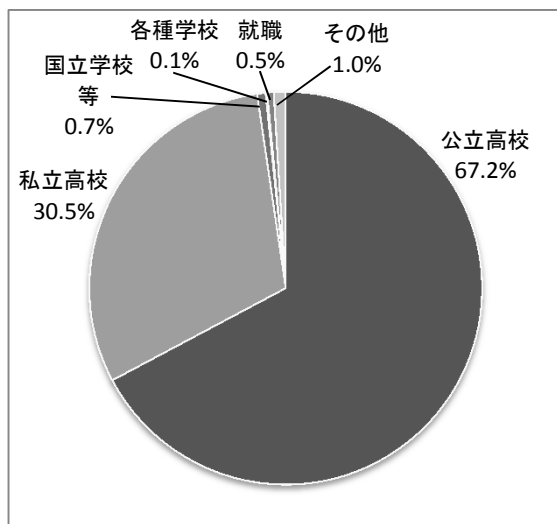
① 進路状況

(平成29年5月1日現在)

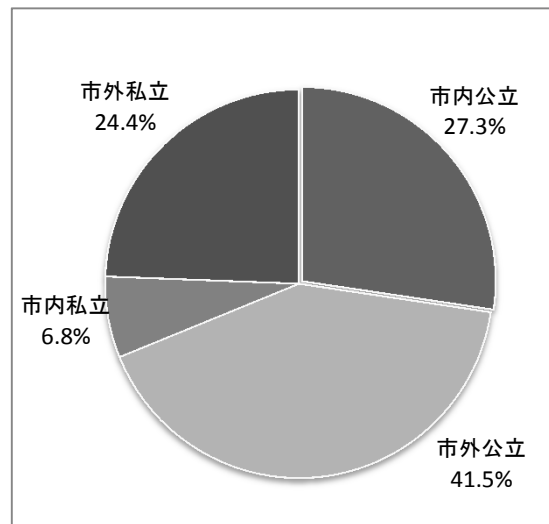
No.	中学校名	公立高校	私立高校	国立学校等	各種学校	就職	その他	合計
1	八幡	120	65	1	1	4	3	194
2	菊間	28	10	0	0	0	0	38
3	市原	50	18	0	0	0	1	69
4	五井	200	78	4	0	0	6	288
5	東海	24	9	0	0	0	0	33
6	姉崎	83	31	0	0	0	1	115
7	三和	51	14	3	0	0	1	69
8	湿津	30	12	0	0	0	0	42
9	市東	20	5	1	0	0	1	27
10	辰巳台	162	69	2	1	1	1	236
11	加茂	11	19	1	0	0	0	31
12	南総	69	30	1	0	0	2	102
13	若葉	87	29	0	0	2	2	120
14	有秋	81	27	0	0	1	0	109
15	八幡東	35	21	0	0	0	0	56
16	国分寺台	76	46	0	1	1	1	125
17	姉崎東	46	17	1	0	0	1	65
18	双葉	63	29	0	0	2	0	94
19	千種	98	43	1	0	0	2	144
20	国分寺台西	82	42	1	0	2	1	128
21	ちはら台南	140	92	1	0	0	1	234
22	ちはら台西	83	36	0	0	0	0	119
合計		1,639	742	17	3	13	24	2,438

*国立学校等には、高等専門学校・国立技術系学校が含まれる。

② 進路別の割合



③ 市内市外高校進学者の割合



5 学校保健

(1) 学校給食

①平成 29 年度学校給食運営目標

食習慣を取り巻く環境が大きく変化し、食生活の多様化が進む中で、朝食を摂らない子どもの増加や不規則な食事サイクル、偏った食事内容に起因する肥満や生活習慣病の増加、過度な痩身志向などが課題となっている。

これらの課題に対応するため、学校給食法の改正及び食育基本法の制定、さらには「市原市民に元気な笑顔を広げる地産地消条例」の制定の趣旨を踏まえ、学校教育の一環として望ましい食習慣を形成するため、栄養バランスのとれた献立作成・地産地消の推進により、魅力ある給食づくりを推進していく。また、食材の安全確保及び食中毒の防止に努めるとともに食に関する指導の充実・強化を図り、円滑な給食運営・給食環境づくりに取り組む。

②学校給食の現状

本市は、6 共同調理場（市原第一、市原第二、岩崎、南総、姉崎、ちはら台）より、市内の小学校 41 校、中学校 22 校、市立幼稚園 6 園、給食数にして児童・生徒・園児合わせて 20,858 食、教職員や調理場関係職員など 1,953 食、合計 22,811 食を供給している。

給食関係職員は、場長 5 名、事務員 6 名、栄養職員 12 名、調理員（嘱託を含む。）135 名で、給食の配送は委託方式により行っている。

平成29年度給食費（1食あたり）

小 学 校	257円
中 学 校	303円
幼 稚 園	257円

③平成29年度市内給食施設の概要

(平成29年5月1日現在)

施設名	開設 (現在の施設)	調理能力	調理数	職員数				配 送						
				場 長	事務職員	栄養職員	調理員 (嘱託)	方法	車両数	幼	小	中	計	学 校 名
市原第一学校 給食共同調理場	昭和47年9月	食 9,000	食 4,339	1	1	2	27 (26)	委託	6	1	5	7	13	八幡小、菊間小、辰巳台西小、石塚小、国分寺台西小、八幡中、菊間中、市原中、三和中、八幡東中、国分寺台中、国分寺台西中、辰巳台幼
市原第二学校 給食共同調理場	昭和51年5月	3,800	2,533	0 (第一場 長兼務)	1	2	16 (16)	委託	4	1	8		9	市原小、白金小、養老小、若宮小、白幡小、国分寺台小、国分寺台東小、五所小、八幡幼
岩崎学校給食 共同調理場	昭和54年4月	6,500	5,059	1	1	2	27 (26)	委託	6	2	5	4	11	五井小、国府小、京葉小、千種小、若葉小、五井中、東海中、千種中、惣社幼、千種幼
南総学校給食 共同調理場	昭和57年6月	5,800	2,151	1	1	2	17 (17)	委託	5	1	8	3	12	市西小、戸田小、牛久小、内田小、鶴舞小、光風台小、寺谷小、加茂小、加茂中、南総中、双葉中、牛久幼
姉崎学校給食 共同調理場	平成2年5月	5,500	3,196	1	1	2	20 (19)	委託	5	1	8	3	12	東海小、姉崎小、有秋東小、海上小、有秋西小、明神小、青葉台小、有秋南小、姉崎中、有秋中、姉崎東中、有秋幼
ちはら台学校 給食共同調理場	平成10年4月	7,000	5,533	1	1	2	28 (27)	委託	6		7	5	12	辰巳台東小、湿津小、市東第一小、水の江小、清水谷小、牧園小、ちはら台桜小、湿津中、市東中、辰巳台中、ちはら台南中、ちはら台西中
計		37,600	22,811	5	6	12	135 (131)		32	6	41	22	69	

(2) 学校保健

①平成28年度体力・運動能力調査

小学校 (男子)

性別 学年	男 子						
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	
握 力 (kg)	市	9.95	11.09	12.46	14.73	18.33	22.23
	県	9.75	11.54	13.17	15.06	17.40	21.31
	国	9.45	11.04	13.12	14.94	17.12	20.26
上 体 起 こ し (回 数)	市	12.76	14.73	17.57	20.50	23.16	24.04
	県	12.45	15.19	17.09	19.35	21.87	23.96
	国	12.05	14.16	16.59	18.48	20.64	21.90
長 座 体 前 屈 (cm)	市	27.71	28.97	28.45	32.90	34.02	39.73
	県	27.20	28.39	30.01	32.63	35.45	38.83
	国	26.29	27.98	29.45	31.47	33.48	35.62
反 復 横 と び (回 数)	市	29.83	35.02	38.04	44.71	46.23	49.80
	県	28.97	33.10	36.52	40.92	45.44	48.09
	国	27.86	31.45	35.99	39.53	43.82	46.65
20m シャトルラン (回 数)	市	18.90	33.07	37.00	55.97	54.35	64.35
	県	20.87	30.02	37.47	47.91	57.77	66.18
	国	18.73	28.41	39.10	47.11	56.48	64.74
50 m 走 (秒)	市	11.21	10.31	10.05	9.24	9.03	8.59
	県	11.13	10.39	9.93	9.47	9.06	8.60
	国	11.41	10.70	10.04	9.60	9.29	8.78
立 ち 幅 と び (cm)	市	118.23	130.30	138.47	152.69	162.31	177.64
	県	118.01	129.41	138.36	148.17	159.18	172.47
	国	114.68	124.33	136.80	144.50	154.30	166.34
ソフトボール 投 げ (m)	市	9.45	13.50	15.71	21.09	23.11	26.78
	県	9.31	12.61	16.04	19.87	23.15	27.17
	国	8.62	12.01	16.22	20.18	23.91	27.41

※ 県の平均値は平成28年度
 ※ 国の平均値は平成27年度

小学校（女子）

性別	女 子						
	学 年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
握 力 (kg)	市	9.39	11.09	12.40	14.00	16.90	19.97
	県	9.17	10.73	12.44	14.54	17.13	20.20
	国	8.80	10.41	12.34	14.23	16.58	19.73
上体起こし (回数)	市	13.29	13.95	17.21	19.68	21.69	22.71
	県	12.26	14.46	16.52	18.67	20.88	22.06
	国	12.09	13.86	15.74	17.26	19.24	20.07
長座体前屈 (cm)	市	29.02	32.21	33.11	37.41	39.45	43.33
	県	29.49	31.33	33.32	36.32	40.32	43.60
	国	28.98	30.87	32.46	34.86	38.39	40.40
反復横とび (回数)	市	29.24	32.85	37.54	41.58	44.42	45.61
	県	27.87	31.60	34.86	39.17	43.30	45.54
	国	26.82	30.59	34.05	38.05	41.76	43.87
20m シャトルラン (回数)	市	19.17	21.60	31.88	37.95	46.07	52.71
	県	17.75	23.43	29.39	37.97	47.36	53.28
	国	16.40	24.10	29.97	36.71	44.45	50.75
50 m 走 (秒)	市	11.27	10.71	10.21	9.81	9.32	9.00
	県	11.41	10.73	10.21	9.75	9.30	8.94
	国	11.71	10.94	10.33	9.91	9.50	9.12
立ち幅とび (cm)	市	116.53	124.47	135.11	142.29	154.09	160.52
	県	111.13	121.81	132.12	142.08	153.98	162.53
	国	107.30	117.12	128.61	136.72	147.35	156.89
ソフトボール 投 げ (m)	市	5.97	8.24	9.38	12.12	15.52	16.11
	県	6.36	8.22	10.06	12.30	14.55	16.75
	国	5.81	7.57	9.81	11.95	14.41	16.50

※ 県の平均値は平成28年度
 ※ 国の平均値は平成27年度

中学校

	性別	男 子			女 子		
		1 年	2 年	3 年	1 年	2 年	3 年
握 力 (kg)	市	22.36	27.63	33.25	21.24	23.50	23.42
	県	23.39	29.21	34.52	21.62	24.18	25.63
	国	23.93	29.66	35.12	21.57	24.00	25.50
上 体 起 こ し (回 数)	市	23.87	27.27	30.74	21.69	26.03	27.15
	県	24.59	28.68	30.89	22.35	25.13	26.32
	国	24.39	28.09	30.26	21.21	24.01	25.22
長 座 体 前 屈 (cm)	市	38.90	42.60	47.36	43.40	45.53	49.09
	県	40.98	46.72	50.57	45.72	49.09	51.76
	国	39.47	43.79	46.60	43.14	45.39	47.96
反 復 横 と び (回 数)	市	48.76	51.75	55.33	45.27	47.65	47.28
	県	49.35	53.11	56.18	46.00	47.88	48.54
	国	49.80	53.28	56.01	45.71	47.38	48.82
20m シャトルラン (回 数)	市	63.42	79.75	89.34	52.53	62.21	58.42
	県	70.72	88.75	95.90	55.89	63.20	62.01
	国	72.17	90.29	96.03	52.74	61.07	61.26
50 m 走 (秒)	市	8.70	7.94	7.49	8.94	8.73	8.62
	県	8.46	7.77	7.38	8.92	8.59	8.52
	国	8.50	7.84	7.47	9.02	8.74	8.62
立 ち 幅 と び (cm)	市	167.49	188.92	206.76	158.93	170.27	168.36
	県	179.52	198.18	213.26	165.61	173.08	176.37
	国	179.75	196.97	213.99	164.50	171.29	175.70
ハンドボール 投げ (m)	市	15.57	19.07	20.90	10.51	12.36	12.16
	県	17.15	20.55	23.51	11.51	13.12	14.16
	国	18.49	21.32	24.20	12.04	13.41	14.50

※ 県の平均値は平成28年度
 ※ 国の平均値は平成27年度

②体位平均值（平成 28 年度 市原市）

小学校 男子

区 分	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
身長 (cm)	116.5	122.5	127.6	133.4	139.0	145.4
体重 (kg)	21.7	24.5	27.6	31.0	35.5	39.7

小学校 女子

区 分	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
身長 (cm)	115.3	121.7	127.2	133.1	139.9	146.5
体重 (kg)	21.2	24.4	26.7	30.6	34.6	39.7

中学校

区 分	男 子			女 子		
	1 年	2 年	3 年	1 年	2 年	3 年
身長 (cm)	152.1	160.2	165.3	151.8	154.9	156.2
体重 (kg)	44.7	49.2	54.5	44.6	48.1	50.3

IV 生涯學習

1 生涯学習

◇市原市教育大綱における基本目標と施策の基本的な方針

基本目標5 生涯学習の機会充実と学習成果を生かせる仕組みづくり

施策の基本的な方針（1）生涯学習の機会・情報提供の充実とその成果の活用

- 市民一人一人が生涯にわたって学習することができる機会の充実を図るため、各社会教育施設が持つ機能・役割を最大限に生かせるようネットワークや仕組みを再構築し、効果的な施策の展開や市民への情報発信等を推進します。
- 学習の成果を地域活動等に有効に生かせるような仕組みづくりを行うことにより、学習への動機づけ・意欲の向上を図り、「生涯学習によるまちづくり」を推進します。
- 市民の課題解決、郷土を知るための図書や情報の提供を通じて、市原のひとづくり、まちづくりを支援します。
- 図書館と学校や読書活動団体との連携を強化し、子ども読書活動を推進します。
- 市民が安心・安全に施設を利用できる環境整備を図るため、社会教育施設の長寿命化や改修・修繕等に計画的に取り組めます。

◇平成 29 年度推進事業

（1）いちほら市民大学の推進

学習機会の提供により市民力の向上を図り、学んだ成果を生かして地域でまちづくり活動等に取り組む担い手の育成を図るため、庁内関係部局や企業、関連団体等と連携して「いちほら市民大学」を実施します。

（2）生涯学習成果の発表と活用

生涯学習活動を行っている市民を対象に、その成果を発表する機会を提供し、更なる学習意欲の向上等を図るため、生涯学習フェスティバルを開催します。

また、市民の生涯学習活動の支援を図るため、今まで培ってきた様々な技能を生かしたいという市民を、学びたいという市民に紹介する「まちのせんせい」の利用促進を図ります。

（3）公民館活動の推進

地域における社会教育の拠点施設として、市民が自己実現や生きがいがづくり等につながる学習活動等ができるよう、指定管理者と協議、調整のうえ、学習ニーズや地域の実情に応じた学習機会の提供、充実等を図ります。

（4）情報提供の推進

地域や市民の課題解決のため、既存の図書館ネットワークを発展・拡充させるとともに、各分野とも連携・協力し、「知の情報拠点」として地域や市民の課題解決のため、データベースの拡充などの必要な情報を提供していきます。

（5）読書ボランティア人材バンク制度の活用

読書活動の推進のため、読書ボランティア人材バンク制度に登録している読書ボランティアの育成を図るとともに、各種図書館事業において活用します。

(6) 市原市学びのまち 図書館サービス計画の推進

図書館サービスの向上のため、「市原市学びのまち 図書館サービス計画」に基づき、情報提供、レファレンスサービスの充実、利用促進、公民館図書室等や学校等との連携などに取り組みます。

(7) 市原市未来を拓く子どもの読書活動推進計画の推進

子ども読書活動の推進のため、「市原市未来を拓く子どもの読書活動推進計画」に基づき、子どもが読書に親しむ機会の充実と環境整備、学校等との連携・協力、子どもの読書活動に関する理解と関心の普及などに取り組みます。

【資料】

1 公民館

① 施設

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

公民館名	設置年月日	構造建物延面積	職員数	所在地
八幡公民館	昭和 23 年 6 月 26 日 (昭 47. 3. 25 移転改築)	鉄筋 2 階建 3, 610. 1 m ²	18 人	八幡 1050-1 電話(41)1984
姉崎公民館	昭和 28 年 11 月 3 日 (昭 55. 4. 1 移転改築)	鉄筋 2 階建 2, 148. 1 m ²	14 人	姉崎 2150-1 電話(61)0124
有秋公民館	昭和 55 年 4 月 1 日 (昭 60. 3. 30 増築)	鉄筋 2 階建 1, 691. 7 m ²	13 人	有秋台西 1-3-2 電話(66)0121
市津公民館	昭和 29 年 11 月 3 日 (昭 56. 4. 1 移転改築)	鉄筋 2 階建 1, 895. 2 m ²	13 人	下野 90-1 電話(74)5516
南総公民館	昭和 25 年 12 月 1 日 (昭 54. 4. 1 移転改築)	鉄筋 2 階建 2, 557. 5 m ²	13 人	牛久 520-1 電話(92)0039
鶴舞公民館	昭和 41 年 3 月 31 日	木造平屋建 629. 4 m ²		鶴舞 624 電話(88)2002
加茂公民館	昭和 37 年 3 月 31 日 (元. 4. 1 移転改築)	鉄筋 2 階建 2, 241. 9 m ²	13 人	養老 949-1 電話(98)0033
白鳥公民館	昭和 37 年 11 月 26 日	木造 2 階建 406. 3 m ²		大久保 505-3 電話(96)0279
五井公民館	昭和 53 年 4 月 1 日	鉄筋 2 階建 3, 433. 2 m ²	14 人	五井 5472-1 電話(22)2121
辰巳公民館	昭和 59 年 4 月 1 日	鉄筋 2 階建 1, 800. 4 m ²	14 人	辰巳台西 3-14-1 電話(74)8521
国分寺公民館	平成 2 年 4 月 1 日	鉄筋 2 階建 1, 920. 5 m ²	13 人	南国分寺台 1-2-6 電話(24)1600

※職員数は各公民館指定管理者の職員数である。

②市原市立公民館区分別利用状況(平成28年度)

	主催事業		共催事業		公共事業		教育委員会		貸 館 事 業						業		合計					
									学校関係		登録サークル		社会教育団体		会社関係		農商		その他			
体育室	160	4,786	20	3,859	82	12,947	138	3,362	85	2,084	6,634	85,269	83	4,873	30	547	0	0	11,573	103,442	18,805	221,169
会議室	457	8,125	89	1,399	435	7,042	42	656	17	299	1,579	12,833	298	2,375	180	2,481	10	274	2,235	21,635	5,342	57,119
視聴覚室	228	5,988	61	1,796	131	3,491	15	249	5	126	2,828	34,692	65	964	32	515	0	0	3,475	16,461	6,840	64,282
茶室	61	416	4	63	29	158	11	13	1	14	221	1,144	10	49	0	0	0	0	222	1,086	559	2,943
和室	158	2,444	13	163	95	1,219	15	158	4	75	1,838	16,322	144	1,884	35	384	1	4	1,842	12,632	4,145	35,285
研修室	315	5,569	68	2,407	189	3,244	32	439	4	106	1,580	15,414	188	2,494	128	2,281	6	147	1,577	16,451	4,087	48,552
調理実習室	154	2,018	49	496	23	283	10	85	4	84	364	3,829	61	739	9	77	1	12	378	3,345	1,053	10,968
その他	98	2,066	20	483	34	3,281	10	194	2	36	1,146	16,115	175	1,555	21	279	1	17	1,085	9,781	2,592	33,807
館外	92	2,943	6	220	1	15	0	0	0	0	16	275	1	89	0	0	0	0	14	294	130	3,836
合計	1,723	34,355	330	10,886	1,019	31,680	273	5,156	122	2,824	16,206	185,893	1,025	15,022	435	6,564	19	454	22,401	185,127	43,553	477,961
比率	4.0%	7.2%	0.8%	2.3%	2.3%	6.6%	0.6%	1.1%	0.3%	0.6%	37.2%	38.9%	2.4%	3.1%	1.0%	1.4%	0.1%	0.2%	51.3%	38.6%		

※事業区分欄の数値……左は件数・右は利用者数

③市立公民館図書室利用状況(平成28年度)

館名	貸出人数	貸出冊数
八幡公民館	27,418	83,809
五井公民館	25,790	78,862
姉崎公民館	40,038	120,772
有秋公民館	15,600	50,066
南総公民館	13,389	43,822
市津公民館	13,529	48,364
辰巳公民館	26,255	85,095
加茂公民館	3,890	12,170
国分寺公民館	16,344	41,413
鶴舞公民館	606	1,133
合計	182,859	565,506

④ 地域改善対策集会所施設

集会所名	設置年月日	構造建物延面積	所在地
姉崎集会所	昭和62年3月1日 (平成6年2月28日改築)	木造平屋建 99.6㎡	姉崎764-8
矢田集会所	昭和62年3月31日	木造平屋建 96.8㎡	池和田1316
八幡集会所	平成3年4月24日	木造平屋建 99.3㎡	八幡1364

【資料】

2 中央図書館

(1) 中央図書館及び公民館図書室利用状況

◎ 中央図書館利用状況（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

- ① 開館日数 291日
- ② 資料貸出日数 291日
- ③ 入館者数
 - 1) 累計 455,695人
 - 2) 平均 1,566人
 - 3) 平日平均 1,435人
 - 4) 土曜平均 1,793人
 - 5) 日曜平均 1,838人
- ④ 図書利用カード交付者数
 - 1) 平成28年度 1,901人
 - 2) 有効登録者数 75,386人
- ⑤ 資料別貸出数（個人貸出）
 - 1) 一般図書 471,554冊 (1,620冊／日)
 - 2) 児童図書 209,889冊 (721冊／日)
 - 3) 青少年図書 16,597冊 (57冊／日)
 - 4) 雑誌 31,849冊 (109冊／日)
 - 5) 外国語図書 1,569冊 (5冊／日)
 - 6) その他図書 273冊 (0.9冊／日)
 - 小計 731,731冊 (2,515冊／日)
 - 7) 視聴覚資料 32,379点 (111点／日)
 - 8) 録音図書 794点 (3点／日)
 - 合計 764,904点 (2,629点／日)
- ⑥ 資料別貸出数（団体貸出）
 - 1) 貸出団体延数 297団体
 - 2) 貸出数 22,887冊

◎ 中央図書館及び公民館図書室全体の利用状況

- ① 図書利用カード交付者数
 - 1) 平成28年度 3,467人
 - 2) 有効登録者数 133,570人
- ② 視聴覚資料を除いた図書館資料の貸出数（個人貸出）
 - 1) 中央図書館 731,731冊
 - 2) 公民館 723,013冊
 - 合計 1,454,744冊
 - ※ 図書利用カード交付者一人あたりの貸出数10.9冊／人
- ③ 視聴覚資料を含めた図書館資料の貸出数（個人貸出）
 - 1) 中央図書館 764,904点
 - 2) 公民館 724,479点
 - 合計 1,489,383点
 - ※ 図書利用カード交付者一人あたりの貸出数11.6点／人

(2) 中央図書館及び公民館図書室蔵書資料

①図書

(平成29年3月31日現在)

館名	総数	個人貸出用							禁帯資料			団体貸出用		
		一般図書	文庫	大活字	児童図書	絵本	青少年図書	外国語図書	郷土	一般参考	児童参考	一般	児童	絵本
中央図書館	699,933	430,181	59,224	2,918	67,329	40,788	13,414	3,002	12,639	19,938	558	16,779	17,515	15,648
姉崎	35,497	19,175	4,739	317	6,648	4,311	—	—	134	173	—	—	—	—
有秋	19,490	10,564	385	—	4,324	4,008	—	—	39	167	3	—	—	—
五井	71,540	41,344	7,212	—	13,773	7,615	—	—	124	1,398	74	—	—	—
国分寺	23,072	12,077	937	46	5,927	3,744	—	—	88	246	7	—	—	—
八幡	36,563	19,853	4,858	—	7,490	3,801	—	—	322	208	31	—	—	—
辰巳	28,118	12,533	1,720	—	8,795	4,729	—	—	44	222	75	—	—	—
市津	24,995	13,393	1,013	—	6,057	4,355	—	—	26	125	26	—	—	—
南総	32,097	18,775	1,237	—	5,733	5,191	—	—	464	671	26	—	—	—
加茂	16,600	8,262	281	90	4,601	3,236	—	—	34	93	3	—	—	—
小計	287,972	155,976	22,382	453	63,348	40,990	—	—	1,275	3,303	245	—	—	—
合計	987,905	586,157	81,606	3,371	130,677	81,778	13,414	3,002	13,914	23,241	803	16,779	17,515	15,648

※菊間コミュニティセンター19,978冊、三和コミュニティセンター19,234冊、ちはら台コミュニティセンター30,747冊を除く

②紙芝居

中央図書館	姉崎	有秋	五井	国分寺	八幡	辰巳	市津	南総	加茂	小計	合計
2,465	122	118	356	172	197	135	170	244	66	1,580	4,045

※菊間コミュニティセンター209冊、三和コミュニティセンター104冊、ちはら台コミュニティセンター233冊を除く

③雑誌（中央図書館のみ）

タイトル	冊数
246	38,223

④視聴覚資料（中央図書館のみ）

カセットテープ	C D	ビデオテープ	D V D	録音図書	電子資料 (DVD)	合計
401	4,396	4,820	1,798	628	257	12,300

⑤資料区別蔵書

	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
中央図書館	23,883	23,626	61,423	107,890	51,326	57,969	25,733	56,853	11,973	221,658	110,587	752,921
姉崎	246	499	1,909	1,793	1,916	2,478	921	2,066	342	19,016	4,433	35,619
有秋	255	358	960	1,047	1,124	1,557	425	1,053	267	8,436	4,126	19,608
五井	1,237	1,662	4,938	8,923	4,466	3,774	1,498	4,242	986	32,199	7,971	71,896
国分寺	238	350	1,470	1,742	1,884	1,547	488	1,472	266	9,871	3,916	23,244
八幡	400	624	1,907	1,639	1,771	2,536	850	2,153	381	20,501	3,998	36,760
辰巳	405	509	1,362	1,345	1,814	2,126	808	2,057	419	12,544	4,864	28,253
市津	305	432	1,524	1,579	1,636	1,933	602	2,089	243	10,297	4,525	25,165
南総	480	395	1,870	2,618	2,029	2,256	679	2,504	355	13,720	5,435	32,341
加茂	71	184	1,060	963	1,496	1,391	438	943	138	6,680	3,302	16,666
小計	3,637	5,013	17,000	21,649	18,136	19,598	6,709	18,579	3,397	133,264	42,570	289,552
合計	27,520	28,639	78,423	129,539	69,462	77,567	32,442	75,432	15,370	354,922	153,157	1,042,473

（注）中央図書館・・・紙芝居・雑誌を含む。「その他」には視聴覚資料を含む。

公民館図書室・・・紙芝居を含む。

※菊間コミュニティセンター20,187冊、三和コミュニティセンター19,338冊、ちはら台コミュニティセンター30,980冊を除

⑥視聴覚資料

資料区分 請求記号	カセット	C D	資料区分 請求記号	ビデオ	DVD	資料区分 請求記号	録音図書	合 計
0 音楽総記	0	15	0 総 記	152	278	0 総 記	80	
1 クラシック	47	1,029	1 哲学・宗教	30	8	1 哲 学	3	
2 ポピュラー	161	2,104	2 伝 記	921	302	2 歴 史	12	
3 純邦楽	22	122	3 社会科学	203	107	3 社会科学	16	
4 その他	19	122	4 自然科学	479	166	4 自然科学	9	
5 演劇芸術	21	179	5 技 術	354	113	5 技 術	5	
6 文芸口頭	88	180	6 産 業	107	25	6 産 業	0	
7 教育学習	5	11	7 芸術一般	2,402	1,047	7 芸 術	6	
8 自然効果	0	121	8 言 語	28	1	8 言 語	1	
9 児 童	38	513	9 文 学	144	8	9 文 学	496	
合 計	401	4,396	合 計	4,820	2,055	合 計	628	12,300

(3)視聴覚ライブラリー

①保有機材

(平成29年4月1日現在)

機 材 名	数 量	機 材 名	数 量
16ミリ映写機	5 台	暗 幕	21 枚
液晶プロジェクター	3 台	スクリーン	8 枚
O H P	1 台	ワイヤレスアンプ	3 台

②保有教材

(平成29年4月1日現在)

種 類	数 量
16ミリフィルム	173 本
ビデオテープ (VHS)	434 本
D V D	369 本

③視聴覚機器利用状況（件）

貸出機材	貸出件数
16ミリ映写機	2
液晶プロジェクター	45
ワイヤレスアンプ	45
暗幕	29
スクリーン	42
合計	163
16ミリフィルム	8
ビデオテープ	24
DVD	222
合計	254

④視聴覚機器公共施設等団体利用状況（件）

	団体	貸出件数
学校教育	保育所	17
	幼稚園	10
	小学校	36
	中学校・高校	1
小計		64
社会教育	公民館	23
	地域子ども会	22
小計		45
その他	高齢者施設	10
	自治会等	38
小計		48
合計		157

⑤ライブラリー利用団体参加人数

種別	参加人数
大人（20歳以上）	2,957人
子ども（20歳未満）	5,857人
合計	8,814人

【資料】

3 生涯学習センター

(1) 名称及び位置

- ①名称 市原市生涯学習センター
- ②設置場所 市原市五井中央西1丁目1番地25 サンプラザ市原10階

(2) 施設の概要

①学習室

定員30名、1人1台パソコンを完備しており、様々な学習講座に対応可能。

②インターネットスペース

インターネット接続パソコンを6台設置しており、学習情報を自由に検索できる。(※インターネット検索にのみ、ご使用いただけます)

③冊子情報コーナー

生涯学習に関する各種情報や学習施設についてのちらし・パンフレットを設置。

④交流コーナー・ミーティングスペース

資料の閲覧や学習活動のためのミーティングを自由に行うことができる。

(3) 開館日・開館時間

①開館日

月曜日及び年末年始を除く日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌平日に休館)

②開館時間

8:30~19:00(ただし、土日、祝日は17:00まで)

(4) 利用者数(主催事業参加者数含)

平成28年度

利用目的	利用者(人)
講座等(延べ人数)	3,981
インターネットスペース	329
交流スペース	863
学習相談	143
卒業生の利用	441
その他	921
計	6,678

V 青少年の健全育成

1 青少年の健全育成

◇市原市教育大綱における基本目標と施策の基本的な方針

基本目標2 一人一人の個性を生かした、感性豊かな心と健やかな体の育成

施策の基本的な方針(2) 青少年の健全育成

- 学校・家庭・地域と連携し、多種多様な人との交流の機会や充実した体験活動の提供、見守り活動を展開し、地域で青少年を健全に育むための環境づくりを推進します。
- 社会生活を円滑に営む上で困難を抱える子ども・若者に、きめ細かな支援が行えるよう、関係機関の連携強化を図ります。

◇平成29年度推進事業

(1) 学校・家庭・地域を結ぶ集会

学校を核として、身近な教育問題について学校・家庭・地域住民等が本音で語り合い、相互理解と役割を果たしながら、協力しあう環境づくりを推進するために、市内の小学校・中学校等で集会を実施します。

(2) 青少年育成団体等への支援

青少年の健全育成を推進するために地域等で活動をしている団体、事業へ支援を行います。

(3) 青少年会館活動の推進

青少年の健全育成と教養の向上を図るための拠点施設として、それに資する各種共催事業の実施により学習の機会や体験活動等の提供を図ります。

(4) 青少年の非行化防止等の推進

青少年の健全育成や非行化防止を図るため、青少年補導員等による街頭補導活動を実施するとともに、青少年が陥りやすい非行問題等について理解を深められるよう、小・中学校等において非行化防止教室を開催します。また、社会生活を営む上で困難を有する子ども・若者が社会の一員として自立することができるよう、相談内容に応じた助言や専門機関への紹介等を行います。

2 青少年指導

(1) 青少年指導センター

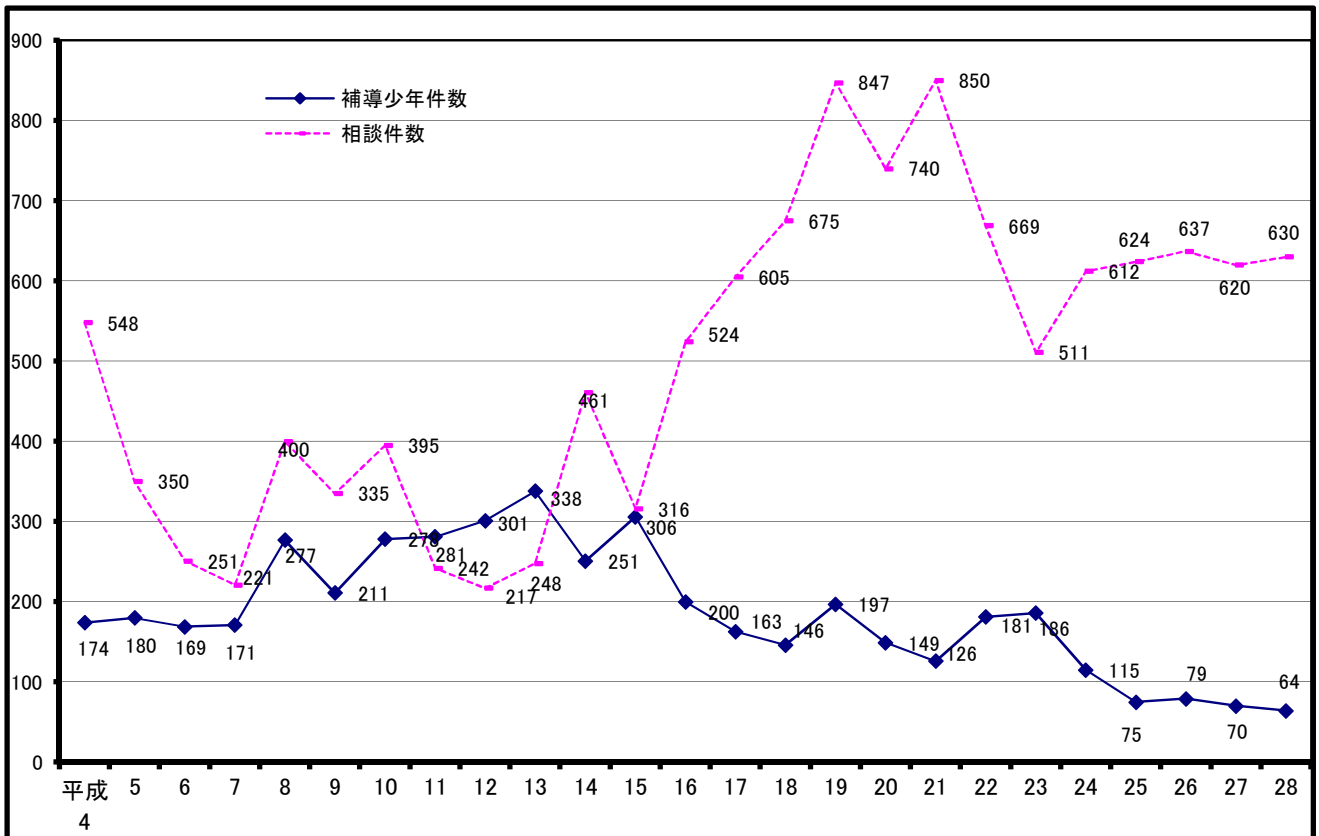
青少年の非行防止に関する総合的な実践活動を推進するため昭和47年7月1日に設置した。

施設の概要 所在地 市原市八幡海岸通1969-44
 建物 建築面積 342.68㎡
 1階 事務室、所長室 2階 面接室、会議室

①補導少年の行為、学職別状況 (平成28年度) (単位：人)

行為	小学校		中学校		高校		その他の学生		有職		無職		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
喫煙・飲酒					1						2		3
自転車二人乗り			15	5	14	14	1	1			1	1	52
怠学・怠業													
原付二人乗り・ノーヘル													
不健全娯楽													
その他	2		5	1		1							9
合計	2		20	6	15	15	1	1			3	1	64

② 補導少年の数・相談件数年度別推移



③ 少年相談状況

学職別・内容別・相談件数（平成28年度）

学 職		小学生		中学生		高校生		有職少年		無職少年		その他		28年度累計			割合		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	件	%				
相 談 内 容 及 件 数	本人に関するもの	凶器所持	1		2									3	0	3	0.5		
		盗み・恐喝	8	0	12	1		1							20	2	22	3.5	
		家出・外泊	6	3	16	27	5	5							27	35	62	9.8	
		薬物・飲酒・タバコ	3		1	5									4	5	9	1.4	
		神経・精神	52	0	6	4	4	4							62	8	70	11.1	
		身体・発育														0	0	0	0.0
		性・異性		4	6											6	4	10	1.6
	家庭に関するもの	家族関係	22	14	27	13		7	3	2				6	52	42	94	14.9	
		家庭内暴力		1		1		2							0	4	4	0.6	
		虐待	3	2		1									3	3	6	1.0	
		しつけ	6		6	8		3		2		1			12	14	26	4.1	
		金銭	3			2									3	2	5	0.8	
	社会・学校に関するもの	規則一般・校則等	2		25	5	1	1			1				29	6	35	5.6	
		学業・進路				1	1	1	56		2				59	2	61	9.7	
		交友	2	1	3	4			1						6	5	11	1.7	
		いじめ	4	2	7	4	1								12	6	18	2.9	
		怠学・怠業	10		22	2									32	2	34	5.4	
		不登校・不就労	7	5	27	34	3	5					1		38	44	82	13.0	
		暴行			26	1	3	1			1				30	2	32	5.1	
刑罰行為													0	0	0	0.0			
その他	16	4	4	10	1	6	3		2				26	20	46	7.3			
男女別計		145	36	190	123	19	36	63	4	6	1	1	6	424	206	630			
学職別計		181		313		55		67		7		7		630					
割合 (%)		28.7		49.7		8.7		10.6		1.1		1.1		100.0					

(2) 市原青少年会館

所在地	市原市八幡 1126-1 ☎ (43) 3651
規模・利用定員	330 人
敷地面積	2,462 m ²
構造 延べ床面積	鉄筋コンクリート 2 階建 1,496.91 m ² (1 階 735.13 m ²) (2 階 736.17 m ²) (PH 25.61 m ²)
設置年月日	昭和 54 年 4 月 1 日

施設内容

室名	面積 (m ²)	室名	面積 (m ²)
集会室	173.4	小会議室	27.0
学習室	173.4	事務室	94.5
音楽室	94.5	相談室	18.0
美術室	67.5	管理人室	48.0
クラブ室	54.0	その他	697.61
和室	33.8		
保健室	15.2	計	1,496.91

青少年会館利用状況 (単位：人)

区分	平成 28 年度
利用者総数	43,461
青少年	10,943
一般	32,518

青少年会館部屋別利用状況 (上段：利用件数、下段：利用者数 単位：人)

	集会室	クラブ室	会議室	和室	音楽室	美術室	学習室	合計
28 年度	816	398	326	171	630	289	415	3,045
	20,766	4,976	1,718	1,746	7,463	4,159	2,633	43,461

VI 文化振興と 文化財保護

1 市民文化

◇市原市教育大綱における基本目標と施策の基本的な方針

基本目標6 多彩な地域資源を活用したスポーツの推進、歴史・文化・芸術の振興

施策の基本的な方針(2) ふるさとへの誇りと愛着を育む歴史・文化・芸術の継承と創造

- 市民がふるさと市原の歴史遺産や伝統芸能に誇りと愛着を持てるよう、文化財や地域の歴史を知り、守り、伝える施策や、魅力的なまちづくりの観点から、これらの地域資源を積極的に活用する施策に取り組みます。
- 市民が自主的に文化芸術活動を行い、その活動の輪が広がるよう、文化芸術に触れ、創作・発表する機会の充実を図るとともに、賑わいの創出や交流人口の拡大等、地域の活性化につながるような創造的文化芸術活動を支援します。

◇平成29年度推進事業

(1) 美術作品巡回展示事業

日本を代表する著名な版画家の棟方志功や浜口陽三、駒井哲郎などの作品に、市原市名誉市民である故深沢幸雄氏の作品を含めた版画作品約40点を、4年間かけて市内の全小学校において巡回展示します。1年目となる今年度は6校で開催します。

(2) いちはら伝統芸能体験事業

子どもたちの豊かな感性と創造力を育むため、市内小学校の総合学習時間を活用して、伝統芸能のワークショップを実施するとともに、夏休み期間中に公民館2箇所において、民舞と民謡の体験教室を行います。

(3) 文化芸術振興助成事業

新たな文化芸術の創造に向け、斬新かつ独創的、先駆的な活動や文化芸術によって地域を活性化する活動、文化芸術の裾野の拡大に貢献する活動など、様々な文化芸術活動を助成します。

(4) 市民会館文化芸術環境整備事業

文化芸術作品の発表の機会を確保するとともに、市民が身近に文化芸術を感じることができるよう、文化芸術活動の拠点である市民会館の展示機能の強化を図るため、会議室の改修を行います。

(5) 市民会館改修工事

文化芸術活動の拠点である市民会館の利便性と安全性の向上を図るため、計画的な改修を行います。

(6) いちはら歴史のミュージアム事業の推進

市民との協働により歴史遺産を掘り起こし、地域の魅力として磨き上げ、価値の向上と共有を図ることにより、地域への愛着を深め、誇りの創生を図ります。今年度は事業基本計画を策定したうえで、拠点施設の建築工事基本設計、展示工事基本設計を行っていきます。

(7) 姉崎古墳群の国指定史跡への指定促進

姉崎古墳群が国の史跡として指定されるための条件整備の一環として、「海保大塚」を市の史跡に指定することを目指し、古墳の内容を明らかにすることを目的とした発

掘調査（確認調査）を行います。

(8) 文化財調査及び整理・報告

貴重な埋蔵文化財の保存及び活用を図るため、史跡上総国分尼寺跡を中心とする国分寺台地区及び市内各所の遺跡群から発掘された遺物の整理作業を行います。

(9) 田淵地先地層等の国天然記念物への指定

地質時代区分境界の基準となる国際標準模式地候補の一つとして、世界的に注目されている田淵地先の地層等を保存活用するために、国の天然記念物として指定されることを目指し事務手続きを進めます。

(10) 埋蔵文化財活用事業の実施

市民の郷土意識や郷土愛を高めるため、一般市民、子ども向けの歴史遺産に関する講座や体験学習を行います。

2 文化財保護

(1) 国指定文化財

(平成29年4月1日現在)

文化財名	指定年月日	所有者	所在地
西願寺阿弥陀堂 附厨子	大正 5年 5月24日 昭和30年 6月22日	西願寺	平蔵
鳳来寺観音堂	昭和 6年12月14日	鳳来寺	吉沢
飯香岡八幡宮本殿	昭和29年 9月17日	飯香岡八幡宮	八幡
上総国分寺跡	昭和 4年12月17日 昭和46年 6月29日 昭和54年12月22日	市原市他	惣社
上総国分尼寺跡	昭和58年 8月30日 昭和61年 1月23日	市原市他	国分寺台中央

(2) 県指定文化財

文化財名	指定年月日	所有者	所在地
飯香岡八幡宮の夫婦銀杏	昭和10年 7月12日	飯香岡八幡宮	八幡
木造地藏菩薩坐像	昭和33年 4月23日	山口地区	山口
木造聖観世音菩薩立像	〃	蓮蔵院	引田
木造聖観音立像	昭和37年 5月 1日	日光寺	風戸
鶴峯八幡の神楽	昭和39年 4月28日	鶴峯八幡宮神楽連	中高根
木造金剛力士立像	昭和40年 4月27日	橋禅寺	皆吉
木造薬師如来坐像及び 両脇侍立像 附神将立像	〃	〃	〃
飯香岡八幡宮拝殿	昭和41年 5月20日	飯香岡八幡宮	八幡
市原の柳楯神事	昭和41年12月 2日	柳楯神事保存会	市原他
府中日吉神社本殿	昭和42年12月22日	府中日吉神社	能満
二子塚古墳	昭和43年 4月 9日	姉崎神社	姉崎
大塚ばやし	昭和45年 1月30日	大塚ばやし保存会	海保
大福山自然林	昭和47年 1月18日	白鳥神社	石塚
姉崎天神山古墳	昭和48年 3月 2日	菅原神社	姉崎
高滝神社の森	昭和53年 2月28日	高滝神社	高滝
小湊鉄道蒸気機関車	昭和55年 2月22日	小湊鉄道(株)	五井中央東
木造薬師如来坐像及び 両脇侍立像三軀	昭和62年 2月27日	称禮寺	上高根
神門5号墳	平成元年 3月10日	市原市	惣社
漆塗金銅装神輿	平成 6年 2月22日	飯香岡八幡宮	八幡
江子田金環塚古墳出土一括遺物	平成 9年 3月21日	市原市	能満
上高根の三山信仰	平成13年 3月30日	上高根敬愛講社	上高根
椎津のカラダミ	平成19年 3月16日	椎津伝統行事保存会	椎津
木造十一面観音立像	平成28年 3月 4日	長栄寺	宿
椎津城跡	平成29年 3月 7日	市原市他	椎津

(3) 市指定文化財

(平成29年4月1日現在)

文化財名	指定年月日	所有者	所在地
木造薬師如来坐像	昭和43年4月25日	法行寺	大作
木造薬師如来坐像	〃	薬王寺	不入斗
鑄造三尊形本地仏懸仏	〃	非公開	古敷谷
大太刀	〃	飯香岡八幡宮	八幡
石造十三重塔	〃	泰安寺	海士有木
熊野神社の大銀杏	〃	熊野神社	金剛地
両界大日如来坐像	昭和47年7月20日	光厳寺	大和田
不動明王坐像	〃	〃	〃
姫宮古墳	〃	市原市	菊間
菊間天神山古墳	〃	個人	〃
吉野1号墳	〃	個人	西国吉
根本神社の神楽	〃	根本神社神楽保存会	馬立他
奈良の大仏	昭和49年6月10日	本泉寺他 32 名	奈良
奈良本泉寺のシイ巨木群	〃	本泉寺他 1 名	〃
常住寺の五輪塔・宝篋印塔附板碑	昭和54年3月10日	常住寺	中高根
将門塔	〃	市原市	惣社
木造釈迦如来坐像	〃	竜溪寺	石川
牛久ばやし	〃	牛久ばやし保存会	牛久
養老川西広板羽目堰	〃	養老川西広板羽目堰保存会	西広
高滝神社社殿附末社社殿	昭和55年12月1日	高滝神社	高滝
薬王寺の算額	昭和60年4月1日	薬王寺	不入斗
国分寺薬師堂附厨子	昭和62年3月1日	国分寺	惣社
真高寺山門	〃	真高寺	飯給
鶴窪古墳	昭和63年8月15日	市原市	姉崎
当世具足11領及び残欠一括	平成元年7月8日	飯香岡八幡宮	八幡
木造阿弥陀如来坐像	平成4年6月16日	医光寺	西国吉
木造聖観音菩薩及び二天立像	〃	法泉寺	武士
木造聖観音菩薩坐像	〃	常德院	山木
八幡神社社殿附棟札	平成7年3月7日	八幡神社	菊間
医王寺石造宝篋印塔	〃	医王寺	畑木
木造不動明王坐像	〃	円満寺	今富
銅造阿弥陀如来立像	〃	非公開	非公開
六孫王原古墳	〃	市原市他	姉崎
旧小倉家住宅	平成8年4月3日	市原市	
円満寺石造宝篋印塔	平成9年3月31日	円満寺	今富
木造隨身立像	〃	八幡神社	菊間
木造千手観音菩薩坐像	〃	森厳寺	海保
木造地藏菩薩立像	〃	秀善寺所有 龍源寺保管	馬立

文化財名	指定年月日	所有者	所在地
光善寺石燈籠	平成16年3月31日	光善寺	市原
祭囃子（五井新田祭囃子）	〃	五井新田祭囃子保存会	五井新田
薬王寺浮彫六地藏石幢	平成16年4月30日	薬王寺	不入斗
木造金剛力士像(阿形)附木造金剛力士像(吽形)	平成18年8月28日	国分寺	惣社
木造如来坐像	〃	寿福寺	喜多
积蔵院文書	平成20年5月30日	积蔵院（非公開）	能満
人面付土器	平成22年6月25日	市原市	能満
刑房私印	平成22年6月25日	市原市	能満
上総姉崎領谷田之郷御縄打水帳 附同写本	平成23年3月28日	非公開	非公開
灰釉花文浄瓶	平成24年12月27日	市原市	能満
山倉1号墳出土埴輪	平成24年12月27日	市原市	能満
稻荷台遺跡第37号住居跡出土遺物 一括	平成26年12月18日	市原市	能満
能満上小貝塚出土土製品	平成26年12月18日	市原市	能満
王賜銘鉄劍	平成28年5月2日	市原市	能満
萩ノ原遺跡出土瓦塔	平成28年11月4日	市原市	能満

(4) 国登録文化財

(平成29年4月1日現在)

文化財名	指定年月日	所有者	所在地
武田家住宅	平成9年7月30日	個人所有	古市場

(5) 史跡上総国分尼寺跡展示館概要

史跡上総国分尼寺跡環境整備事業のうち、平成2年度から平成4年度にかけて文化庁の「史跡等活用特別事業（ふるさと歴史の広場）」の補助対象事業として建設したガイダンス施設・復元中門等、及び平成5年度から平成8年度にかけて文化庁の「地域中核史跡等整備特別事業」の補助対象事業として建設した復元回廊等を一般公開している。

名 称	史跡上総国分尼寺跡展示館
所 在 地	国分寺台中央3丁目5番地2

① 建設の目的

市原市が古代上総国の政治・文化の中心地であったことを象徴する文化遺産である国指定史跡上総国分尼寺跡を保存継承することにより、郷土の歴史や文化を再認識し、追体験する場として活用するとともに、新たな地域文化の創造に役立て、ゆとりのある個性的なまちづくりに活用する。

② 展示館の概要

鉄筋コンクリート造、平屋建、延床面積 320.11 m²。

史跡の見学に先立ち、映像や模型・レプリカ・出土遺物・パネル等の展示によって、国分寺が造られた時代背景や史跡の内容、特徴などを分かりやすく解説する案内施設である。

これまでの博物館と異なり、野外の整備された史跡と映像展示を結び付けた施設であることが特徴で、ビデオ上映に引き続き、上総国分尼寺復元模型（直径4.5mの八角形）を使った照明・ナレーションによる国分尼寺の仕組みの解説、模型の回転、液晶ガラスの瞬間的透過による野外の整備された史跡と模型との対照といった一連の演出を、コンピューター制御で楽しみながら学べるように工夫している。

③ 復元中門の概要

木造平屋建、切妻造、本瓦葺き、八脚門。 間口9.9m、奥行き5.4m、高さ約7.2m、建築面積53.5m²。

基壇は側面に瓦を積み、上面に^{ケン}瓦を敷き並べた瓦積み基壇。礎石は蛇紋岩自然石。木材はヒノキ・ケヤキ・ヒバ等。瓦の文様は出土瓦にならい、各種約5,066枚使用。

木部表面はヤリガンナ仕上げ、ベンガラ塗り（赤色）。ただし、木端は黄土塗り（黄色）、金剛柵は緑青塗り（緑色）。壁の仕上げは漆喰塗り（白色）。

④ 復元回廊等の概要

木造平屋建、本瓦葺き、中間左右折れ回り23間（東76.2m、西76.5m）、染間1間（3.75m）、高さ約5m、屋根面積1,108 m²、屋根瓦各種42,335枚、瓦積み基壇上面の瓦は8,800枚使用。礎石及び狭間石には蛇紋岩自然石。使用木材・塗装は中間と同様。金堂基壇は高さ86cm、面積579 m²、上面瓦敷き（3,510枚）で須弥壇は凝灰岩で復元。玉砂利敷の内庭には、中門・金堂基壇方向に瓦敷きの参道や金銅製の灯籠が復元されている。

中門・回廊・金堂で構成される金堂院のうち、中門・回廊や金堂基壇とともに地下遺構の真上に天平時代の規模・構造・様式で復元することによって、国分尼寺跡の宗教施設としての象徴性を表現し、史跡の空間的広がりを視覚的に体験できるようにするとともに、古代建築の力強い構造美を鑑賞できるようにしている。

(6) 市原市埋蔵文化財調査センター

市原市は、「王賜」銘鉄剣や上総国分寺跡に代表されるように、市内各地に古代人の残した遺跡が数多く存在している地域であり、宅地造成や交通網の整備などの開発行為に伴い発掘調査を実施する機会も多い。

このような中で、発掘品の整理作業の促進を図るとともに、市原市における埋蔵文化財の総合的調査研究、出土遺物の収蔵保管及び啓発普及活動の場として、平成2年度に埋蔵文化財調査センターを設立した。

また、埋蔵文化財調査センターのエントランスホールでは、啓発普及活動の一環として、市内で出土した「王賜」銘鉄剣のレプリカや代表的な遺物の一部を、月曜日から金曜日まで(9:00～17:00、ただし、祝日と年末年始を除く)展示・公開している。

①業務内容

ア 埋蔵文化財の調査研究

イ 出土した文化財及び調査記録等の資料の整理、収蔵保管

ウ 埋蔵文化財を活用した啓発普及活動

②エントランスホール展示品一覧

ア 縄文時代

西広貝塚・祇園原貝塚などから出土した土器・石器をはじめ、土偶・土版・石棒・骨角貝製品、能満上小貝塚出土のイノシシ形土製品(市原市指定有形文化財)など。

イ 弥生時代

三島台遺跡出土の人面付土器(市原市指定有形文化財)、天神台遺跡出土の小銅鐸、根田代遺跡・山田橋大山台遺跡・長平台遺跡などから出土した土器など。

ウ 古墳時代

神門3号墳・南中台遺跡などから出土した土器、山倉1号墳出土の円筒埴輪、御産目浅間神社古墳出土の動物形埴輪、金環塚古墳出土の勾玉他玉類、五所四反田遺跡出土の木製農具など。

エ 歴史時代

平安時代銅印「刑房私印」(市原市指定有形文化財)など。

③レプリカ

「王賜」銘鉄剣の出土時・現状・復元の3点、山倉1号墳出土の筒袖の人物埴輪、諏訪台古墳群出土の盤龍鏡、山王山古墳出土の銀装単龍式環頭大刀、二子塚古墳出土の銀製耳飾など市内出土重要遺物のレプリカ。

④パネル

西広貝塚貝層接状剥離パネル、山倉1号墳出土の人物埴輪群像写真パネル、市内の主要遺跡分布図や、遺跡・遺物の解説文パネルなど。

⑤施設の概要

ア 所在地	市原市能満1489番地
イ 構造	鉄筋コンクリート造地上2階建
ウ 敷地面積	約 4,000㎡
エ 建築面積	1,612.32㎡
オ 延床面積	2,557.18㎡

(1階 = 1,571.02㎡、2階 = 970.49㎡、塔屋 = 15.67㎡)

⑥施設内容

ア 1階

- ・会議室 (30.03㎡)
- ・事務室 (59.43㎡)
- ・資料準備室 (99.75㎡)
- ・研究室 (41.77㎡)
- ・エントランスホール (134.62㎡)

市内から出土した主要な遺物の展示とセンターの紹介をする。

- ・整理室 (234.84㎡)
遺跡から発見された遺物の水洗・注記・復元などを行う。
- ・製図室 (76.36㎡)
遺跡から発見された遺構・遺物の図の浄書(トレース)を行う。
- ・一般収蔵庫 (491.10㎡)
出土遺物を収蔵・保管する。
- ・特別収蔵庫 (37.37㎡)
水槽を配置し、出土木製品を収蔵・保管する。
- ・その他の部屋 (365.75㎡)
倉庫・休憩室・更衣室・撮影室・暗室・シャワー室など。

イ 2階

- ・フィルム保管庫 (31.84㎡)
発掘現場や、遺物を撮影したフィルム・写真類を収納・保管する。
- ・図面保管庫 (50.20㎡)
発掘現場で測量・実測した図面類、遺物を実測した図面類及び報告書作成のためにトレースした図面類などを収納・保管する。
- ・書庫 (78.51㎡)
本市及び全国各地で発行された発掘調査報告書など書籍類を収納・保管する。
- ・一般収蔵庫 (488.77㎡)
1階の一般収蔵庫と同様。
- ・特別収蔵庫 (31.98㎡)
鉄剣・鉄刀などの金属製品を収蔵・保管する。
- ・会議室 (95.30㎡)
会議・研修・講座などに使用する。
- ・その他の部屋 (193.89㎡)
鉄器処理室・空調機室・便所。
- ・塔屋 (15.67㎡)

ウ 平成13年度増設

- ・整理棟 (384.37㎡)
- ・文化財収蔵庫 (273.19㎡)

3 文化振興

(1) 市民会館

所在地 市原市惣社1-1-1
敷地面積 19,870㎡
建築面積 6,426㎡
延床面積 11,802㎡
起 工 昭和47年1月26日
竣 工 昭和49年3月31日
開 館 昭和49年5月29日
総 工 費 1,513,682 千円
構 造 鉄筋コンクリート造
(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)
会議室棟 地上4階、塔屋2階
ホール棟 地下1階、地上3階

○ 延床面積 (単位：㎡)

階	会議室棟	ホー ル 棟
PH2階	41	(階段室) 390
PH1階	188	
4階	883	
3階	774	926
2階	751	2,933
1階	826	3,277
B1階	—	813
各棟合計	3,463	8,339
合 計	11,802	

○ 施設概要

区分	階 別 施 設	施 設 の 概 要	
会 議 室 棟	1階 レストラン 厨 房 受付相談 事 務 室		40席
	2階 会 議 室	第一会議室 (洋室) 収容人員 第二 " " " " 42人 第三 " " " " 42人 和室1 " " 30人 茶室 (水屋根付) " 10人	
	3階 会 議 室	大会議室 (洋室) 収容人員 和室2 " " 10人	81人
	4階 宴 会 室 パントリー	第一宴会室 第二 " " " " 25席 第三 " " " " 25席 第四 " " " " 25席	
ホ ー ル 棟	・ 大ホール	固定席 身障者席	1,527席 4席
	・ 小ホール	固定席 身障者席	491席 2席
	地下1階 奈落	倉 庫	
	1階 楽 屋	第一楽屋 収容人員 第二 " " " " 18人 第三 " " " " 13人 第四 " " " " 3人 第五 " " " " 3人 第六 " " " " 7人 第七 " " " " 7人	
	シャワー室 切符売場 事 務 室	男性用 女性用	1室 1室
	2階 楽 屋	第七楽屋 収容人員 第八 " " " " 7人	7人
	3階 楽 屋 楽屋受付	第九楽屋 収容人員 第十 " " " " 3人	3人 3人 1室

○ 会館利用状況

区分 年度	大ホー ル							小ホー ル						
	件数					回数	回数	件数					回数	回数
	演劇	音楽	舞踊	その他	計			演劇	音楽	舞踊	その他	計		
26	6	82	16	99	203	185	434	0	92	3	119	214	196	382
27	2	70	31	88	191	169	406	0	78	12	161	251	216	420
28	0	97	30	77	204	184	452	5	81	20	126	232	201	418

年度	区分	会議室（件）	宴会室（件）
26		1,658	173
27		287	40
28		1,061	101

※会議室及び宴会室については、市民会館会議室棟耐震補強工事の実施により平成27年6月から平成28年6月までの間、利用を停止した。

○ 会館文化事業

年度	事業名	実施月日	事業名	実施月日
26	加藤ミリヤコンサート	26年 4月10日	夢の架け橋コンサート	26年 11月 3日
	福田こうへいコンサート	4月12日	市原市中学校音楽発表会	11月 6日
	松山千春コンサート	4月19日	市原市小学校音楽発表会	11月 7日
	ゴールドボンバーコンサート	4月26日	文化祭 民舞大会	11月30日
	出前講座 サイエンスショー	6月25日	文化祭 郷土芸能大会	11月30日
	One's One こんさとアマチュアバンド ver.	6月26日	文化祭 ハワイアンフラ祭	12月20日
	親子で楽しむ室内楽コンサート	8月 3日	文化祭 バレエ公演	12月21日
	しまじろうコンサート	8月4日	冬休み市民会館探検ツアー	12月25日
	文化祭 民謡秋まつり	8月23日	まちくる！vol.3	27年 1月10日
	まちくる！vol.1		まちくる！vol.4	1月10日
	まちくる！vol.2		文化祭 太鼓の輪	1月18日
	いちはら名人寄席	9月14日	避難訓練コンサート	1月31日
	文化祭 合唱祭	9月20日	出前寄席（桂歌蔵・桂竹わ）	2月11日
	文化祭 三曲大会	10月 4日	出前寄席（桂歌蔵・瀧川鯉毛）	2月14日
	文化祭 謡曲大会	10月 8日	中島美嘉コンサート	2月21日
	文化祭 吟詠剣詩舞大会	10月13日	ストリートダンスイベント	3月 1日
		10月18日	ZONE	
		10月18日	長渕剛コンサート	3月 6日
		10月19日	加藤ミリヤコンサート	3月20日
		10月19日	いちはら Artists Power	通年
	11月 1日			

27	親子で楽しむ室内楽コンサート まちくる！vol.5 まちくる！vol.6 出前講座 サイエンスショー	27年	5月23日	文化祭 歌謡祭 文化祭 合唱祭	11月29日 12月5日	
	清水翔太コンサート ゴールデンボンバーコンサート ポコポッテイトがやってきました！！		5月24日 6月7日 6月16日 6月17日 6月18日 6月26日	文化祭 吟詠剣詩舞大会 文化祭 バレエ公演 文化祭 郷土芸能大会 伝統芸能普及事業 出前寄席(三遊亭愛楽独演会)	12月5日 12月6日 12月6日 28年 1月22日 1月24日 1月31日	
	夏休み市民会館探検ツアー One's One こんさーと		7月25日	文化講座「蓮池薫講演会」 避難訓練コンサート ナオト・インティライミコンサート	2月13日 2月27日 3月5日	
	文化祭 太鼓の輪		7月28日	文化振興広報事業「おんぷ」	3月5日	
	文化祭 三曲大会		8月8日	創刊		
	文化祭 古典舞踊大会		9月27日	くまのがっこうの音楽会	3月6日	
	文化祭 民謡秋まつり		9月27日	いちはら名人寄席	3月12日	
	文化祭 民舞大会		10月17日	名作映画劇場	3月12日	
	文化祭 謡曲大会		10月17日	まちくる！vol.7	3月20日	
	奥田民生コンサート		10月18日	まちくる！vol.8	3月20日	
	夢の架け橋コンサート		10月18日	ストリートダンスイベント	3月27日	
	市原市小学校音楽発表会		10月23日	ZONE		
	市原市中学校音楽発表会		11月1日	いちはら文化振興ボランティア	通年	
	文化祭 ハワイアンフラ祭		11月5日	ア		
			11月6日	いちはら Artists Power	通年	
			11月29日			
	28	加藤ミリヤコンサート SHISHAMO コンサート 親子で楽しむ室内管弦楽コンサート 伝統芸能普及事業	28年	4月14日 4月24日 5月14日	ガラピコぷーがやってきました！ 文化祭 歌謡祭 文化祭 ハワイアンフラ祭	11月5日 11月6日 11月6日
		出前講座 サイエンスショー		6月7日 6月8日 6月21日 6月22日 6月23日 6月25日	市原市中学校音楽発表会 市原市小学校音楽発表会 房総の郷土芸能 2016 文化祭 郷土芸能大会 文化祭 太鼓の輪 まちくる！vol.11 出前寄席(桂歌若独演会)	11月8日 11月9日 12月3日 12月18日 12月18日 12月21日 29年 1月15日
		親子 de オペラ鑑賞デビュー 清水翔太コンサート まちくる！vol.9 市民会館探検ツアー&技術体験ワークショップ		7月1日 7月24日 8月28日	人権・男女共同参画フォーラム	1月21日 1月28日
		市原市文化祭 50周年記念式典		9月3日	いちはら名人寄席	1月29日
避難訓練コンサート			9月19日	よしもとお笑いまつり in 市原	2月5日	
まちくる！vol.10			9月24日	夏井いつきの句会ライブ	2月18日	
文化祭 三曲大会			9月25日	ストリートダンスイベント	3月5日	
文化祭 合唱祭			9月25日	ZONE		
One's one こんさーと			9月25日	市原市文化振興財団 Dream	3月20日	
文化祭 吟詠剣詩舞大会			10月10日	Concert		
文化祭 古典舞踊大会			10月15日	まちくる！vol.12	3月26日	
文化祭 謡曲大会			10月15日	いちはら Artists Power	通年	
文化祭 民舞大会			10月16日	いちはら文化振興ボランティア	通年	
文化祭 民謡秋まつり			10月16日	ア		
文化祭 バレエ公演			10月30日	文化振興広報事業「おんぷ」	年4回	
夢の架け橋コンサート			10月30日	発行		
			11月3日			

(2) 文化団体

○ 市原市文化団体連合会（会長 成登やえ）（平成29年7月1日現在）

団 体 名	代 表 者 名
市原市民謡協会	藤野 謡村
市原市合唱連盟	勝又 訓子
市原市吟詠剣詩舞連盟	相川 松枝
市原市茶華道協会	関本 清人
市原市将棋クラブ	志田 泰
市原市三曲協会	鈴木 栄憧
市原市盆栽会	吉岡 善実
市原市工芸会	成登 やえ
市原市菊の会	宮原 秀行
市原市美術会	亀田 颯龍
市原市俳句協会	木村 傘休
市原市民舞協会	並木 とみ
市原市凧保存会	関氏 彰
市原市古典舞踊の会	吾妻 廣美
市原市歌人会	逸見 悦子
市原市歌謡連盟	里 孝良
市原クラシックバレエ協会	森田 優子
市原市謡曲連合会	山崎 重勝
市原ハワイアンフラ協会	佐藤 和子
市原鼓友会	長瀬 博志

○ 市原市民俗芸能文化財連絡協議会（会長 佐久間 利一）（平成29年7月1日現在）

団 体 名	代 表 者 名
新巻祭囃子保存会	井上 健
今富愛宕囃子保存会	須田 和己
不入斗小鷹囃子保存会	進藤 光男
牛久囃子研究会	鶴岡 正志
大塚ばやし保存会	中嶋 規夫
菊間囃子保存会	松本 一男
北若会	小倉 啓二郎
五井新田祭囃子保存会	松本 浩文
五井下宿祭囃子保存会	布施 浩昭
鶴峯八幡宮十二座神楽保存会	征矢 善充
鶴舞囃子連	渋谷 誠一
新堀太鼓連	鶴岡 淳
宮本明神囃子保存会	高品 靖伸
山倉太鼓連	星野 利一
明神囃子上町保存会	福原 義一

VII 社会体育

1 スポーツ・レクリエーション

◇市原市教育大綱における基本目標と施策の基本的な方針

基本目標6 多彩な地域資源を活用したスポーツの推進、歴史・文化・芸術の振興 施策の基本的な方針（1）生涯を通じたスポーツの推進

- 生涯を通じてスポーツに親しみ、健康でたくましい心と身体をつくるため、本市の特色あるスポーツ環境を生かした事業展開を図り、「する」スポーツ活動を推進します。
- スポーツに親しむための情報発信やトップレベルのスポーツに触れる機会の提供により、「みる」スポーツ活動を推進します。
- スポーツ施設の長寿命化や改修・修繕等に計画的に取り組み、市民が利用しやすいスポーツ環境の提供や本市のスポーツ活動を支えている団体への支援等「ささえる」スポーツ活動を推進します。

◇平成 29 年度推進事業

（1）いちはらの環境を活かしたスポーツ推進事業

本市の恵まれた環境を活かしたスポーツを推進するため、養老溪谷やゴルフ場を活用したイベントを開催します。

また、市民が気軽にウォーキングできるよう、市内 10 地区のウォーキングマップを作成します。

（2）ユニバーサルスポーツの普及事業

体力や年齢、障がいの有無に関わらず、市民の誰もが楽しめるスポーツを普及するため、ユニバーサルスポーツ用具の購入や体験教室、大会の開催などによりユニバーサルスポーツの普及を図ります。

（3）ホームタウン活用事業

ホームタウンの特性を活用し、子どもの体力向上などを目的とした、プロスポーツチームによるスポーツ体験教室等を行います。

（4）市原スポレクパーク機能向上事業

キャンプ地誘致等により、交流人口の増加につなげるため、市原スポレクパークにレストハウス等の施設を整備し、機能向上を図ります。これにより、大会時の控え室や雷発生時の避難場所としての利用も可能となります。

（5）大学とのスポーツ連携事業

地域スポーツの活性化を図るため、大学が有する人材、施設、スポーツに係るノウハウ等を活用して、大学との協働によるスポーツイベントを開催します。

（6）スポーツ合宿誘致事業

ゼットエーオリプリスタジアムやゼットエーボールパークなど、本市の優れたスポーツ施設を活用して、積極的にスポーツ合宿を誘致するため、市内の宿泊施設と連携した取組を行います。

2 社会体育

(1) 運動施設一覧（教育委員会所管施設）

総称	施設名	所在地	面積（㎡）	概 要	平成28年度 利用者数
南総運動広場	野 球 場	奉免166-1	10,965	野球1面・スコアボード・バックネット・中堅110m 両翼87m・便所・用具庫・管理棟	2,929
	庭 球 場	奉免166-1	2,888	ハードコート4面	5,005
姉崎運動広場	野 球 場	椎津1550	9,908	野球1面・スコアボード・バックネット・中堅110m 両翼85m・便所・用具庫・管理棟	2,863
	庭 球 場	椎津1550	2,888	ハードコート4面	7,803
三和運動広場	野 球 場	磯ヶ谷1606-2	11,195	野球1面・スコアボード・バックネット・中堅110m 両翼87m・便所・用具庫・管理棟	6,782
	庭 球 場	磯ヶ谷1606-2	3,098	ハードコート4面	5,576
市津運動広場	多 目 的 広 場	潤井戸11-2	21,127	野球・サッカー1面・ラグビー1面・スコアボード・バックネット・中堅110m 両翼90m・用具庫・管理棟・相撲土俵・陸上直線走路（100m）	11,768
	庭 球 場	潤井戸11-2	2,508	砂入り人工芝4面	36,131
加茂運動広場	多 目 的 広 場	本郷370-1	14,945	野球・サッカー1面・ラグビー1面・スコアボード・バックネット・中堅143m 両翼99m・用具庫・管理棟・陸上直線走路（100m）・展望広場	7,240
	ミ ニ 球 技 場	本郷370-1	1,326	フットサル1面・ゲートボール・ニュースポーツ	1,746
市原市武道館	大 道 場	八幡1272-3	278	剣道・空手道・少林寺拳法・合気道	7,105
ゼットエー 武道場	大 道 場	能満1474-1	1,502	柔道・剣道・空手道6面・卓球24台・なぎなた4面・ボクシング1セット レスリング1面・観覧席1,074席・会議室・更衣室	69,077
	相 撲 場	能満1474-1	225	観覧席150席・更衣室	3,744
	弓 道 場	能満1474-1	416	観覧席60席・遠的70m・近的28m（6人立ち） 遠的場はアーチェリーも使用可	11,416
	健康増進センター	能満1474-1	322	体力診断システム（コンピュータ使用）・リラクゼーション機器 ・フリーウェイト（バーベル他）・エアロビクス機器・ウェイトトレーニングマシン	53,449
	エアラライフル場	能満1474-1	409	10立・エアラライフル射撃場（許可必要） 3立ビームライフル（許可不要）	1,050

総称	施設名	所在地	面積(m ²)	概 要	平成28年度 利用者数
市原スポ レクパーク	天然芝グラウンド	菊間775	30,000	サッカー3面・ラグビー2面	47,475
	人工芝グラウンド	菊間775	9,600	ロングパイル人工芝(サッカー協会公認)・夜間照明4基	44,828
市原緑地 運動公園	臨海体育館	岩崎292	3,062	鉄筋コンクリート2階建・フロアリング床・天井高11m ステージ・会議室・控室・更衣室・シャワー室・便所・医務室・ 映写室他	36,035
	ゼットエー ボールパーク	岩崎315	19,426	両翼98m・中堅122m・人工芝グラウンド・スコアボード・ 天然芝スタンド・夜間照明塔・防球ネット・便所・ダッグアウト・ ブルペン・更衣室・医務室・シャワー室・身障者観覧室・放送記録室等	46,002
	ゼットエー オリプリスタジアム	岩崎536	34,601	全天候レタラン舗装トラック・3種混合洋芝・夜間照明塔 鉄筋コンクリートプレキヤスタ4階建スタンド・電光表示板 便所・医務室・更衣室・放送室・記者室・トレーニングルーム	51,197
	臨海第1庭球場	岩崎560	3,990	砂入り人工芝6面・夜間照明施設	29,344
	臨海第2庭球場	岩崎401	3,953	砂入り人工芝6面・夜間照明施設	33,400
養老川 臨海公園	臨海プール	岩崎283	4,500	50mプール・幼児プール・脱衣所・便所・シャワー等・売店	5,316
	養老川臨海第1球場	五井南海岸1-12	13,352	野球1面・両翼91m・中堅116m・バックネット	4,907
玉前公園	養老川臨海第2球場	五井南海岸1-12	13,594	野球1面・両翼91m・中堅116m・バックネット	4,209
	玉前球場	玉前西3-1	10,191	野球1面・右翼86m・左翼93m・中堅110m・ 土グラウンド・便所・バックネット・防球ネット	4,039
八幡運動公園	八幡サッカー場	八幡1050-3	11,205	ダスト舗装1面・夜間照明施設	62,189
	八幡庭球場	八幡440	1,660	砂入り人工芝3面・夜間照明施設	44,561
八幡公園	八幡プール	八幡440	6,345	25mプール・コミュニティプール・幼児プール・スライダープール・ 便所・医務室・シャワー室・更衣ロッカー室・休憩所・日除けテント・ 駐車場・売店	28,271
	八幡球技場	八幡440	11,360	ロングパイル人工芝1面・夜間照明施設	20,208
ちはら台 公園	ちはら台多目的 スポーツ広場	ちはら台西3-3	11,050	天然芝1面	7,097
	ちはら台庭球場	ちはら台西3-3	1,520	砂入り人工芝2面	16,562

総称	施設名	所在地	面積(m ²)	概 要	平成28年度 利用者数
堂坂公園	堂坂庭球場	ちはら台西1-2	1,320	砂入り人工芝2面	11,160
御影台公園	御影台庭球場	ちはら台東5-21	2,782	砂入り人工芝4面	20,339
姉崎公園	姉崎サッカー場	姉崎海岸23-2	12,350	天然芝1面・防球ネット・夜間照明塔	23,385
	姉崎多目的広場	姉崎海岸23-2	4,070	砂入り人工芝・フットサル3面・ジュニアサッカー1面 防球ネット・夜間照明塔	29,765
	姉崎プール	姉崎海岸23-2	3,900	冬季スケート場・流水プール・子供プール・更衣ロッカー室 駐車場・食堂・売店	17,888
	姉崎スケート場	姉崎海岸23-2	3,900	夏季プール・メイニンリンク・サブリンク 食堂・売店	6,600

総称	施設名	所在地	面積(㎡)	面積範囲	概要	平成28年度利用者数
八幡公民館	体育室	八幡1050-1	792.0	床	バレーボールコート2面	26,782
姉崎公民館	体育室	姉崎2150-1	723.0	床	バレーボールコート2面	32,587
有秋公民館	体育室	有秋台西1-3-2	728.5	床	バレーボールコート2面	21,470
市津公民館	体育室	下野90-1	710.6	床	バレーボールコート2面	21,513
南総公民館	体育室	牛久520-1	856.1	床	バレーボールコート2面	20,940
加茂公民館	体育室	養老949-1	955.5	床	バレーボールコート2面	11,842
五井公民館	体育室	五井5472-1	999.3	床	バレーボールコート2面	25,651
辰巳公民館	体育室	辰巳台西3-14-1	712.8	床	バレーボールコート2面	36,666
国分寺公民館	体育室	南国分寺台1-2-6	628.5	床	バレーボールコート1面	19,438

(2) 平成28年度社会体育事業報告

事業名		会場	日程等	対象・参加人数
学校体育施設開放		市立小・中学校	平日・土曜日・日曜日・祝祭日及び夜間	一般市民
市民スポーツ教室	前期	エアロストレッチ教室	臨海体育館 (火) 4月～7月	市民 93名
		バドミントン教室	臨海体育館 (金) 4月～6月	女性 48名
		硬式テニス教室	市津運動広場 (木) 4月～7月	市民 40名
		ナイトジョギング教室	ゼットエーオリーブスタジアム (火) 4月～6月	市民 159名
		やさしいヨガ教室	姉崎保健福祉センター (金) 4月～6月	市民 45名
		ソフトテニス教室	臨海第2庭球場 (火) 4月～7月	市民 39名
	後期	エアロストレッチ教室	臨海体育館 (火) 9月～12月	市民 97名
		バドミントン教室	臨海体育館 (金) 9月～11月	女性 46名
		硬式テニス教室	臨海第2庭球場 (木) 9月～12月	市民 47名
		ナイトジョギング教室	ゼットエーオリーブスタジアム (火) 7月～10月	市民 157名
		やさしいヨガ教室	姉崎保健福祉センター (金) 9月～11月	市民 49名
		ソフトテニス教室	臨海第1庭球場 (火) 9月～12月	市民 32名
市民スポーツ教室	スケート教室	姉崎スケート場	12月5・6・7・8・9日 (全5回)	市民 33名
	スキー教室	長野県斑尾高原	1月27日(金)～29日(日)	市民 28名
各種大会	エンジョイ・レディース・テストナメント	臨海第2庭球場	10月13日(木)	市内在住・在勤の女性 76名
	レディースバドミントン大会	ゼットエー武道場	7月8日(金)	市内在住・在勤の女性 46名
	市民体育祭	市内15会場	10月	市民 14,922名
	市原高滝湖マラソン	高滝ダム周辺	平成29年1月14日(土)	2,208名

事業名	会場	日程等	対象・参加人数
体育協会関係	市民体育大会	市内各会場	通年 一般市民
	競技別各種大会	市内各会場	通年 一般市民
スポーツ推進委員関係	いきいき市原ワンデーマーチ	養老溪谷周辺	4月29日(祝・金) 市民 602名
	ソフトバレーボール大会	三井化学体育館	6月12日(日) 市民 216名
	養老溪谷ファミリーハイキング	養老溪谷周辺	11月27日(日) 市民 302名
	市原市健康マラソン・駅伝大会	ゼットエーオリプリスタジアム周辺	平成29年2月19日(日) 市民 440名
	市原市スポーツ・レクリエーション祭 各地区大会	市内各地区(10地区2事業以上)	平成28年4月～平成29年3月 市民 2,854名
市原市ジュニアゴルフ教室	かずさカントリークラブ	8月2日(火)～8月5日(金)	市内小学3年生～中学3年生 延べ139名
ホームタウン関係	ホームタウンふれあいフェスタ	ゼットエーオリプリスタジアム	5月8日(日) 市内小学生227名
	ジェフレディースと遊ぼう!『サッカーひよこ塾』	ゼットエーオリプリスタジアム	平成29年3月26日(日) 市内4歳～小学4年生とその保護者73名 ※雨天のため、外のイベント中止
	スポーツ体験教室(サッカーおとどけ隊)	市内小学校、幼稚園、保育所	通年 46か所(小学校33、幼稚園4、保育所9)
	千葉ロッテマリーンズ野球&ダンス体験教室	市内小学校、幼稚園、保育所	通年 28か所(小学校15、幼稚園3、保育所10)

(3) 平成28年度学校体育施設開放事業概要

① 趣旨	市民の健康づくりや体力づくりの推進並びにスポーツ活動の普及拡充のために、学校体育施設を体育・スポーツ活動の場として地域住民に開放する。
② 概要	開放学校数 市内小中学校 63校(小学校42校 中学校22校) ※加茂小、加茂中は小中一貫教育校「加茂学園」を1校分と数える。
③ 開放施設	小学校(体育館・校庭) 中学校(体育館・校庭・柔剣道場)

VIII 資 料

1 歴代教育長・教育委員

年度	教 育 長 ・ 教 育 委 員					参 与 員	
39	川上 二典	鈴木 良平 斉田 鶴松	*齊藤源一郎 ○ "	○大田 正雄 安藤 雅章	伊藤新太郎 *本間 隆次		
40	"	"	○ "	" 三橋 力	* "		
41	"	"	○ "	"	* "		
42	○ "	"	○ " 川口 敬次	"	* "	三橋 寛	佐藤 常
43	○ "	"	"	"	* "	"	"
44	○ "	"	"	" 三橋 寛	* "	"	"
45	○ "	"	"	"	* "	杉本 義治郎	"
46	○ "	"	" 中島 秀夫	"	* "	"	"
47	○ "	" 杉本 義治郎	"	"	* "	"	"
48	○ "	"	"	○ "	* "	国吉 忠一	"
49	" 吉田 太郎	"	"	○ "	* "	"	"
50	"	"	"	○ "	* " *齊藤 明	"	"
51	"	"	"	○ "	*石井 正泰		"
52	"	"	"	○ "	* "		"
53	"	"	"	○ "	* "		
54	"	"	○ "	○ "	* "		
55	"	" 小宮 徳次郎	○ "	"	* "		
56	○ "	"	○ "	" 星野 一郎	* "		
57	○ "	"	"	"	* "		
58	○ "	○ "	"	* "	* " 植草 久善		
59	"	○ "	"	* "	"		
60	"	○ "	○ "	* "	"		
61	" 泉水 亀三	"	○ "	* "	"		
62	"	○ "	○ " 長野 正文	* "	"		
63	"	○ "	"	* "	○ "		
元	"	小宮 徳次郎	"	* "	○ "		
2	○ "	"	"	* "	○ "		

年度	教 育 長 ・ 教 育 委 員					参 与 員	
3	○泉水 亀三	小宮 徳次郎	長野 正文 牧野 肇成	*星野 一郎	植草 久善		
4	○ "	"	"	* "	○ "		
	"	"	○ "	泰野 静夫	* "		
5	"	"	○ "	"	* "		
6	"	○ "	○ "	"	* "		
	三木 敏靖	"	"	"	*大野 皎		
7	"	○ "	"	"	* "		
	"	"	伊藤 作平	"	"		
8	"	○ "	"	"	* "		
	"	齋賀 昌五	"	○ "	"		
9	○ "	"	"	○ "	* "		
10	○ "	"	"	"	* "		
11	○ "	"	"	"	* "		
	"	"	飯高 和子	"	"		
12	○ "	"	"	"	* "		
13	○ "	"	"	"	* "		
	"	"	"	*竹下 徳永	浅野 薫之		
14	○ "	"	"	"	"		
	"	○ "	"	* "	"		
15	"	○ "	"	"	"		
	"	"	土岐 典子	*山中 齊	"		
16	"	○ "	"	"	"		
	"	山崎 正夫	"	* "	"		
17	○ "	"	"	"	"		
	"	"	"	* "	○ "		
18	"	"	"	"	"		
	伊藤 均	○ "	"	* "	"		
19	"	○ "	"	"	"		
	"	* "	"	○ "	"		
20	"	"	"	"	"		
	"	* "	"	○ "	"		
21	"	"	"	"	"		
	"	* "	"	○ "	"		
22	"	"	"	"	"		
	"	* "	"	○ "	"		
23	"	"	"	"	"		
	"	* "	"	○ "	白鳥 秀幸		
24	"	"	"	"	"		
	"	○ "	洞 厚子	"	* "		
25	"	"	"	"	"		
	"	○ "	"	船山 慶子	* "		
26	"	"	"	"	"		
	"	○ "	"	"	* "		
27	"	"	"	"	"		
	"	"	"	"	* 前田 周一		
28	"	"	"	"	"		
	"	秋田 秀博	"	"	* "		
29	"	"	"	"	"		

(注) ・*は教育長、○は委員長を示す。

・委員長は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、平成27年7月16日限りで廃止した。

・参与員は、昭和42年10月1日に南総町、加茂村の合併に基づき設置し、昭和52年9月30日限りで廃止した。

2 学校教育諸団体

(1) 市原市教育支援委員会

① 委員

(平成29年7月1日現在)

区分	No.	氏名	所属	役職名	備考
医師	1	田村雅治	たむら医院	医師	
	2	片橋立秋	いちほら耳鼻咽喉科	医師	
	3	林竜介	あねさき林クリニック	医師	新
教育職	4	川崎明美	国分寺台小学校	校長	
	5	齋藤肇一	南総中学校	校長	
	6	遠藤和弘	市原特別支援学校	校長	
	7	瀬川瑞樹	市原特別支援学校	教諭	
	8	栗田和美	養老小学校	教諭	
	9	高部秀人	若宮小学校	教諭	
	10	泉水輝美	菊間中学校	教諭	
	11	田中明美	京葉小学校	教諭	
行政機関	12	大平紀子	白金小学校	養護教諭	新
	13	黒川陽子	発達支援センター	係長	新
	14	立澤聡	発達支援センター	言語聴覚士	新
	15	大内緑	八幡保育所	所長	新
	16	山中吉一	学校教育課	課長	
	17	杉本誠一	教育センター	指導主事	

② 調査員

(平成29年7月1日現在)

区分	No.	氏名	所属	役職名	備考
特別支援教育担当	1	瀬川瑞樹	市原特別支援学校	教諭	
	2	栗田和美	養老小学校	教諭	
	3	田中明美	京葉小学校	教諭	
	4	向井亜紀	市原小学校	教諭	
	5	二瓶加珠子	国分寺台小学校	教諭	
	6	小川恵未	石塚小学校	教諭	
	7	山下貴世	石塚小学校	教諭	
	8	川添淳子	清水谷小学校	教諭	
	9	佐藤佳弘	国府小学校	教諭	
	10	立澤聡	発達支援センター	言語聴覚士	
	11	黒須宏美	発達支援センター	言語聴覚士	

(2) 市原市特別な教育的支援を必要とする児童生徒に係る支援会議委員

(平成29年4月1日現在)

◎会長 ○副会長

氏名	役職等
市原特別支援学校の代表	
布田 玲子	千葉県立市原特別支援学校教諭
医師	
田村 雅治	一般社団法人市原市医師会理事
臨床心理士	
○志村 聡子	一般社団法人千葉県臨床心理士会会員
千葉県中核地域生活支援センターの代表	
高地 優二	千葉県中核地域生活支援センター いちほら福祉ネット所長
学識経験者	
◎伊藤 鉄夫	元淑徳大学総合福祉学部教授

(3) 市原市通学区域調整委員会委員

(平成29年7月1日現在)

氏名	役職等
学識経験者	
古川 謙一	市原市青少年相談員連絡協議会 副会長
学識経験者	
片岡 仁	市原市民生委員児童委員協議会 主任児童委員
小学校長	
渡辺 和也	市原市立菊間小学校 校長
小学校長	
佐久間 武	市原市立石塚小学校 校長
中学校長	
田中 良和	市原市立ちはら台南中学校 校長
町会長連合会代表	
鳥海 哲男	市原市町会長連合会 会長
PTA連絡協議会代表	
中野 茂樹	市原市PTA連絡協議会事務局 次長
市職員	
藤井 信行	市民活動支援課 課長
市職員	
中台 正樹	交通政策課 課長

(4) 市原市通学通園路事故防止対策協議会委員

(平成 29 年 5 月 1 日現在)

	氏名	機関・所属名	職名	備考
1	齋藤 仁志	市原警察署	交通課長	
2	林 雄一	市原土木事務所	維持課長	
3	小川 智道	市原土木事務所	鶴舞出張所長	
4	中台 正樹	市原市 都市部	交通政策課長	
5	内海 幹雄	市原市 土木部	土木管理課長	
6	石渡 敏之	市原市 土木部	道路建設課長	
7	實籾 英夫	市原市 土木部	道路維持課長	
8	篠原 一成	市原市 土木部	南部土木事務所長	
9	木嶋 美和	市原市小学校校長会	会長 (戸田小学校長)	
10	山本 哲也	市原市中学校校長会	会長 (辰巳台中学校長)	
11	山中 吉一	市原市 学校教育部	学校教育課長	
12	柴崎 雅之	市原市 学校教育部	指導課長	
13	渡邊 誠	市原市 教育総務部	教育施設課長	協議会会長

※任期：平成 29 年 5 月 1 日～平成 31 年 4 月 30 日

(5) 市原市学校規模適正化検討委員会委員

◎会長 ○副会長

(平成 28 年 8 月 18 日委嘱時点)

	氏名	選出区分	組織名	役職
1	◎土田 雄一	学識経験者	千葉大学	教授
2	○鐵本 和弘	学識経験者	帝京平成大学	教授
3	鎗田 良子	学識経験者	元市内小学校長	
4	潤間 和子	小中学校教職員	市原市小学校校長会	総務・会計
5	山本 哲也	小中学校教職員	市原市中学校校長会	副会長
6	豊岡 義行	児童・生徒の保護者	市原市 P T A 連絡協議会	会長
7	鶴岡 三津子	児童・生徒の保護者	市原市 P T A 連絡協議会	副会長
8	鳥海 哲男	地域の実情に精通する者	市原市町会長連合会	会長
9	小池 佑治	地域の実情に精通する者	市原市町会長連合会	副会長
10	御簾納 正一	公募		

(6) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

①小学校

(平成29年4月1日現在)

No.	小学校名	学 校 医		学 校 歯 科 医	学校薬剤師
		内 科 医	眼科・耳鼻科医		
1	八幡	石川達雄・倉山英生	清川正浩 和田二郎	宇塚律子・初芝成之	小澤美佳
2	菊間	寺嶋雅史・山内健嗣	(清川広恵) (片橋立秋)	及川喜和・松田澄江	井上 浩
3	市原	小野木淳	(清川正浩) (橋本純弥)	渡部聡明	白井和子
4	辰巳台東	高 博明・鈴木章浩	(清川広恵) (片橋立秋)	土橋信男・村西俊哉	山田仁之
5	辰巳台西	関澤裕人・山内健嗣	(清川広恵) (片橋立秋)	川畑 格・高橋啓子	安部千百合
6	五井	金 信浩・馬場奏子 徳政直起・野崎 修	麻薙 薫 大倉 崇	重野 契・木村守宏 芹澤誠一・荻野 淳	石原タツ
7	白金	長谷川史郎・荒原健男	(清川広恵) (和田二郎)	伊藤修一・田中國資	伊藤瑠美子
8	国府	大岡 光	(宮沢敏郎) (大倉 崇)	佐藤由信	石井哲也
9	京葉	川越理香・森 淳夫 荒原健男	(齊藤 隆) (大倉 崇)	猪俣哲夫・時田直人 本田 薫	岡本玲子
10	千種	越川健太郎・茂久田修 染谷知宏・森 淳夫	麻薙 薫 (蔵内隆秀)	大野裕久・稲葉 洋 水田 進・村瀬俊彦	岡本玲子
11	東海	鎗田 努	(齊藤 隆) (大倉 崇)	千葉精春	井口昌樹
12	姉崎	内田威一郎・四ツ谷敏朗	広松正児 蔵内隆秀	松田 博・小泉一明	小西弘晃
13	有秋東	四ツ谷諭	(広松正児) 千葉恭久	小泉 涉	麻薙靖人
14	海上	鎗田 正	(橋本ゆう子) 蔵内隆秀	加賀美毅樹	佐久間正巳
15	市西	大木美秀	(齊藤 隆) (大倉 崇)	佐久間博史	井口昌樹
16	養老	大木美秀	(宮沢敏郎) (蔵内隆秀)	加賀美毅樹	永嶋謙一
17	湿津	碓井健司	(清川正浩) 片橋立秋	中島 暢	小室裕保
18	市東第一	奥田 整	(清川広恵) 片橋立秋	山本利男	国吉絢子
19	戸田	永野佑一	(田村雅弘) (千葉恭久)	永野伸一	小野昌一
20	牛久	三橋京子	(田村雅弘) (千葉恭久)	三橋博隆	星野伊久雄
21	内田	三橋 淳	(麻薙 薫) (蔵内隆秀)	田川七郎	安藤利男
22	鶴舞	三橋 淳	(麻薙 薫) (蔵内隆秀)	小宮敏彦	石川寿一

No.	小学校名	学 校 医		学 校 歯 科 医	学校薬剤師
		内 科 医	眼科・耳鼻科医		
23	有秋西	高岡 敦・稲葉恵子	(広松正児) (千葉恭久)	藏内優子・渡辺孝行	宮坂知江
24	若葉	鈴木 斌・泉水 昇	麻薙 薫 大倉 崇	小泉一明・川上一秀	徳政敏子
25	明神	内田威一郎・高岡 敦	(広松正児) 藏内隆秀	小池清二・松田裕一	伊藤康行
26	若宮	渡部十九六	清川広恵 和田二郎	加賀美勝仁	伊藤 均
27	石塚	倉持宏明・山見智子	(清川正浩) (和田二郎)	浅野薫之・伊藤祐好	小野崎章
28	青葉台	茂久田修・四ツ谷 諭	広松正児 千葉恭久	水田 進・鎗田四郎	藤田裕美
29	白幡	山見智子	(清川正浩) (橋本純弥)	泉水博史	古川昭男
30	国分寺台	野崎 修・山越弘明	宮沢敏郎 (大倉 崇)	内山 茂・常泉正明	小西恵可
31	光風台	田村雅治・三橋京子	田村雅弘 (藏内隆秀)	伊藤祐好・重野 契	高崎由紀子
32	寺谷	田村雅治	(橋本ゆう子) (千葉恭久)	齋藤則之	今関美恵子
33	国分寺台西	大岡 光・徳政 直起	(橋本ゆう子) (大倉 崇)	泉水孝夫・末廣幸文	吉井加寿子
34	有秋南	稲葉恵子	広松正児 (千葉恭久)	大野裕久	麻薙靖人
35	国分寺台東	大木美秀・小椋健司	(橋本ゆう子) (大倉 崇)	高橋秀文・高宮晃吉	徳政敏子
36	水の江	碓井健司・押田恵子	(宮沢敏郎) 橋本純弥	松原雅二・稲葉 洋	岡本 衛
37	五所	長谷川史郎	橋本ゆう子 (和田二郎)	高橋啓子	伊藤瑠美子
38	清水谷	西岡 正・山本真司 斉藤公男	(田村雅弘) 橋本純弥	常泉正明・浅野裕之 渡邊聖子	安部千百合
39	牧園	安藤 靖・下山真彦	(麻薙 薫) (橋本純弥)	土橋信男・長野高志	国吉絢子
40	ちはら台桜	押田恵子・斉藤公男 西岡 正	(清川正浩) (橋本純弥)	宮吉正人・石渡純也 松田英一郎	伊藤浩美
41	加茂	田中保彦	(田村雅弘) (千葉恭久)	豊田博志	蔭山幸江

②中学校

(平成29年4月1日現在)

No.	中学校名	学 校 医		学 校 歯 科 医	学校薬剤師
		内 科 医	眼科・耳鼻科医		
1	八幡	倉山英生・関 誠	清川正浩 和田二郎	浅野薫之・鎗田 整	伊藤浩美
2	菊間	山内健嗣	(宮沢敏郎) (片橋立秋)	古地信二	小野崎章
3	市原	今井 均	(齊藤 隆) (橋本純弥)	宮吉 誠	白井和子
4	五井	馬場奏子・高野 慎 鎗田 努	橋本ゆう子 大倉 崇	鹿島宗幹・古波倉敏 中澤信治	矢嶋照雄
5	東海	小出貢二	齊藤 隆 大倉 崇	小泉 涉	井口夏江
6	姉崎	内田威一郎・遠山洋一	(広松正児) (千葉恭久)	小池清二・水田 茂	浜文
7	三和	山越弘明	橋本ゆう子 (蔵内隆秀)	本田 薫	安藤純子
8	湿津	鈴木和浩	田村雅弘 片橋立秋	中島 暢	小室裕保
9	市東	杉田 茂	宮沢敏郎 片橋立秋	山本利男	国吉絢子
10	辰巳台	安藤 靖・小野木 淳 鈴木啓之	(宮沢敏郎) 角南滋子	馬橋敏紀・松原雅二 佐久間尚志	坂本知子
11	加茂	田中保彦	田村雅弘 千葉恭久	下 利弘	蔭山幸江
12	南総	藤原 稔・三橋 淳	(麻薙 薫) 蔵内隆秀	田中 陽・渡辺哲広	星野伊久雄
13	若葉	泉水 昇・山崎祐二	麻薙 薫 (大倉 崇)	渡邊孝雄・時田直人	古川昭男
14	有秋	高岡 敦・越川健太郎	(広松正児) 千葉恭久	齋藤則之・深川義夫	石井哲也
15	八幡東	寺嶋雅史	清川広恵 和田二郎	佐久間博史	仲村裕樹
16	国分寺台	飯倉康弘・小椋健司	齊藤 隆 (大倉 崇)	藤平真樹・岡本芳敬	松本弘行
17	姉崎東	遠山洋一	広松正児 (千葉恭久)	木村孝雪	細川清史
18	双葉	山形敏之	橋本ゆう子 (蔵内隆秀)	村西俊哉	小野昌一
19	千種	伊嶋正弘・小出貢二	(麻薙 薫) (蔵内隆秀)	西牧佳明・伊藤修一	水野嘉宏
20	国分寺台西	濱田哲郎・渡部宏嗣	(齊藤 隆) (大倉 崇)	鶴岡和之・宗田友紀子	中島初枝
21	ちはら台南	安藤 靖・下山真彦 関澤裕人	宮沢敏郎 橋本純弥	遠藤 情・片井正裕 宮吉 誠	永野祐太郎
22	ちはら台西	鈴木和浩・下山真彦	(清川正浩) 橋本純弥	及川義久・長谷川良二	中須賀美奈子

③幼稚園

(平成29年4月1日現在)

No.	幼稚園名	学 校 医		学 校 歯 科 医	学校薬剤師
		内 科 医	眼科・耳鼻		
1	八 幡	金 信 浩		初 芝 成 之	井 上 浩
2	辰巳台	安 藤 靖		及 川 義 久	小 野 一 恵
3	千 種	馬 場 奏 子		村 瀬 俊 彦	岡 本 茂
4	惣 社	大 木 美 秀		千 葉 精 春	鈴 木 文 代
5	有 秋	鶴 岡 信 博		田 中 陽	宮 坂 知 江
6	牛 久	藤 原 稔		佐 藤 由 信	今 関 美 恵 子

(7) 市原市学校給食共同調理場運営委員会委員

(平成29年7月1日現在)

職 名	氏 名	職 名	氏 名
市原健康福祉センター長 (市原保健所長)	藤川 眞理子	国分寺台中学校PTA	茂木 雅宏
菊間小学校長	渡辺 和也	国分寺台東小学校PTA	玉野 仁紀
白幡小学校長	風戸 静江	千種中学校PTA	豊島 正久
京葉小学校長	相馬 智久	牛久小学校PTA	物江 陽介
牛久小学校長	齋藤 秀子	姉崎小学校PTA	深山 友和
湿津小学校長	金本 啓二	水の江小学校PTA	渡邊 啓太
市原中学校	小原 保孝	市原市医師会代表	田村 雅治
有秋中学校長	地引 等	市原市歯科医師会代表	齋藤 則之
湿津中学校長	伊藤 隆男	市原市薬剤師会代表	宮坂 知江

3 社会教育諸団体

(1) 市原市社会教育委員

◎委員長 ○副委員長

(平成29年7月20日現在)

氏 名	役 職 等
鶴 岡 み つ 子	市 立 小 学 校 校 長 会
箱 石 博 昭	市 立 中 学 校 校 長 会
小 野 央	県 立 高 等 学 校 校 長 会 市 原 地 区
伊 藤 功	市 原 市 老 人 ク ラ ブ 連 合 会
逸 見 悦 子	市 原 市 文 化 団 体 連 合 会
藤 田 一 哉	市 原 市 体 育 協 会
宮 崎 雄 一	市 原 市 青 少 年 相 談 員 連 絡 協 議 会
池 永 知 哉	市 原 市 P T A 連 絡 協 議 会
明 賀 彦 之	市 原 市 町 会 長 連 合 会
◎ 西 城 正 俊	学 識 経 験 者
大 浦 善 博	学 識 経 験 者
丹 治 啓 介	学 識 経 験 者
○ 今 西 乃 子	学 識 経 験 者

(2) 市原市立公民館運営審議会委員

◎委員長 ○副委員長

(平成 29 年 7 月 21 日現在)

氏 名	役 職 等
足 立 英 俊	社会教育の関係者
石 井 健	社会教育の関係者
山 田 孝 雄	社会教育の関係者
◎ 羽 鳥 シズ子	社会教育の関係者
○ 高 橋 智枝子	社会教育の関係者
田 村 壽 英	社会教育の関係者
清 水 隆	社会教育の関係者
永 田 純 子	社会教育の関係者
小 林 誠	社会教育の関係者
田 中 良 和	学校教育の関係者
岡 本 英 樹	学校教育の関係者
水 口 章	学識経験者
外 山 洋 子	学識経験者
小 宮 千代子	家庭教育の関係者
志 田 泰	家庭教育の関係者

(3) 市原市立中央図書館協議会委員

(平成29年7月1日現在)

氏名	役職等
学校教育関係者	
黒須正明	市原市私立幼稚園協会会長
御園生文雄	市原市立小学校長会
北森功	市原市立中学校長会
小野央	千葉県高等学校長協会市原地区
社会教育関係者	
簾尾宏之	市原市PTA連絡協議会地区常任委員
中村京子	千葉県高等学校PTA連合会市原地区
淀美津子	いちほら文庫・おはなし会連絡協議会代表
家庭教育関係者	
若林優利	市原市子ども会育成会連絡協議会会計
学識経験者	
安田秀喜	帝京平成大学図書館長
長田翼	市原市社会福祉協議会ソーシャルワーカー
正司博徳	元市原市立中央図書館長
千錫烈	関東学院大学社会学部現代社会学科准教授

(4) 市原市青少年問題協議会委員

◎会長

(平成 29 年 7 月 25 日現在)

氏 名	役 職 等
◎ 小 出 譲 治	市長
菊 岡 多鶴子	市議会議長
伊 佐 和 子	教育民生常任委員長
倉 本 武 夫	市原警察署長
藤 川 眞理子	市原健康福祉センター長
石 川 雅 秀	市立小学校長の代表者
尾 澤 正 人	市立中学校長の代表者
笹 子 泰 明	市内の高等学校長の代表者
星 野 義 行	市保健福祉部長
切 替 元	市子ども未来部長
石 井 昌 憲	市経済部長
前 田 周 一	市教育長
齋 藤 利 光	市教育委員会事務局 学校教育部長
鈴 木 昌 武	市教育委員会事務局 生涯学習部長

(5) 市原市青少年指導センター運営協議会委員

(平成 29 年 7 月 1 日現在)

号 委員	氏 名	役 職 等
1 号 委員 教 育 者 関 係 者	齋 藤 利 光	市原市教育委員会 学校教育部 部長
	小 林 一 雄	千葉県高等学校長協会市原地区校長会代表
	宮 崎 雄 一	市原市社会教育委員会議代表
	尾 澤 正 人	小中学校校長代表 学校警察連絡協議会会長
2 号 委員 児 童 福 祉 者 関 係 者	山 本 富 彦	市原市民生委員児童委員協議会代表
	鴫 矢 元 彰	市原地区保護司会 副会長
	近 藤 昇 司	市原市防犯協会代表
	古 川 謙 一	市原市青少年相談員連絡協議会 副会長
	秋 田 錦一郎	市原市青少年補導員連絡協議会 会長
	川 口 昭 子	市原地区更正保護女性会 会長
3 号 委員 警 察 者 関 係 者	柴 田 宜 明	市原警察署生活安全課 課長
4 号 委員 学 経 験 者	杉 本 朝 春	市原市退職校長会 元小学校長
	泉 水 正	市原市退職校長会常任会理事 元中学校長
5 号 委員 民 間 団 体 表	齋 藤 信 一	市原市 PTA 連絡協議会 副会長
	林 剛 史	市原市臨海部工場連絡会代表

(6) 市原市文化財審議会委員

(任期 平成29年6月1日～平成31年5月31日)

番号	役職	氏名	備考
1		市毛 勲	
2		小野寺 節子	
3		香月 節子	
4		川戸 彰	
5		紺野 敏文	
6	副会長	鈴木 仲秋	
7	会長	鷹野 光行	
8		西脇 康	
9		原田 一敏	
10		丸山 純	

(7) 市原市美術資料収集選定委員会委員

(任期 平成29年7月1日～平成31年6月30日)

番号	役職	氏名	備考
1	委員長	米田 耕司	
2		木田 拓也	
3		河野 実	
4		田宮 文平	
5		前川 公秀	

(8) 平成29年度市原市スポーツ推進委員

(平成29年4月1日現在)

地区	No	氏名	性別	指導可スポーツ・資格	地区	No	氏名	性別	指導可スポーツ・資格	
市原	1	浅野 英美	男		三和	46	高橋 みどり	女		
	2	吉田 輝夫	男			47	羽鳥 秀一	男	野球	
	3	今井 和幸	男			48	秋成 真	男	バレーボール	
	4	岡本 均	男			49	黒須 寛子	女		
	5	魚路 昌宏	男	陸上		50	坂巻 利之	男	テニス、水泳	
	6	宮田 拓和	男			南	51	牧澤 利浩	男	
	7	鈴木 聡	男		52		日山 正泰	男	ソフトテニス	
	8	大江 邦彦	男		53		伊藤 陽子	女		
	9	石渡 政彦	男		54		小出 伸治	男		
	10	依田 輝男	男		55		鈴木 優子	女	バレーボール	
	11	梅谷 晃弘	男		総		56	氷室 佐和子	女	
	12	仲村 淳樹	男	野球、サッカー、ラグビー		57	小柳 正公	男	バドミントン	
五井	13	川口 浩史	男	野球		58	村越 真裕	男		
	14	實川 力	男	サッカー		加茂	59	久保田 弘美	女	日本体育協会アシスタントマネージャー
	15	福原 正巳	男	野球、ソフトボール、ドッジボール			60	中條 雅和	男	
	16	大野 寛人	男				61	杉田 政行	男	野球、バレーボール、日本体育協会アシスタントマネージャー
	17	松尾 良輔	男	野球	62		鎌滝 育男	男		
	18	森田 祥行	男		63		市原 秀和	男		
	19	大澤 孔志	男		64		相川 徳光	男	サッカー	
	20	海野 直美	女	スキー(初心者対象)	65		中澤 力生	男		
	21	南條 達弘	男	水泳、ゴルフ、スキー、テニス	66		小宮 直人	男		
	22	中島 洋平	男	野球	辰巳台		67	宮内 弘幸	男	野球
23	宗條 浩和	男		68			永徳 仁	男	野球、ソフトバレー	
24	小田 勝彦	男		69		清水 富貴子	女	バレーボール		
25	相川 真樹	男		70		横田 れい子	女			
姉崎	26	作阿彌 弘之	男			71	中庭 康行	男	合気道	
	27	藤田 知嗣	男			72	田中 淳一	男	マラソン	
	28	阿部 光代	女	バレーボール	73	菊地 三奈美	女			
	29	中村 信弘	男	野球	74					
	市津	30	水谷 恵子	女		有秋	75	安倍 保男	男	軟式野球、インディアカ
		31	吉富 智子	女			76	廣中 芳孝	男	バレーボール、ソフトバレーボール
		32	山口 隆治	男	野球、ソフトボール		77	中島 隆彰	男	野球
		33	山崎 裕基	男	アーチェリー		78	小林 潤一	男	バレーボール、野球
34		藪田 靖人	男	野球	79		橋本 宏幸	男		
35		北崎 三佐江	女		80		宮本 清春	男		
三和	36	森 保彦	男		81		鈴木 由希子	女		
	37	古川 利夫	男	バドミントン、野球	82		三橋 晃子	女		
	38	丸 和行	男		ちはら台		83	中村 克己	男	野球
	39	小出 孝	男				84	伊藤 昭則	男	
	40	下道 裕之	男	テニス		85	丸 晶	男		
	41	相野 喜昭	男			86	石井 浩子	女	ソフトテニス	
	42	飛鋪 芳夫	男			87	三浦 麻美	女		
	43	高石 忠	男			88	牧口 孝の	女		
44	今関 寿美江	女		89	森元 久美子	女				
45	石井 直樹	男		90	千葉 和彦	男	野球、バスケットボール			

(9) 市原市スポーツ推進審議会委員

1号委員（学識経験がある者）

（平成29年7月1日現在）

氏名	役職	主な経歴
廣橋 義敬		千葉大学名誉教授 元清和大学副学長・教授 日本体育行政学会会員（理事歴任） 元千葉県スポーツ審議会委員 第65回国民体育大会常任委員
下原 正規		(公財)市原市体育協会理事長 (公財)千葉県体育協会評議員
久保田 弘美		市原市スポーツ推進委員連絡協議会副会長
土岐 幸雄		(公財)市原市地域振興財団 事務局長
高橋 仁		帝京平成大学地域医療学部医療スポーツ学科准教授 東京都アスレティックトレーナー連絡協議会副会長 日本バレーボール協会強化事業本部メディカル委員会トレーナー部副主事 日本オリンピック委員会強化スタッフ
伊藤 数典		市原市小中学校体育連盟会長 市原市立姉崎中学校長
門脇 倭雄		ちはら台地区社会体育振興会副会長 (公財)日本障がい者協会スポーツ指導員 (一社)日本ボッチャ協会審判 介護保険法福祉用具取扱相談員 介護保険法ホームヘルパー2級

(10) (公財)市原市体育協会役員 (平成29年4月1日現在)

役 員	氏 名
理 事 長	下 原 正 規
副 理 事 長	常 澄 忠 男
専 務 理 事	藤 田 一 哉
常 務 理 事	永 野 博
常 務 理 事	鈴 木 昌 武
理 事	伊 藤 数 典
	泉 水 正
	河 野 一 雄
	大 沢 孝 文
	松 本 克 彦
	秋 葉 恵 子
	鶴 岡 み つ 子
	岩 崎 修 一
	卯 月 明 美
外 崎 弘 文	
監 事	景 山 秀 貴
	齋 藤 精

(公財)市原市体育協会参加団体長

(平成29年7月1日現在)

参 加 団 体	氏 名	参 加 団 体	氏 名
野 球	井 上 孝 一	ボ ク シ ン グ	吉 田 峰 行
卓 球	鈴 木 茂	ラ イ フ ル 射 撃	実 粂 操
ソ フ ト テ ニ ス	田 中 義 昭	ス キ ー	伊 藤 実
柔 道	村 上 順 一	ア マ チ ュ ア ゴ ル フ	濱 田 桂
剣 道	上 野 勝	体 操	齋 藤 藤 太
陸 上	松 本 靖 彦	ス ケ ー ト	菊 池 洋 己
バ レ ー ボ ー ル	齋 藤 一 雄	ボ ウ リ ン グ	須 田 栄 一
バ ド ミ ン ト ン	瀧 本 和 大	合 気 道	鶴 岡 忠 良
サ ッ カ ー	下 原 正 規	少 林 寺 拳 法	鈴 木 昌 俊
テ ニ ス	三 上 公 一	自 転 車 競 技	加 島 正 男
弓 道	藤 平 晃	カ ヌ ー	森 大 死
水 泳	増 山 至	綱 引	時 田 擴 央
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	宮 部 和 男	な ぎ な た	常 澄 忠 男
ラ グ ビ ー フ ッ ト ボ ー ル	棒 仁 滋	ゲ ー ト ボ ー ル	鈴 木 昌 俊
ソ フ ト ボ ー ル	斉 藤 直 樹	ア ー チ ョ ー	邊 見 日 出 夫
ハ ン ド ボ ー ル	篠 原 一 成	ダ ン ス ス ポ ー ツ	中 島 立 夫
ク レ ー 射 撃	島 崎 悦 昌	太 極 拳	山 本 弘
相 撲	藤 田 明 男	グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ	中 村 利 行
空 手 道	沖 野 龍 夫	ス ナ ッ グ ゴ ル フ	石 井 健
ヨ ッ ト	中 野 繰 一	レ ク リ エ ー シ ョ ン	藤 田 明 男
		ス ポ ー ツ 少 年 団	泉 水 正

(公財) 市原市体育協会参加団体理事長

(平成29年7月1日現在)

参加団体	氏名	参加団体	氏名
野球	中島 賢一	ボクシング	齊藤 薫
卓球	田辺 義博	ライフル射撃	黒田 直子
ソフトテニス	西村 直己	スキー	星野 義行
柔道	鶴岡 富士夫	アマチュアゴルフ	
剣道	大沢 孝文	体操	串田 工
陸上	松本 克彦	スケート	外崎 弘文
バレーボール	吉田 行正	ボウリング	
バドミントン	伊藤 晃一	合気道	木村 敏明
サッカー	山越 康義	少林寺拳法	鎌倉 幸雄
テニス	斉藤 績	自転車競技	行木 孝
弓道	二本木 誠	カヌー	小倉 時義
水泳	萩原 光良	綱引	秋山 幸一
バスケットボール	庄司 健二	なぎなた	富士原文子
ラグビーフットボール	神尾 善二	ゲートボール	中西 紀元
ソフトボール	多田 敏幸	アーチェリー	内藤 和夫
ハンドボール	藤田 秀邦	ダンススポーツ	瀬戸口 寛
クレール射撃	三橋 昭	太極拳	
相撲	藤井 志郎	グラウンド・ゴルフ	
空手道	関谷 隆幸	スナッグゴルフ	
ヨット	鶴岡 昌士	レクリエーション	
		スポーツ少年団	

(11) 市原市社会体育振興会会員 (平成29年度)

(平成29年7月1日現在)

選出区分	氏名	選出区分	氏名
五井地区会長	國吉 秀典	スポーツ推進委員連絡協議会副会長	浅野 英美
辰巳台地区会長	中山 安久		川口 浩史
市原地区会長	小池 佑治	スポーツ推進委員連絡協議会理事	吉田 輝夫
姉崎地区会長	根本 義男		實川 力
市津地区会長	秋葉 貞興		作阿彌 弘之
三和地区会長	鶴岡 良二		森 保彦
南総地区会長	箕 箸 博		高石 忠
加茂地区会長	松本 靖彦		牧澤 利浩
有秋地区会長	安倍 保男		中條 雅和
ちはら台地区会長	梶野 茂人		宮内 弘幸
スポーツ推進委員連絡協議会会長	廣中 芳孝		中島 隆彰
スポーツ推進委員連絡協議会副会長	久保田 弘美		伊藤 昭則

4 市原市立学校一覧

【小学校】

※電話番号の下端はFAXです。

(平成29年4月1日現在)

No.	小学校名	電話番号	校長氏名	教頭氏名	所在地	No.	小学校名	電話番号	校長氏名	教頭氏名	所在地
1	八幡	41-1953 0644 42-2656	天野 桂	積田 兆生	〒290-0062 八幡530	22	鶴舞	88-2014 88-2781	井上 久	鈴木 徹	〒290-0512 鶴舞708
2	菊間	41-3617 0196 42-2655	渡辺 和也	佐藤 正一	〒290-0007 菊間1620-1	23	有秋西	66-0674 5951 66-8673	伊藤 久美子	稲富 光有	〒299-0125 有秋西2-3
3	市原	41-1048 1045 42-2654	及川 仁	毛塚 真澄	〒290-0011 能満1320	24	若葉	22-1581 1699 24-8148	鶴岡 みつ子	高田 浩光	〒290-0056 五井5555-1
4	辰巳台東	74-3671 2130 75-3697	潤間 和子	坂口 弘樹	〒290-0003 辰巳台東4-13	25	明神	61-3634 3368 61-1079	楠 浩	栗原 裕一郎	〒299-0111 姉崎1850
5	辰巳台西	74-1874 2780 75-3696	長坂 徳敏	高部 利昭	〒290-0004 辰巳台西4-16	26	若宮	41-2364 2327 42-2675	清水 孝	田中 恵理子	〒290-0006 若宮3-13
6	五井	21-1049 8468 24-8365	河野 良一	堀川 裕二 東 周	〒290-0055 五井東 1-6-3	27	石塚	41-9142 9108 42-2653	佐久間 武	榎本 正信	〒290-0061 八幡石塚2-4
7	白金	21-0207 0248 24-8364	平野 剛	安藤 康哉	〒290-0051 君塚3-19	28	青葉台	62-3888 3904 62-5733	岡本 英樹	植松 雅彦	〒299-0117 青葉台 1-10-1
8	国府	21-0576 24-6296	佐久間 幹男	栗生 富男	〒290-0031 村上1402-1	29	白幡	74-9797 4936 75-3692	風戸 静江	村杉 有	〒290-0005 山木108
9	京葉	21-1725 1846 24-8363	相馬 智久	近藤 哲	〒290-0038 五井西 3-9-2	30	国分寺台	23-1444 1287 24-8147	川崎 明美	川村 剛	〒290-0075 南国分寺台 3-2
10	千種	21-0703 0166 24-8362	林 善幸	田中 哲也	〒299-0102 青柳1801	31	光風台	36-6502 6512 36-7663	石川 雅秀	加藤 浩子	〒290-0255 光風台4-546
11	東海	21-1676 1082 24-8157	佐藤 進	清水 善治	〒290-0032 廿五里558	32	寺谷	95-3001 3027 95-4229	池田 利之	菌田 隆司	〒290-0236 寺谷687-1
12	姉崎	61-0058 5974 61-1397	大野 雄次	熊田 雅彦	〒299-0118 椎津461	33	国分寺台西	21-5411 2612 24-8143	積田 明雄	二階堂 早苗	〒290-0072 西国分寺台 2-11-1
13	有秋東	66-0026 8973 66-7097	唐澤 利文	出本 晴美	〒299-0115 不入斗753	34	有秋南	66-1224 1248 66-8672	福原 昌章	村上 博樹	〒299-0127 桜台3-1-1
14	海上	36-0802 36-0997	松本 英一	齋藤 朋毅	〒290-0258 神代125	35	国分寺台東	21-5351 5352 24-8129	比良田 基文	石郷岡 裕子	〒290-0074 東国分寺台 5-1
15	市西	36-0185 0119 36-7669	佐藤 文美	大網 栄治	〒290-0207 海士有木1130	36	水の江	52-1700 4001 52-3382	中村 修一	長谷川 晋	〒290-0141 ちはら台東 2-15
16	養老	36-0054 3943 36-7668	小嶋 邦康	岩瀬 恵子	〒290-0217 松崎820	37	五所	42-2400 2727 42-2720	小出 保夫	野崎 由美子	〒290-0066 五所2154-1
17	湿津	74-0603 2200 75-3695	金本 啓二	三橋 礼子	〒290-0171 潤井戸 2299-14	38	清水谷	52-3681 3682 52-3691	小野寺 源彦	小坂 祐一	〒290-0142 ちはら台南 5-2
18	市東第一	52-0656 1109 52-2274	廣瀬 敦子	山内 剛	〒290-0151 瀬又1820	39	牧園	74-1375 1191 74-1354	岡本 健一	鶴岡 昌昭	〒290-0142 ちはら台南 2-7
19	戸田	95-3321 0906 95-4429	木嶋 美和	折野 真史	〒290-0221 馬立830	40	ちはら台桜	52-6401 52-6422	御園生 文雄	仁科 俊	〒290-0141 ちはら台東 5-13
20	牛久	92-0022 0024 92-4452	齋藤 秀子	植村 隆	〒290-0232 皆吉933-2	41	加茂	96-0042 0007 96-0292	山田 正治	副校長 菅澄 秀明 教頭 矢野 健志	〒290-0541 平野123
21	内田	92-0130 92-2906	佐久間 義雄	鈴木 啓子	〒290-0506 島田20						

【中学校】

※電話番号の下段はFAXです。

(平成29年4月1日現在)

No.	中学校名	電話番号	校長氏名	教頭氏名	所在地	No.	中学校名	電話番号	校長氏名	教頭氏名	所在地
1	八幡	41-0772 0764 42-2668	齋藤 和夫	鎗田 昭	〒290-0062 八幡500	12	南総	92-0044 3661 92-4476	齋藤 肇一	野崎 秀二	〒290-0509 安久谷140
2	菊間	41-3618 0197 42-2667	吉永 和義	藤田 嘉治	〒290-0007 菊間1850	13	若葉	21-7911 6938 24-8384	小出 博一	渡邊 重	〒290-0056 五井5308
3	市原	41-3424 3435 42-2664	小原 保孝	井上 大一	〒290-0011 能満1450	14	有秋	66-1066 1192 66-8704	地引 等	伊藤 究	〒299-0115 不入斗1200
4	五井	21-3385 3386 24-8389	土岐 英二	副校長 下山 倫光 教頭 秦原 浩	〒290-0056 五井922-2	15	八幡東	43-7808 7803 42-2659	國吉 正彦	根本 尚美	〒290-0007 菊間428
5	東海	36-1682 3922 36-7679	米沢 久志	小出 友延	〒290-0265 今富477	16	国分寺台	22-4567 4429 24-8376	箱石 博昭	宮原 尚	〒290-0075 南国分寺台2-1
6	姉崎	61-0100 2131 61-1498	伊藤 数典	山崎 剛	〒299-0111 姉崎2156	17	姉崎東	61-6411 6462 61-1459	宮 郁	中島 基樹	〒299-0111 姉崎3056-1
7	三和	36-0141 0145 36-7675	北森 功	渡辺 親広	〒290-0204 磯ヶ谷1703	18	双葉	36-6211 6201 36-7673	山越 康義	宮下 信一	〒290-0255 光風台1-475
8	湿津	74-0021 1694 75-3803	伊藤 隆男	國吉 浩二	〒290-0171 潤井戸2297-2	19	千種	21-2918 6254 24-3029	鶴岡 三知夫	草刈 祥智	〒299-0109 千種6-1-1
9	市東	52-0007 1120 52-2292	吉村 政幸	早川 顕	〒290-0163 東国吉356	20	国分寺台西	43-1831 1862 42-2658	尾澤 正人	阿部 顕次郎	〒290-0073 国分寺台中央 5-1-1
10	辰巳台	74-2475 1250 75-3802	山本 哲也	今道 和信	〒290-0003 辰巳台東2-2	21	ちはら台南	52-1781 1788 52-0261	田中 良和	岡野 秀次	〒290-0142 ちはら台南 5-3
11	加茂	96-0042 0007 96-0292	山田 正治	村松 邦生	〒290-0541 平野123	22	ちはら台西	40-5911 40-5115	牧田 万里子	仰木 雅彦	〒290-0143 ちはら台西 5-1

【幼稚園】

※電話番号の下段はFAXです。

(平成29年4月1日現在)

No.	幼稚園名	電話番号	園長氏名	教頭氏名	所在地	No.	幼稚園名	電話番号	園長氏名	教頭氏名	所在地
1	八幡	41-0565 42-2657	石井 知佳代	須藤 奈津子	〒290-0062 八幡1055-1	4	惣社	21-0092 24-8367	今村 多珠代	関根 映子	〒290-0023 惣社2-7-7
2	辰巳台	74-6030 75-3698	高橋 京子	廣田 明子	〒290-0003 辰巳台東2-21-1	5	有秋	66-0182 66-8685	福山 里穂子	植草 京子	〒299-0125 有秋台西2-3
3	千種	21-1986 24-8368	三宅 加代子	佐野 さやか	〒299-0102 青柳2050	6	牛久	92-0121 92-4459	三橋 まゆみ	山内 友美	〒290-0225 牛久342

市 原 市 教 育 要 覧

平成29年9月

発 行／市原市教育委員会

〒290-8501

千葉県市原市国分寺台中央1丁目1番地1

TEL0436 (23) 9845 (直通)

編 集／市原市教育委員会教育総務課

表 紙／市原市いじめ『ゼロ』宣言 市長報告

